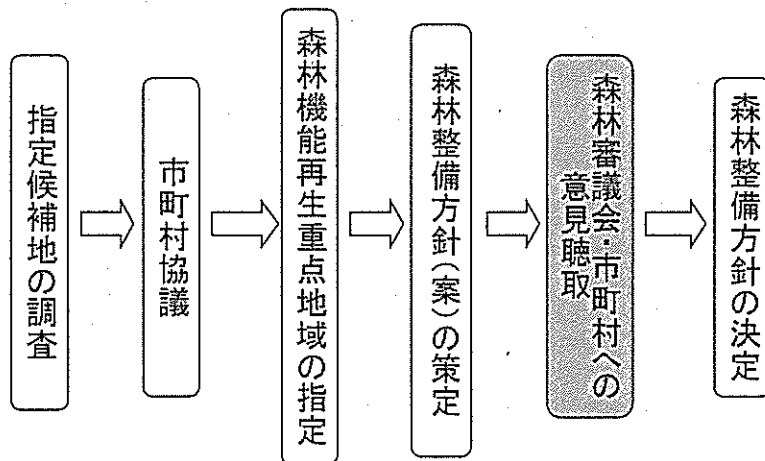


森林機能再生重点地域の
森林整備方針について

森林機能再生重点地域について

- ◆ 防災等の観点から重要度が高い地域を「森林機能再生重点地域」として指定し、放置森林対策を重点的に推進します。
- ◆ 重点地域内の放置森林について、府が森林整備の方針を定めます。
- ◆ 森林整備方針を定めるにあたっては森林審議会・市町村長の意見を聴きます。
- ◆ 森林整備方針に従い定額助成事業による間伐の実施など、公的関与による森林整備を優先的に実施します。

森林整備方針策定のフロー

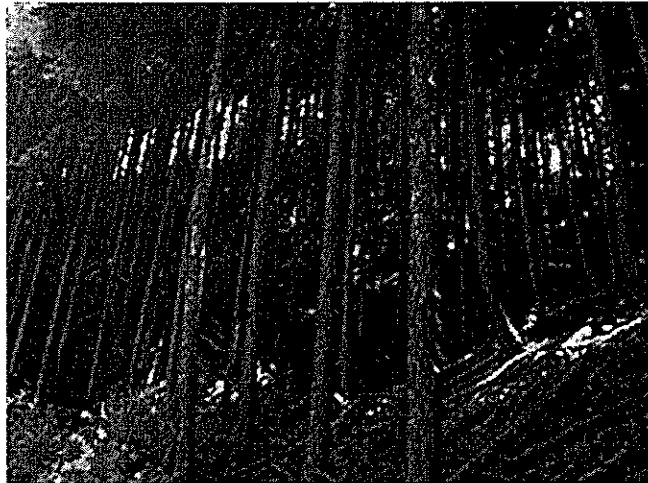


放置森林の状況(河内長野市清水)



立木が過密状態で樹幹が細く、下層植生も乏しい

放置森林の状況(和泉市春木川町)



立木が過密状態で林内が薄暗く、下層植生も乏しい

森林機能再生重点地域整備共通方針について

- ◆急傾斜、高齢林については公的関与にて間伐を実施
- ◆間伐材搬出のため、等高線の緩い箇所等の地形条件に合わせ路網整備を実施
- ◆路網周辺の間伐材については搬出する

整備された森林のイメージ



23年度森林機能再生重点地域森林整備方針（案）策定一覧

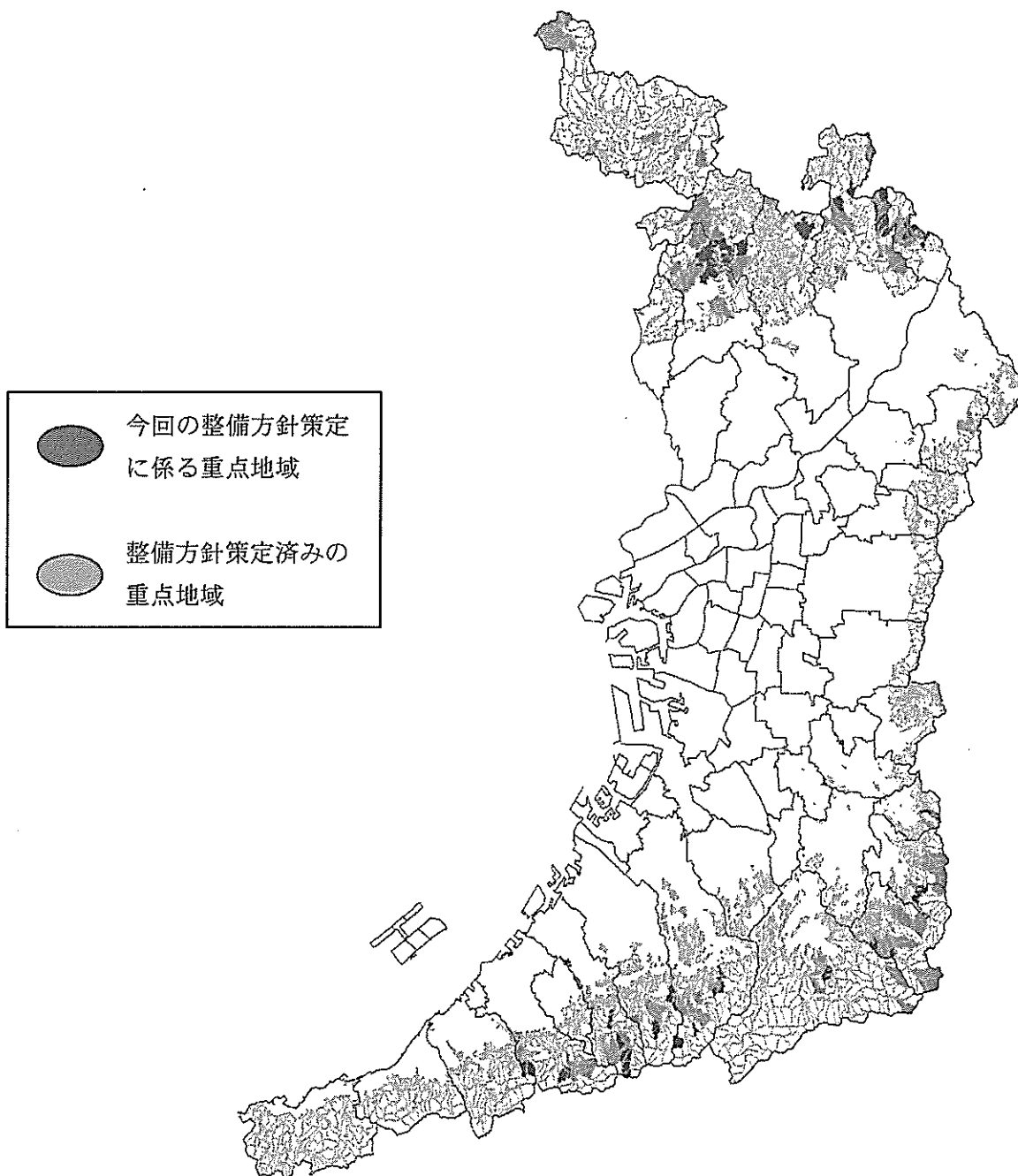
番号	市町村	地区（大字）	林班名	区域面積（ha）
1	豊能町	高山①	19	122
2		高山②	21,22	127
3		高山③	20	36
4	箕面市	上止々呂美	12,13,15い	144
5		上止々呂美 ②	14	60
6	高槻市	原	18	81
7		川久保	47	51
8		川久保	48	43
9		川久保	50・52・53	137
10		出灰	90	53
11	茨木市	下音羽	14	120
12		泉原	38	51
13	島本町	尺代①	14,15	100
14		尺代②	16,17	102
15	河内長野市	清水	A28	75
16	千早赤阪村	千早	54	40
17		水分	2	70
18		中津原	57	58
19	太子町	山田	15	84
20	和泉市	春木川町	D4・D5	73
21		坪井町	Y19・Y20・Y22	109
22		父鬼町①	M9	30
23		父鬼町②	M18	80
24	岸和田市	大沢町	18	67
25	貝塚市	鶯原	16・17・18・19・25	198
26		木積	28	50
27	泉佐野市	土丸	25・26	96
28		上之郷①	46	50
29		上之郷②	42・48	114
計				2,421

【参 考】

これまでの森林機能再生重点地域の森林整備方針策定実績

年度	重点区域箇所数	重点区域面積（ha）	備 考
H20年度	8	432	
H21年度	20	2,143	
H22年度	34	3,237	
計	62	5,812	

森林機能再生重点地域の指定状況



番 号	1
市町村名	豊能町
地区名	高山 ①

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 豊能町高山 99番 ほか
- ・林班名 19林班
- ・区域面積 約 122ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は比較的緩やかで、尾根筋はアカマツ林やクヌギ林が占めるが、アカマツ林は松くい虫の被害により枯れて広葉樹に変わっているところも見受けられる。
 - ・ アカマツ林以外は、4～16歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れ不足のせいもあり、林内は混み合っている所が多い。
 - ・ 下層植生は少なく、災害の危険性も高くなっている。
- ・地形特性(標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約460m～640m
 - 西向き及び南向き斜面
 - 傾斜 20～45°程度
- ・周辺状況(集落・道路への近接度 など)
 - 西側は府道茨木能勢線が通り、その府道沿いに高山の集落が点在し、山側にはまとまった棚田がある。そして東側には茨木高原カントリー倶楽部がある。
 - 林内の路網はあまり整備されていない。
- ・地域指定等の状況(公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：一部区域内 保安林：なし 砂防：一部区域内
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：山地災害・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

①図面[1]の区域

- ・4～16歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林

- ・林内路網があまり整備されていないせいもあり、人工林の手入れが遅れている

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す

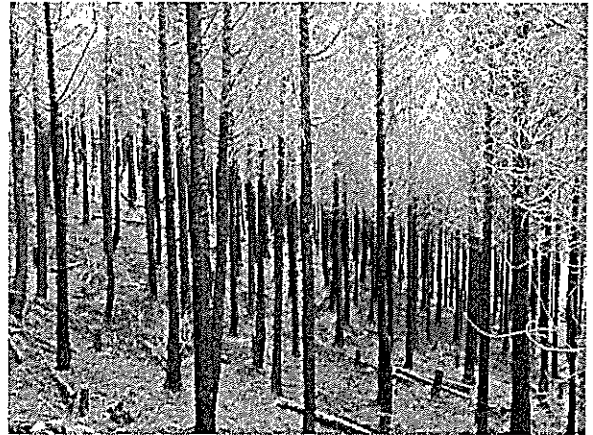
② 森林整備の推進方策

- ・造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面1の区域



図面1の区域

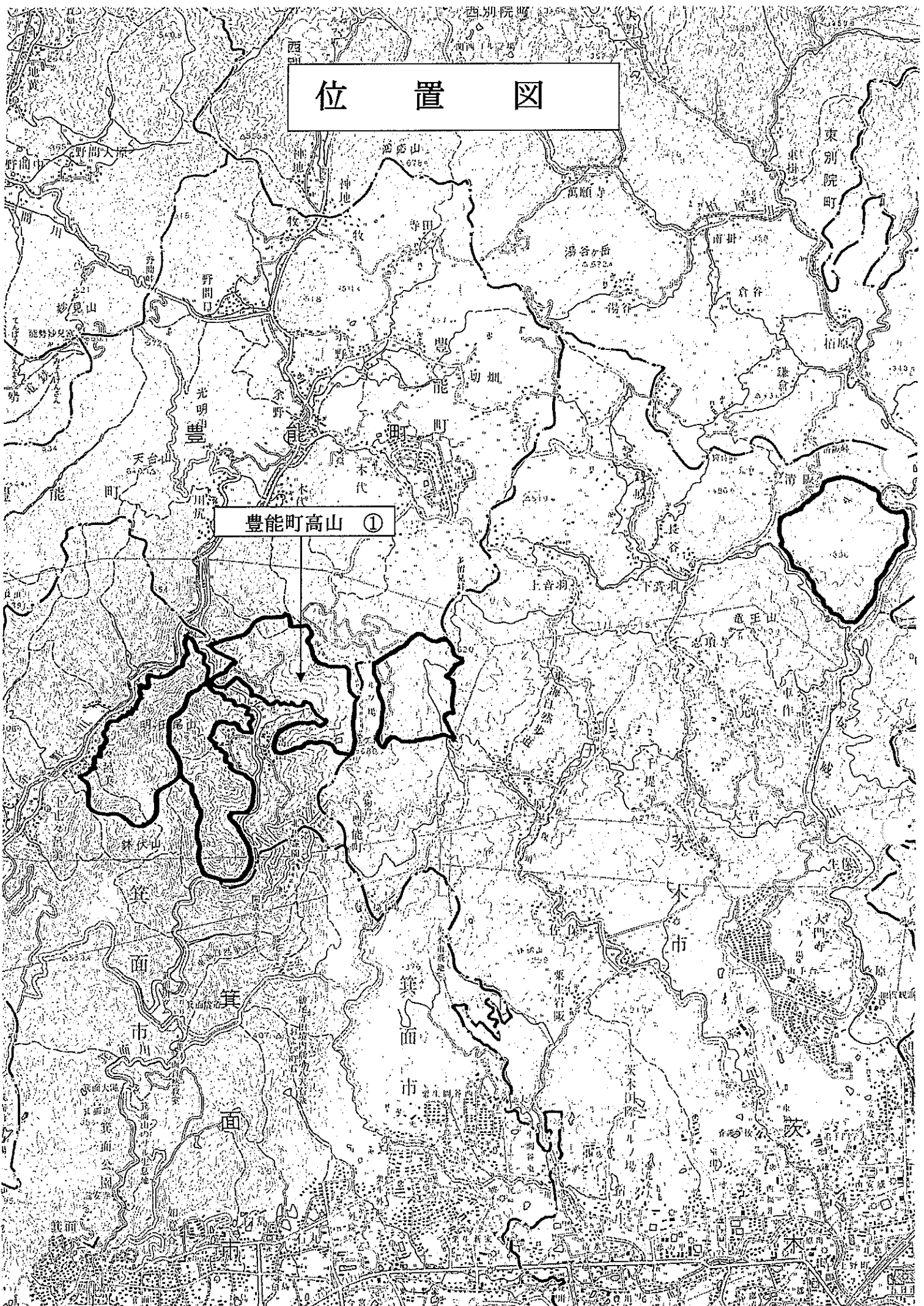
(添付図面)

○位置図 (1/25,000~1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000~1/10,000)

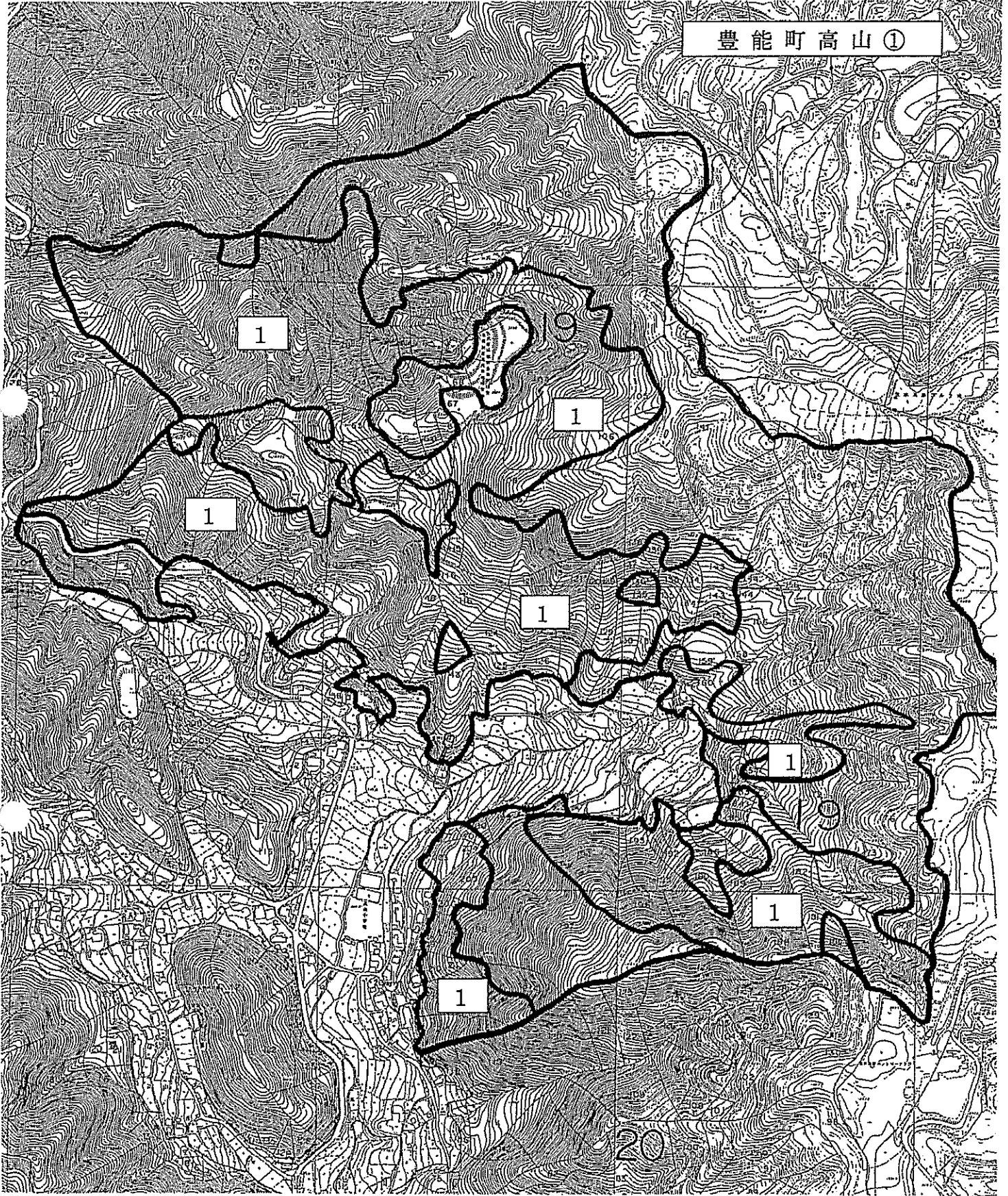
位置図

豊能町高山 ①



指定区域図及び放置森林区域図

豊能町高山①



C

C

番 号	2
市町村名	豊能町
地区名	高山 ②

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 豊能町高山 335番 ほか
- ・林班名 21, 22林班
- ・区域面積 約 127ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は比較的緩やかで、尾根筋はアカマツ林が多いが、松くい虫の被害により枯れて広葉樹に変わっているところも見受けられる。また高齢級のクヌギ林も多く点在する。
 - ・ 人工林は、区域の半分を占め、3～14齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れ不足のせいもあり、林内は混み合っている所が多い。
- ・地形特性(標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約370m～620m
 - 東向き斜面
 - 傾斜 25～50°程度
- ・周辺状況(集落・道路への近接度 など)
 - ・ 東側を府道茨城能勢線が通り、府道から分岐した町道沿いに高山の集落が点在する。西側は尾根になっており箕面市との市町界でもある。
 - ・ 林内には路網はほとんど整備されていないせいもあり、山の手入れは遅れがちである。
- ・地域指定等の状況(公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：ほとんどが区域内 保安林：なし
 - 砂防：ほとんどが区域内
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅰ、Ⅱ・山地災害・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・ 3～14 歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・ 林内路網の整備が遅れているせいもあり、人工林の手入れが遅れている

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・ 山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す

② 森林整備の推進方策

- ・ 造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

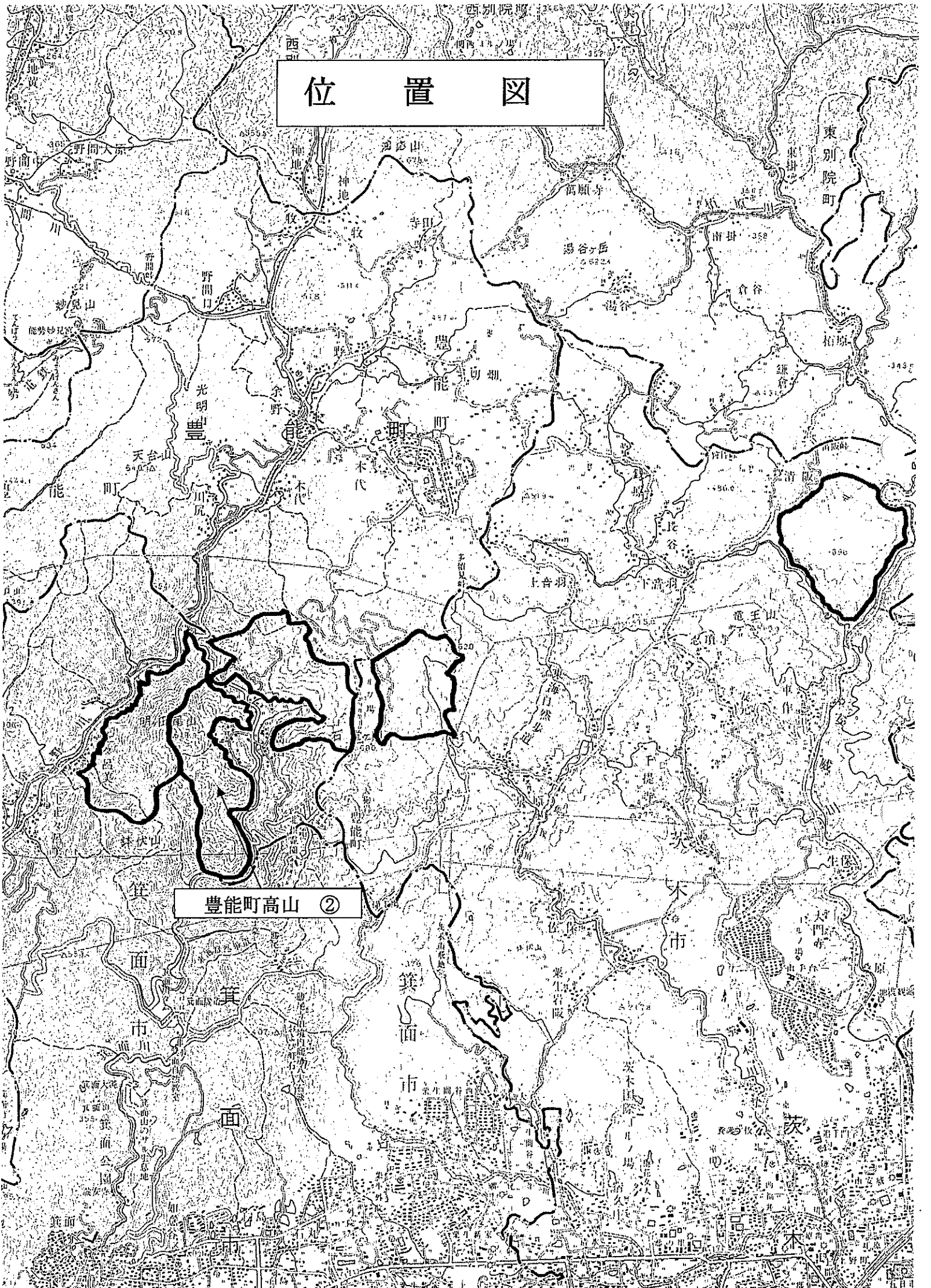
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

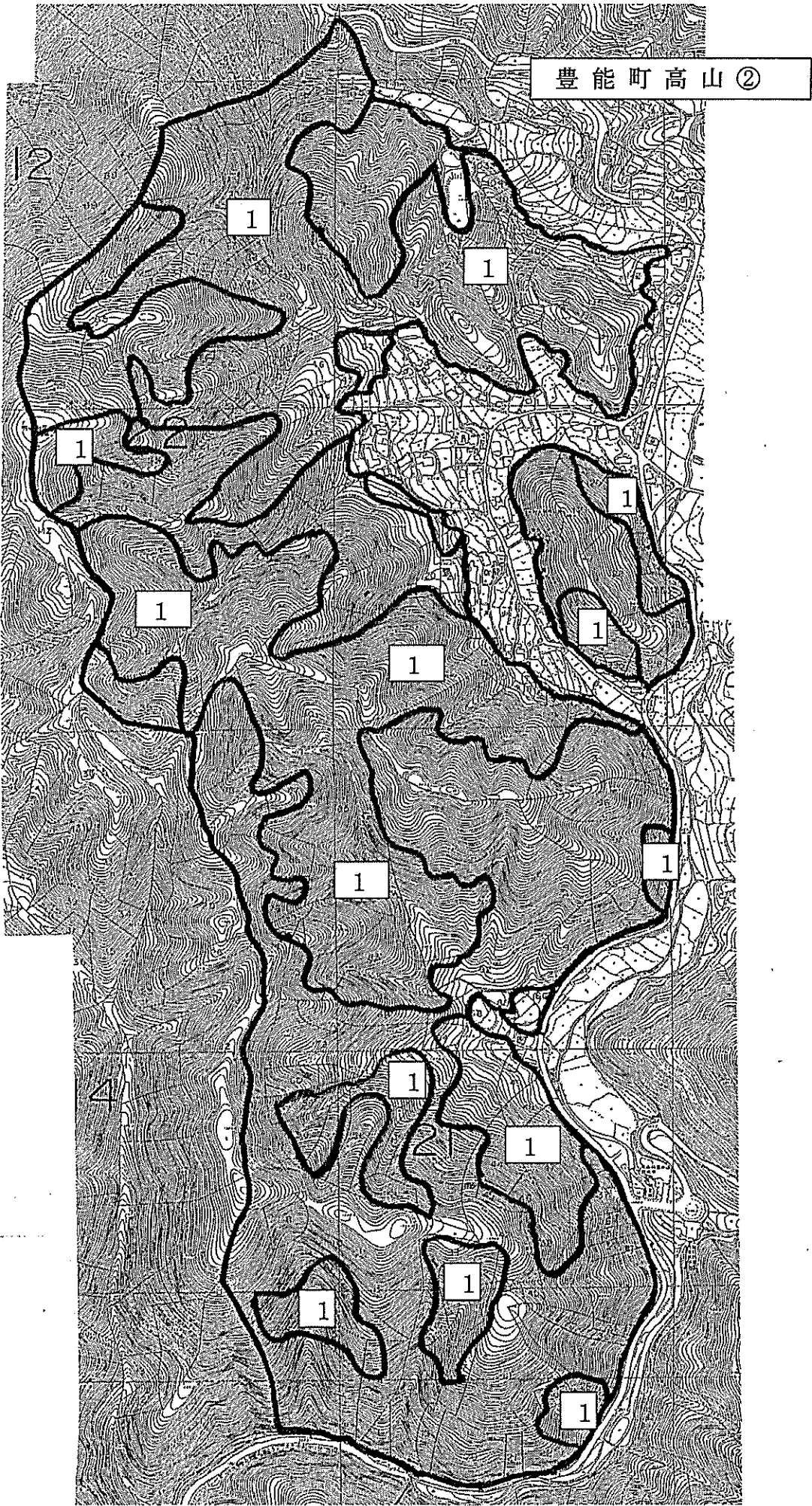
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図

豊能町高山 ②



指定区域図及び放置森林区域図



C

C

番 号	3
市町村名	豊能町
地区名	高山③

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 豊能町高山 221番 ほか
- ・林班名 20林班
- ・区域面積 約 36ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
- ・ 地形は比較的緩やかで、主に5～12歳級のスギ・ヒノキの人工林が占めるが、手入れ不足で林内は薄暗く、下層植生もなく、放置すれば災害等の危険性が大きい。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
標高約 450m～664m
西向き斜面
傾斜 15～50° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・ 西側に町道が走り、町道の西側は田畑が広がっている。東側はゴルフ場になっていて、南側は大きな霊園になっている。集落は西側に点在する。
 - ・ 山は、比較的地形は緩いが、林内路網は整備されておらず、放置された林地が多い。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
公園：指定なし 近緑：全域指定
保安林：指定なし
砂防：全域指定
山災危険地区：全域指定
森林機能評価：保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

①図面 [1] の区域

- ・地形は比較的急峻なところが多く、5～12歳級のスギ・ヒノキの人工林である
- ・人工林の手入れが遅れており、林内は薄暗く下層植生も乏しい

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

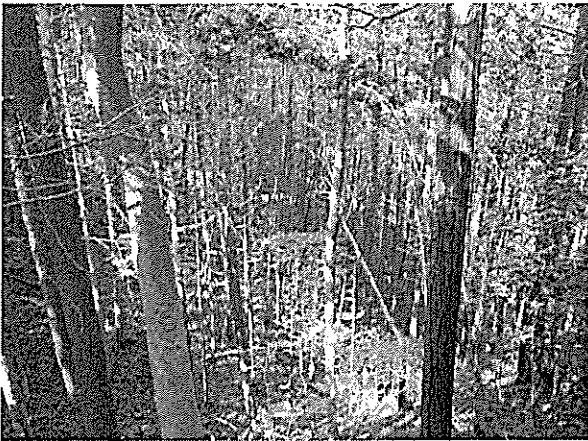
① 森林整備の基本的な考え方

- ・比較的地形は緩いが、このまま放置すれば林地災害の危険があるため、災害の防止を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す

② 森林整備の推進方策

- ・造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

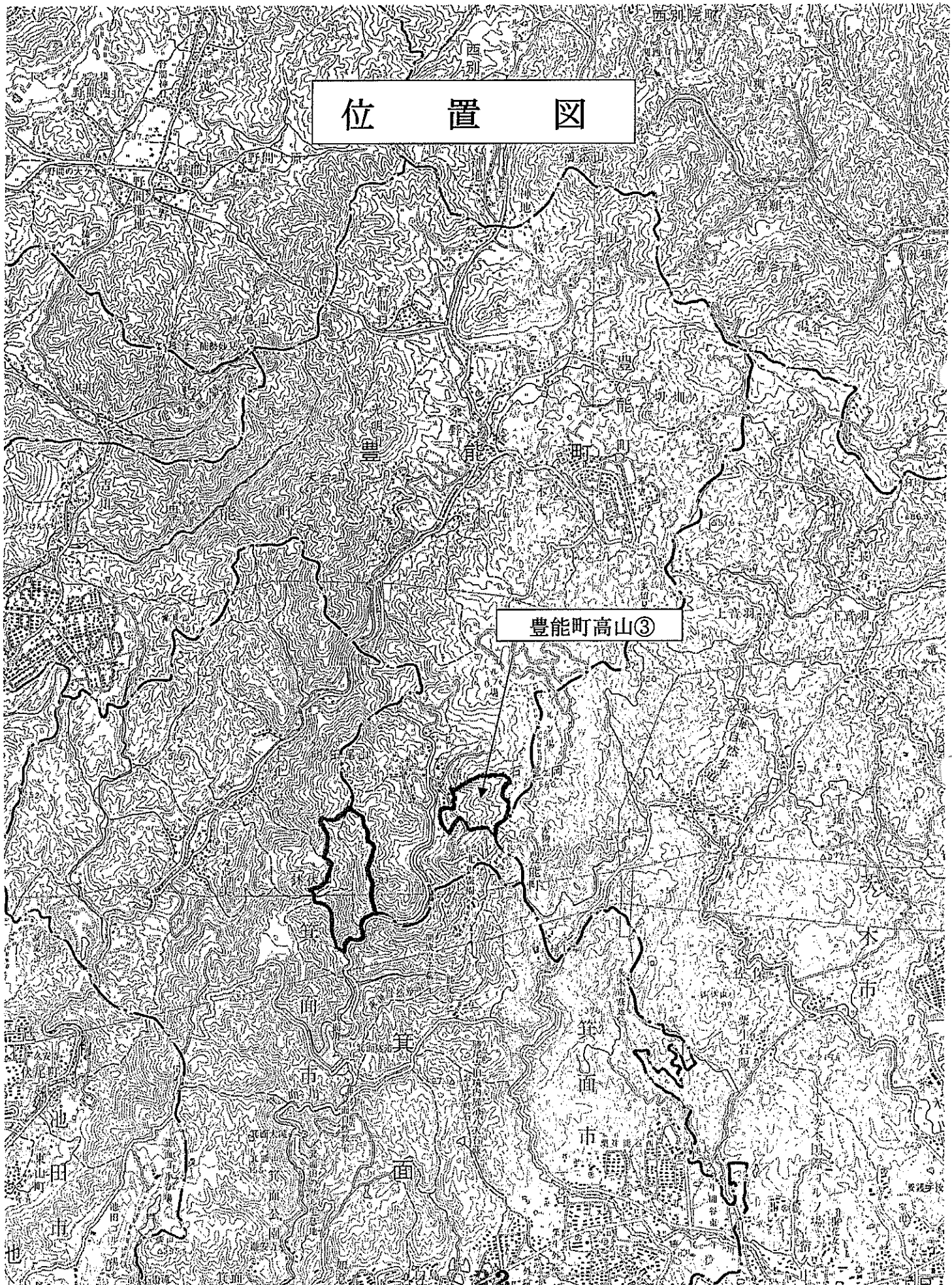
(添付図面)

○位置図 (1/25,000~1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000~1/10,000)

位置図

豊能町高山③



指定区域図及び放置森林区域図

19

豊能町高山③

20

1

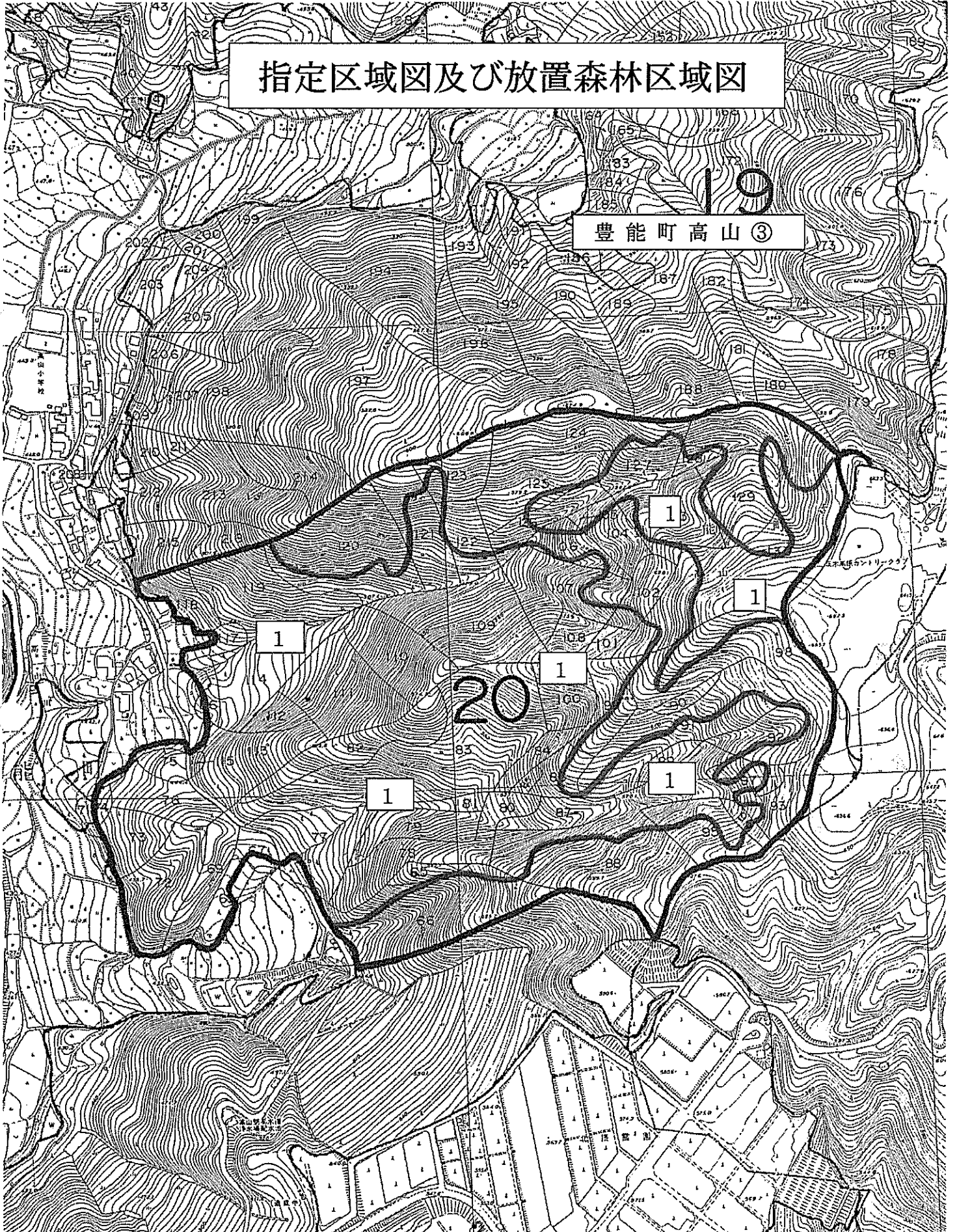
1

1

1

1

1



(

(

番 号	4
市町村名	箕面市
地区名	上止々呂美

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 箕面市上止々呂美 21-8番 ほか
- ・林班名 12、13、15い林班
- ・区域面積 約 144ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は急峻なところが多く、6割がクヌギ林であるが、手入れがされず放置され高齢級の林が多い。
 - ・ 人工林は、5～12齢級のスギ・ヒノキが中心であるが、手入れ不足で林内は薄暗く、下層植生もなく、放置すれば災害等の危険性が大である。
- ・地形特性(標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 210m～612m
 - 北西向き斜面
 - 傾斜 30～60° 程度
- ・周辺状況(集落・道路への近接度 など)
 - ・ 北西側を国道423号線が通り、国道沿いに上止々呂美の集落が点在する。
 - ・ 山は道路から南東沿いに立地しているが、地形が急峻なこともあり林内路網は整備されておらず、放置された林地が多い。
- ・地域指定等の状況(公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：全域指定 保安林：一部指定(水かん)
 - 砂防：全域指定
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅱ・水かん・山地災害・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・地形は比較的急なところが多く、5～12 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林が中心となっている
- ・人工林の手入れが遅れており、林内は薄暗く下層植生も乏しい

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・地形が急峻なため、このまま放置すれば林地災害の危険があるため、災害の防止を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す

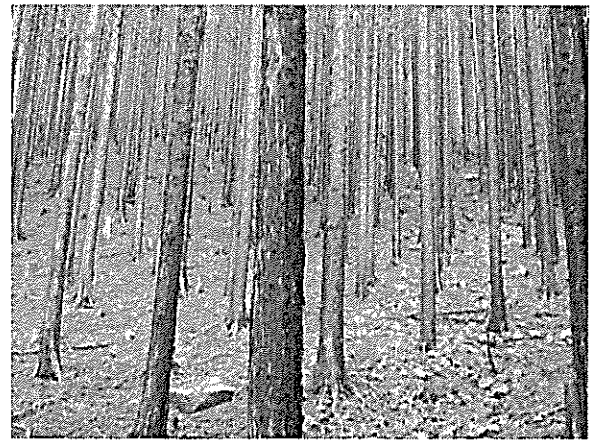
② 森林整備の推進方策

- ・造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



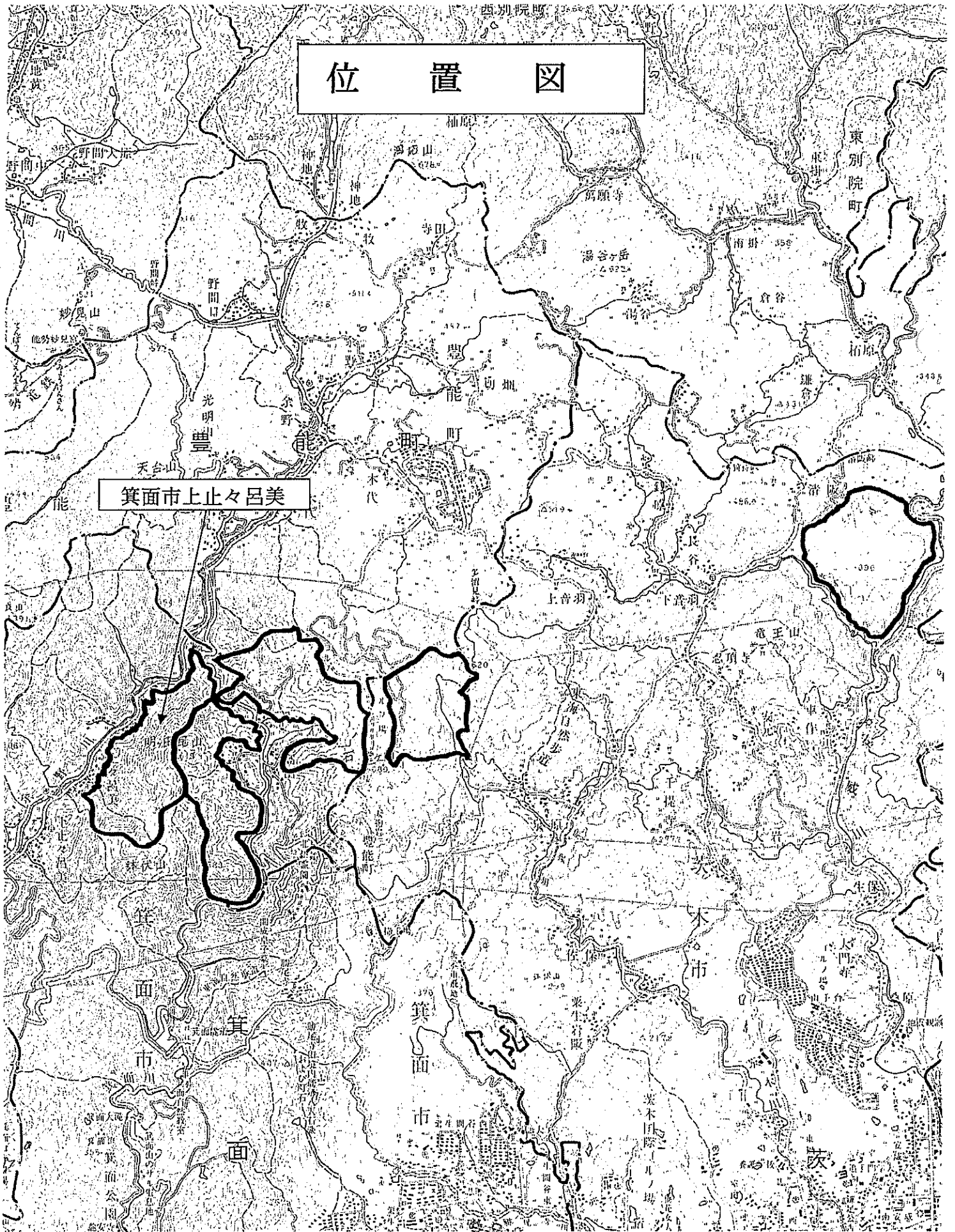
図面 1 の区域

(添付図面)

- 位置図 (1/25,000～1/50,000)
- 指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

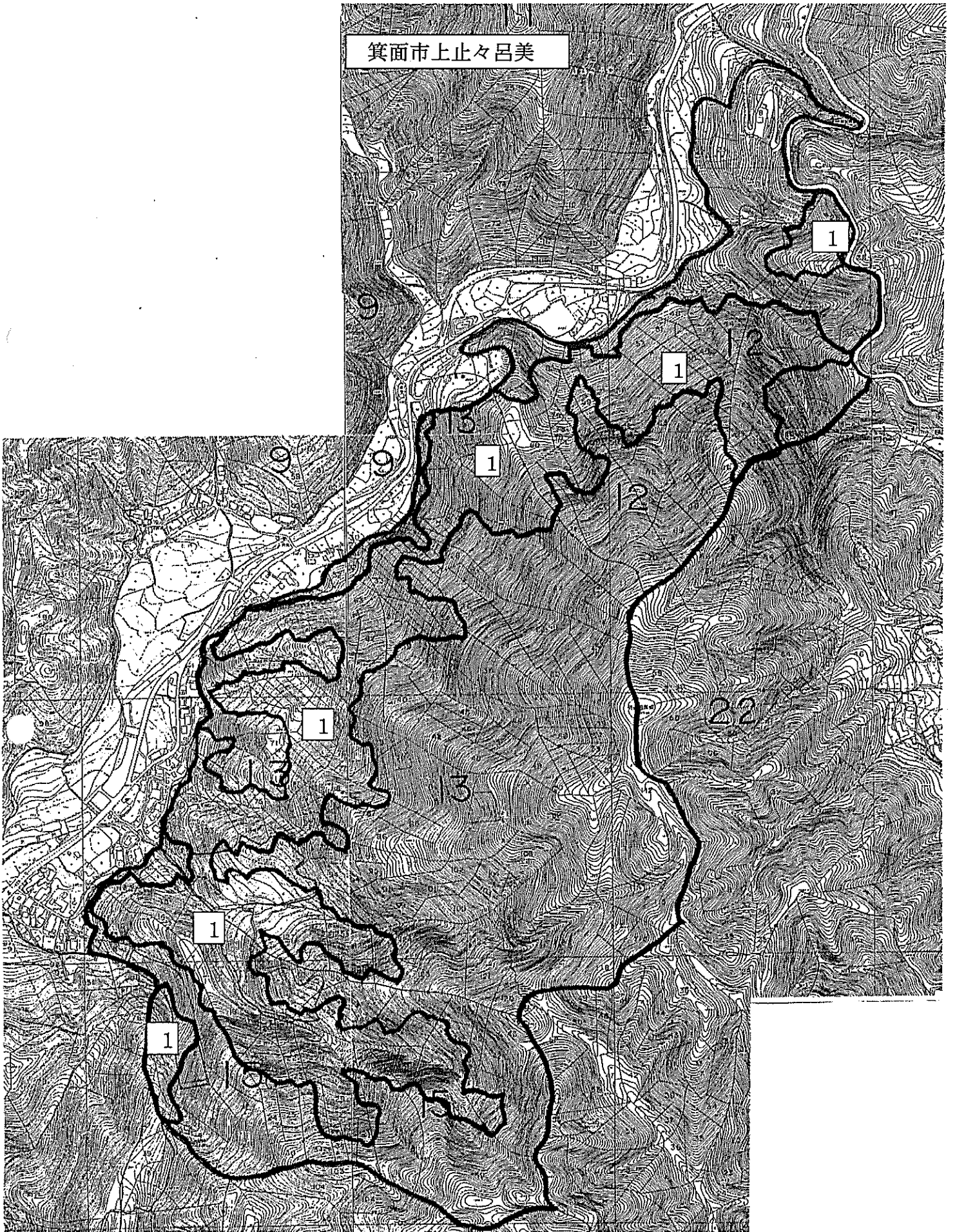
位置図

美呂々止上市場面箕



指定区域図及び放置森林区域図

箕面市上止々呂美



(

)

番 号	5
市町村名	箕面市
地区名	上止々呂美 ②

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 箕面市上止々呂美 39-3番 ほか
- ・林班名 14林班
- ・区域面積 約 60ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は急峻なところが多く、6割がクヌギが主要な樹種を占める広葉樹である
 - ・ 人工林は、5～14歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れ不足で林内は薄暗く、下層植生もなく、放置すれば災害等の危険性が大である。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 350m～617m
 - 東向き、西向き斜面
 - 傾斜 20～60° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・ 南側に府道茨木能勢線が通っているが、それ以外に車道はなく、周辺には集落も見当たらない。
 - ・ 山は、地形が急峻なこともあり、林内路網は整備されておらず、放置された林地が多い。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：ほとんどが国定公園第3種 近緑：全域指定
 - 保安林：一部指定 (土流)
 - 砂防：全域指定
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅱ・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・地形は比較的急峻なところが多く、5～14 齢級のスギ・ヒノキの人工林である
- ・人工林の手入れが遅れており、林内は薄暗く下層植生も乏しい

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・地形が急峻なため、そのまま放置すれば林地災害の危険があるため、災害の防止を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す

② 森林整備の推進方策

- ・造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

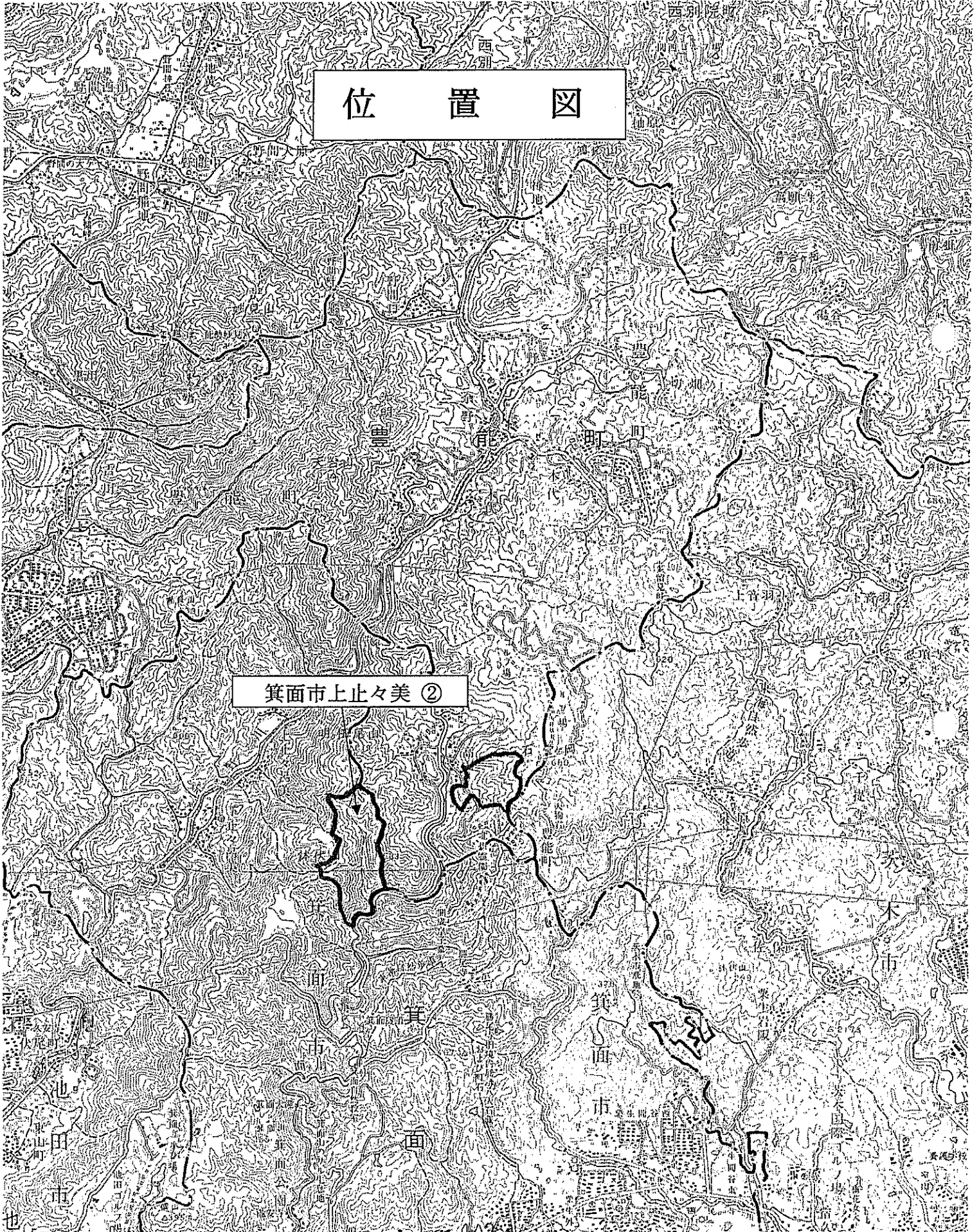
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

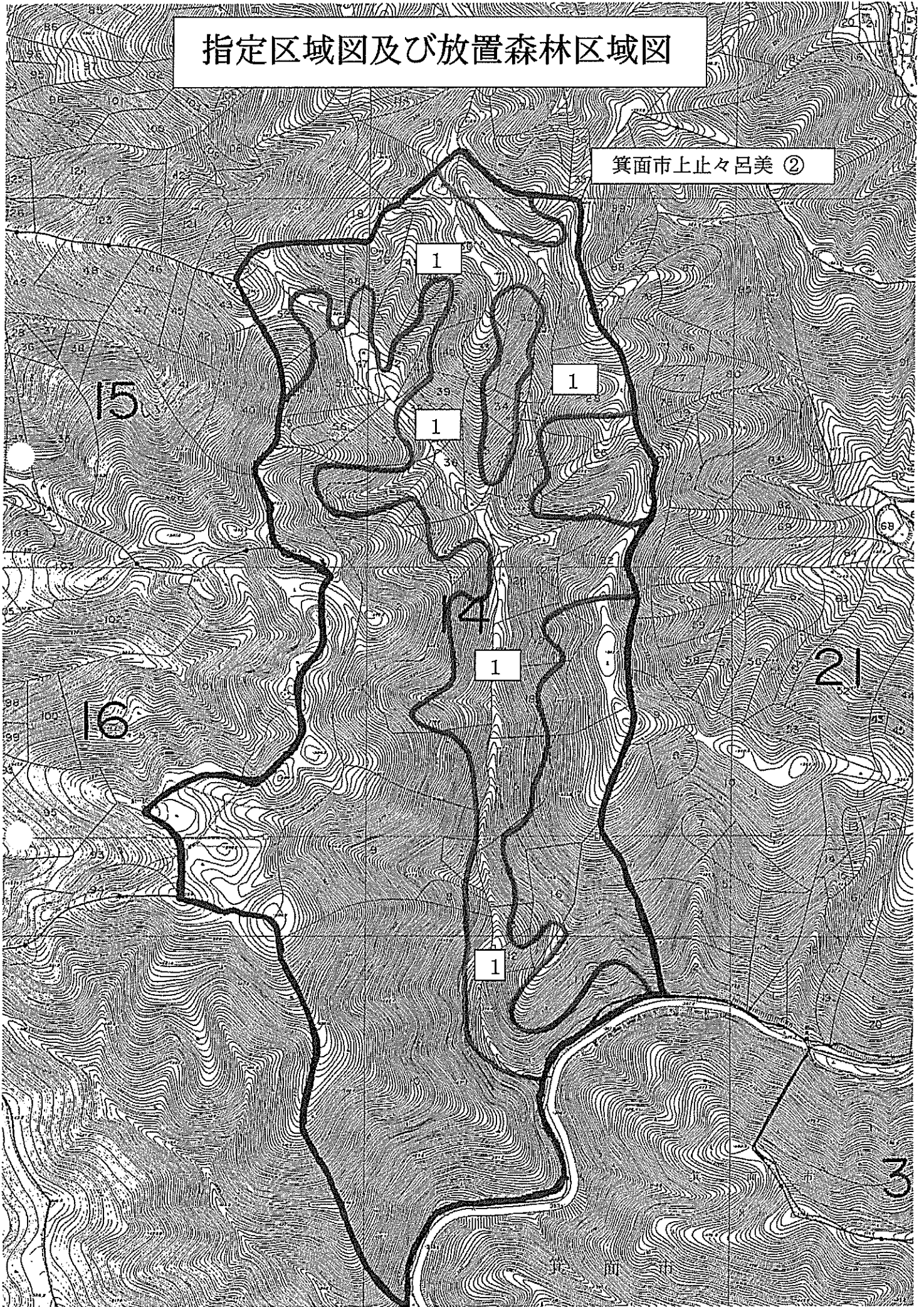
位置図

箕面市上止々美 ②



指定区域図及び放置森林区域図

箕面市上止々呂美 ②





番 号	6
市 町 村 名	高槻市
地 区 名	原

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 高槻市原 1120-90番 ほか
- ・林班名 18林班
- ・区域面積 約 81ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は比較的急な所が多く、尾根筋は一部にアカマツ林が残っているが、マツクイムシの被害で枯れているところが多い。
 - ・ 人工林は、区域の約8割を占め、6～16歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れがされず放置されている森林が多く、林内は薄暗く下層植生も少なく荒れている。
- ・地形特性(標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 256m～560m
 - 南西向き斜面
 - 傾斜 25～50° 程度
- ・周辺状況(集落・道路への近接度 など)
 - ・ 林内の中心を林道原檜尾谷線が通り、林道萩谷岡山線と繋がっているが、それ以外に道路はなく、また集落からは離れている。
- ・地域指定等の状況(公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：全域区域内 保安林：なし 砂防：全域区域内
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅰ・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・ 地形は急峻な所が多く、6～16 齡級のスギ・ヒノキの人工林が中心となっている
- ・ 人工林の手入れが遅れており、林内は薄暗く下層植生も乏しい

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・ 山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す

② 森林整備の推進方策

- ・ 造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

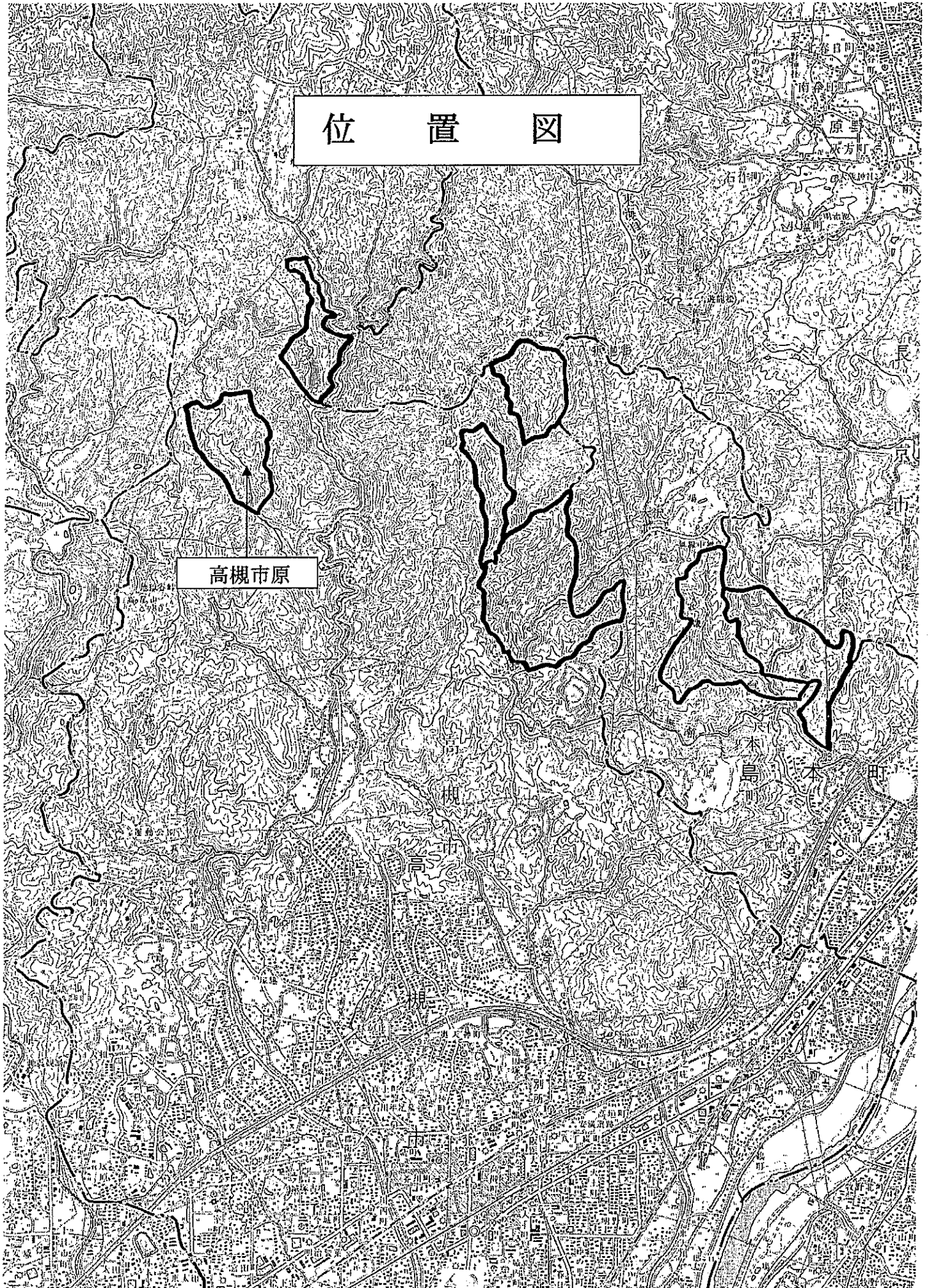
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

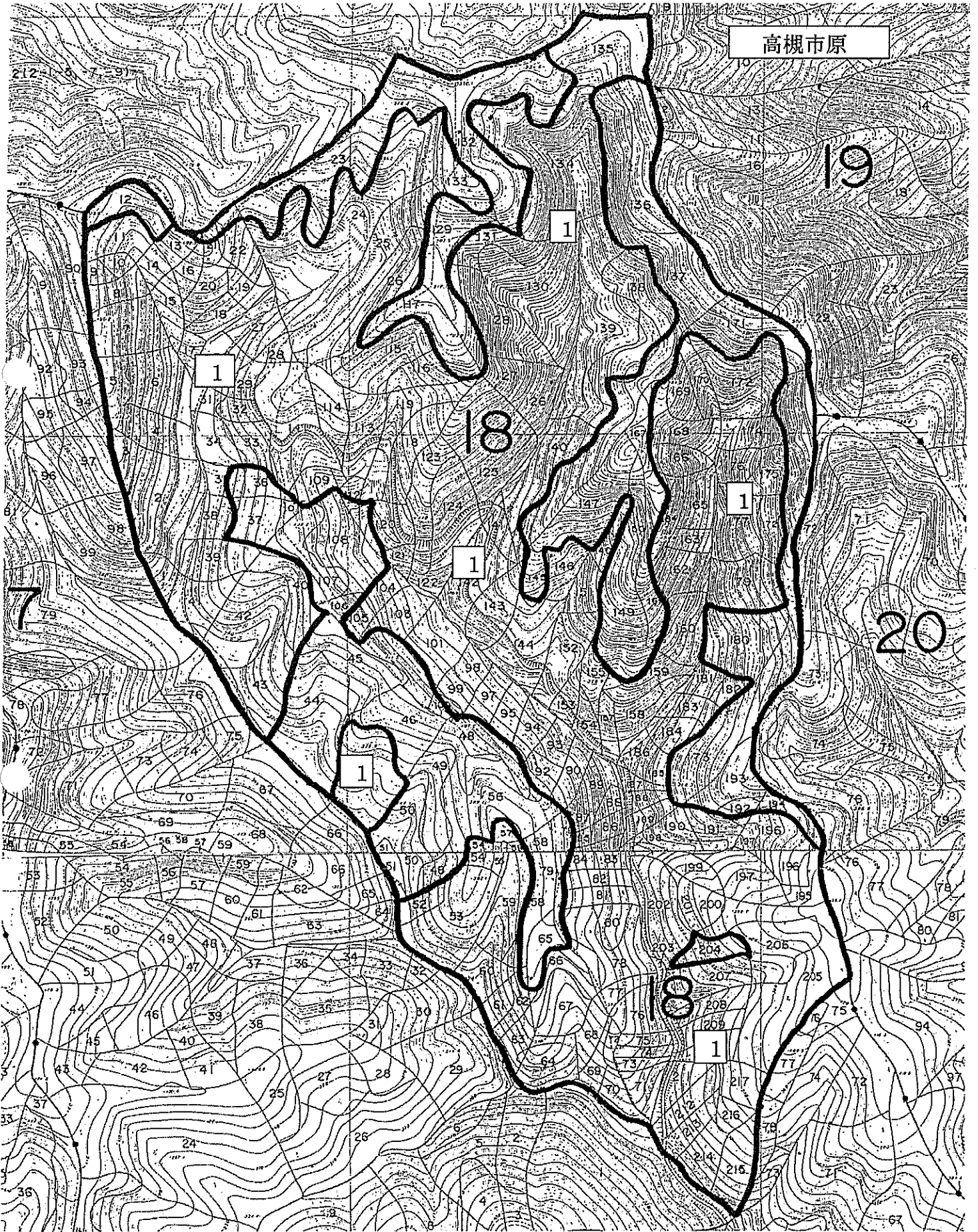
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図

高槻市原



指定区域図及び放置森林区域図



()

()

番 号	7
市町村名	高槻市
地区名	川久保 ①

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 高槻市川久保 521番 ほか
- ・林班名 47林班
- ・区域面積 約 51ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は比較的急な所が多く、尾根筋は一部にアカマツ林が残っているものの、そのほとんどがスギ・ヒノキの人工林である。
 - ・ 人工林は、区域の約8割を占め、8～15歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れがされず放置されている森林が多く、このまま放置されれば林地災害の危険もある。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 410m～678m
 - 東及び西向き斜面
 - 傾斜 35～55° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・ 南側に林道ボンボン山線が通り、一部林内の谷部に入っているが、それ以外は周辺及び林内に道路はない。また北側の尾根部は東海自然歩道が走っていて、通行する人は多い。集落からは離れている。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：全域指定 近緑：全域指定 保安林：全域指定 (水かん)
 - 砂防：全域指定
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材Ⅱ・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面〔1〕の区域

- ・地形は比較的急なところが多く8～15歳級のスギ・ヒノキの人工林が中心となっている
- ・手入れ不足の人工林が多く、放置化の進行により林地被害の危険もある

3 森林整備方針

(1) 図面〔1〕の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す
- ・東海自然歩道のルートになっていることから、安全性・景観に配慮した森林整備をすすめる。

② 森林整備の推進方策

- ・造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う
- ・間伐材の搬出を進めるため、比較的、等高線の緩い箇所を選定し作業道の開設をすすめる。

4 区域状況写真



図面1の区域



図面1の区域

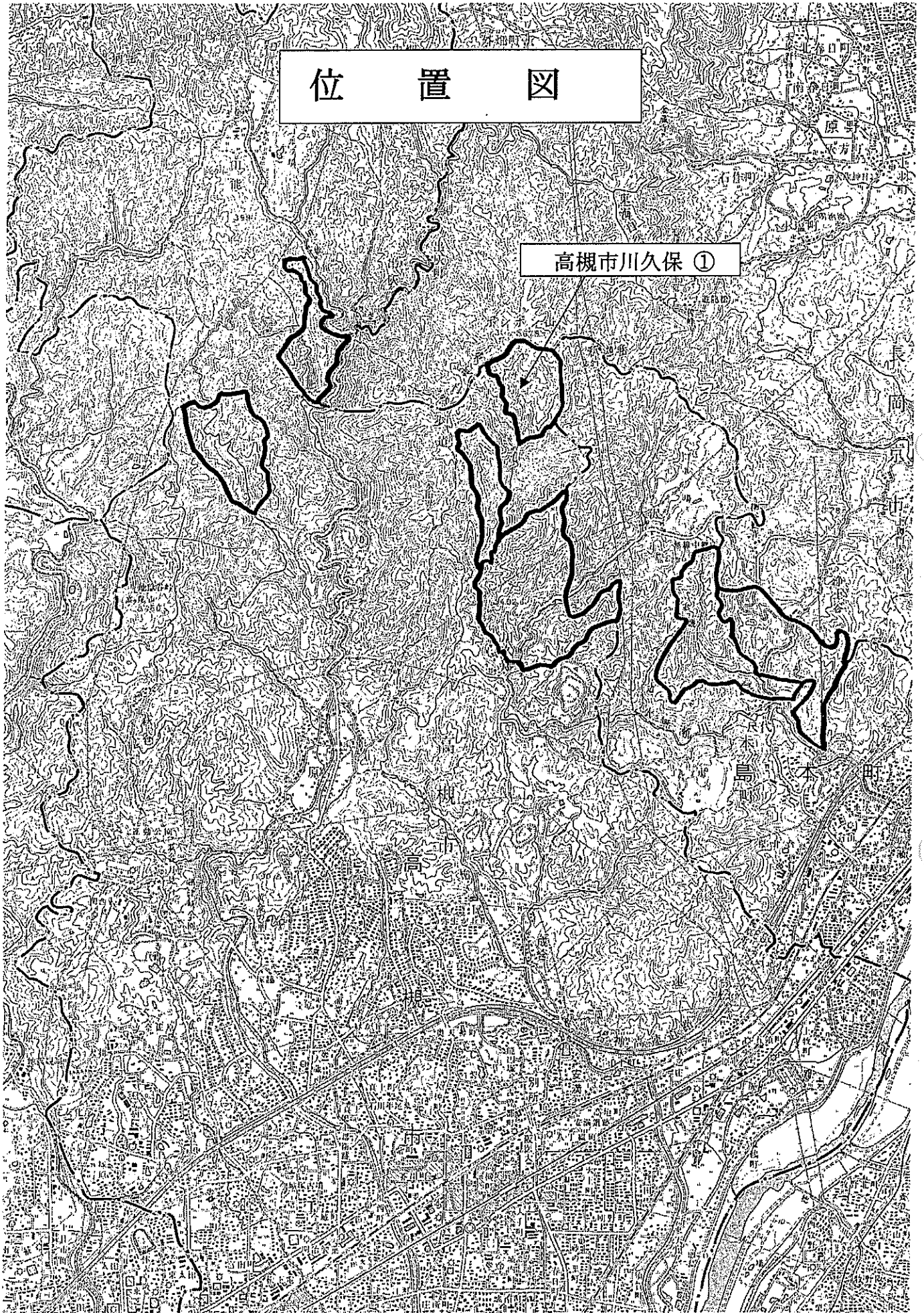
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

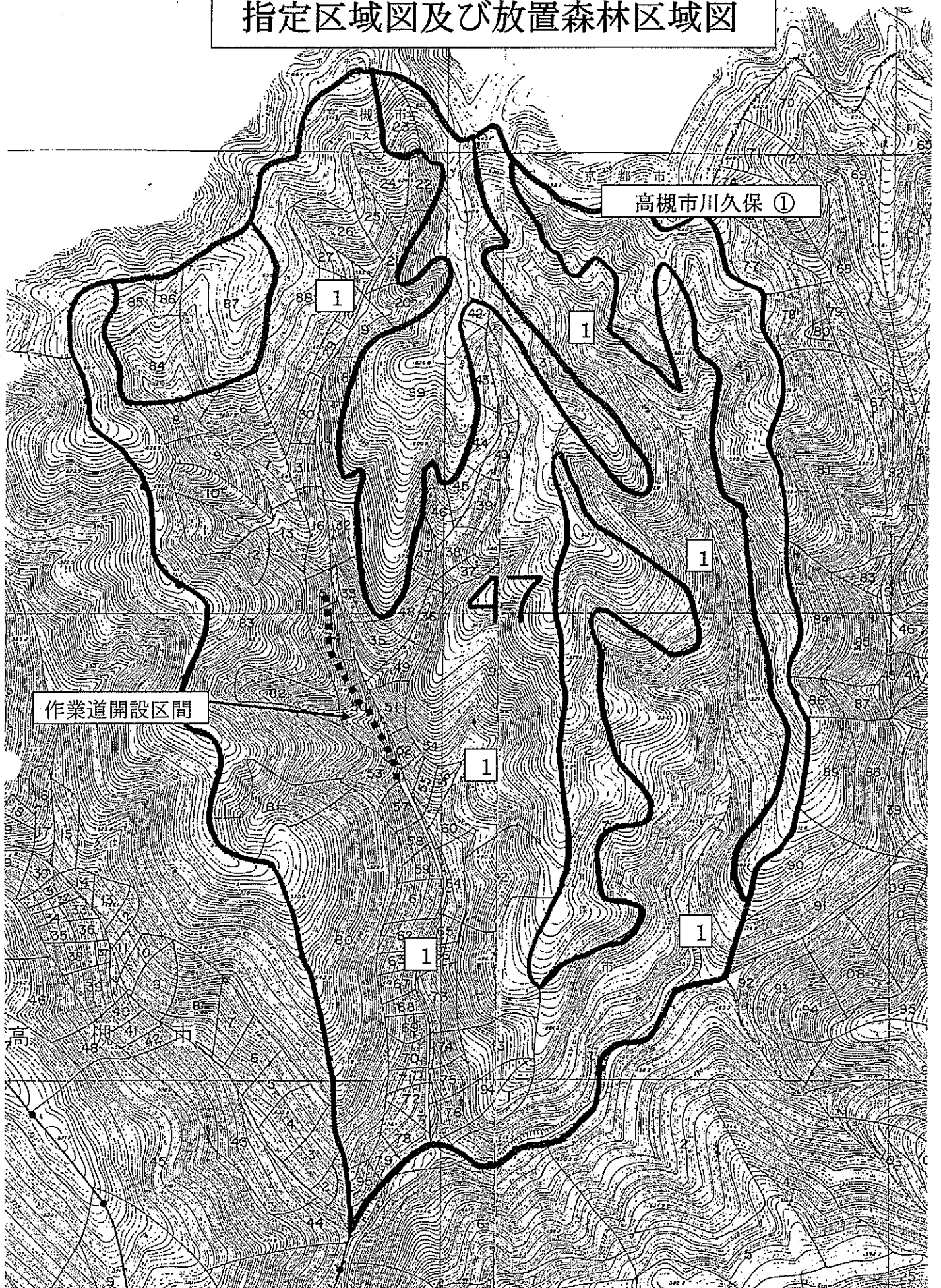
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図

高槻市川久保 ①



指定区域図及び放置森林区域図



番 号	8
市 町 村 名	高槻市
地 区 名	川久保 ②

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 高槻市川久保 616番 ほか
- ・林班名 48林班
- ・区域面積 約 43ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は急傾斜地が多く、一部に広葉樹とアカマツ林が残っているものの、そのほとんどがスギ・ヒノキの人工林である。
 - ・ 人工林は、区域の約8割を占め、7～16歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れがされず放置されている森林が多く、傾斜も急なところが多いため、このまま放置されれば林地災害の危険性が大である。
 - ・ 下層植生は少なく、災害の危険性も高くなっている。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 280m～628m
 - 西向き斜面
 - 傾斜 35～60° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・ 南西部分は谷になっていて、谷沿いに林道ボンボン山線が通っているが、それ以外に道はなく、また集落からは大分離れている。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：全域指定 近緑：全域指定 保安林：全域指定 (水かん)
 - 砂防：全域指定
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材Ⅰ・水かん・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面〔1〕の区域

- ・ 7～16 歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・ 地形が急峻で道も整備されていないせいもあり、人工林の手入れが遅れており、放置化が進行すれば林地被害の可能性が高まる

3 森林整備方針

(1) 図面〔1〕の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・ 山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す
- ・ ポンポン山に登るハイキングのルートになっていることから、安全性・景観に配慮した森林整備をすすめる。

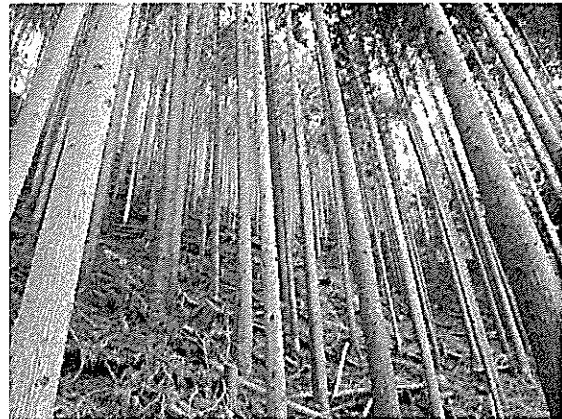
② 森林整備の推進方策

- ・ 造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う
- ・ 間伐材の搬出を進めるため、林道ポンポン山線から分岐し、比較的、等高線の緩い箇所を選定し作業道の開設をすすめる。

4 区域状況写真



図面 1 の区域



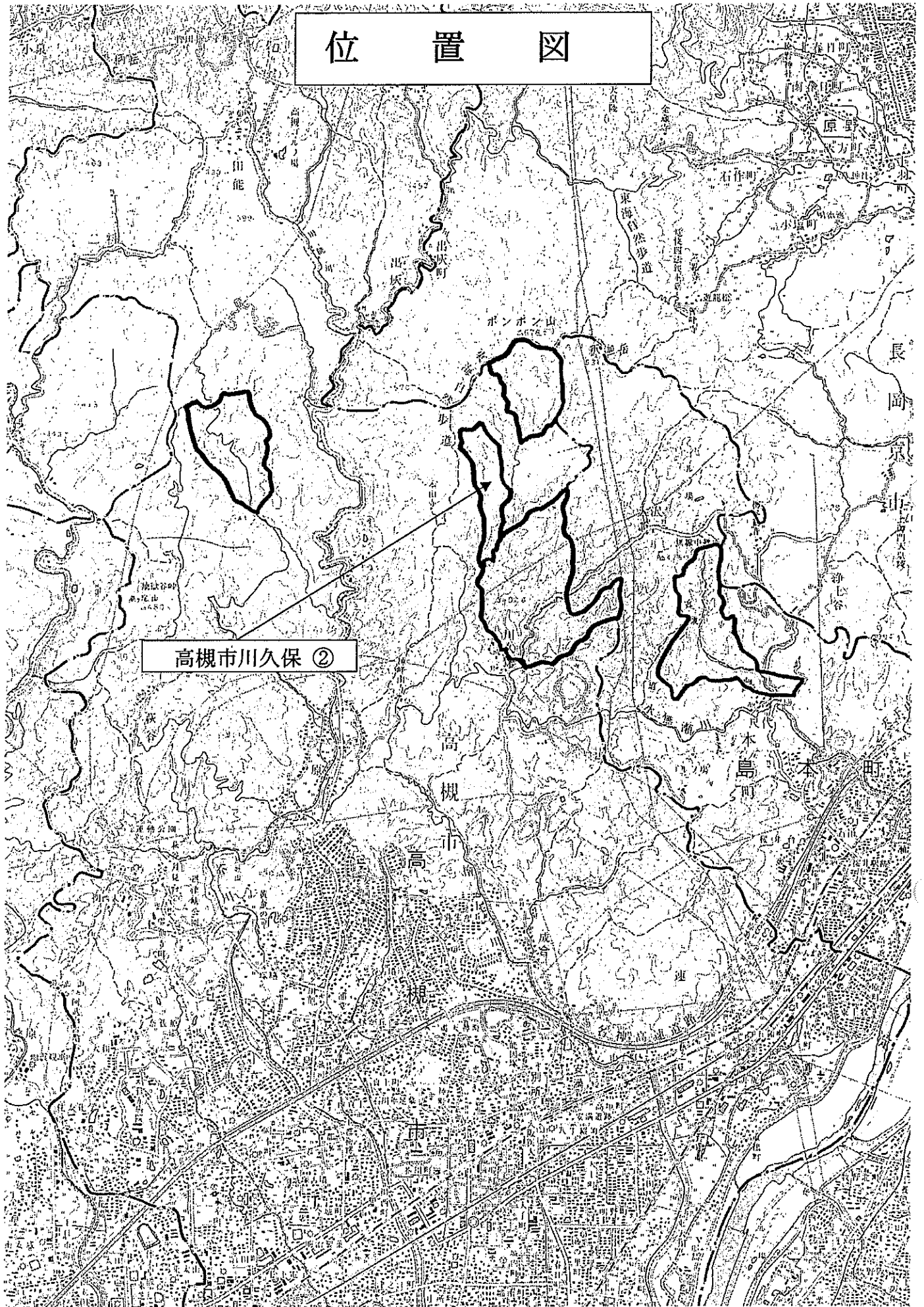
図面 1 の区域

(添付図面)

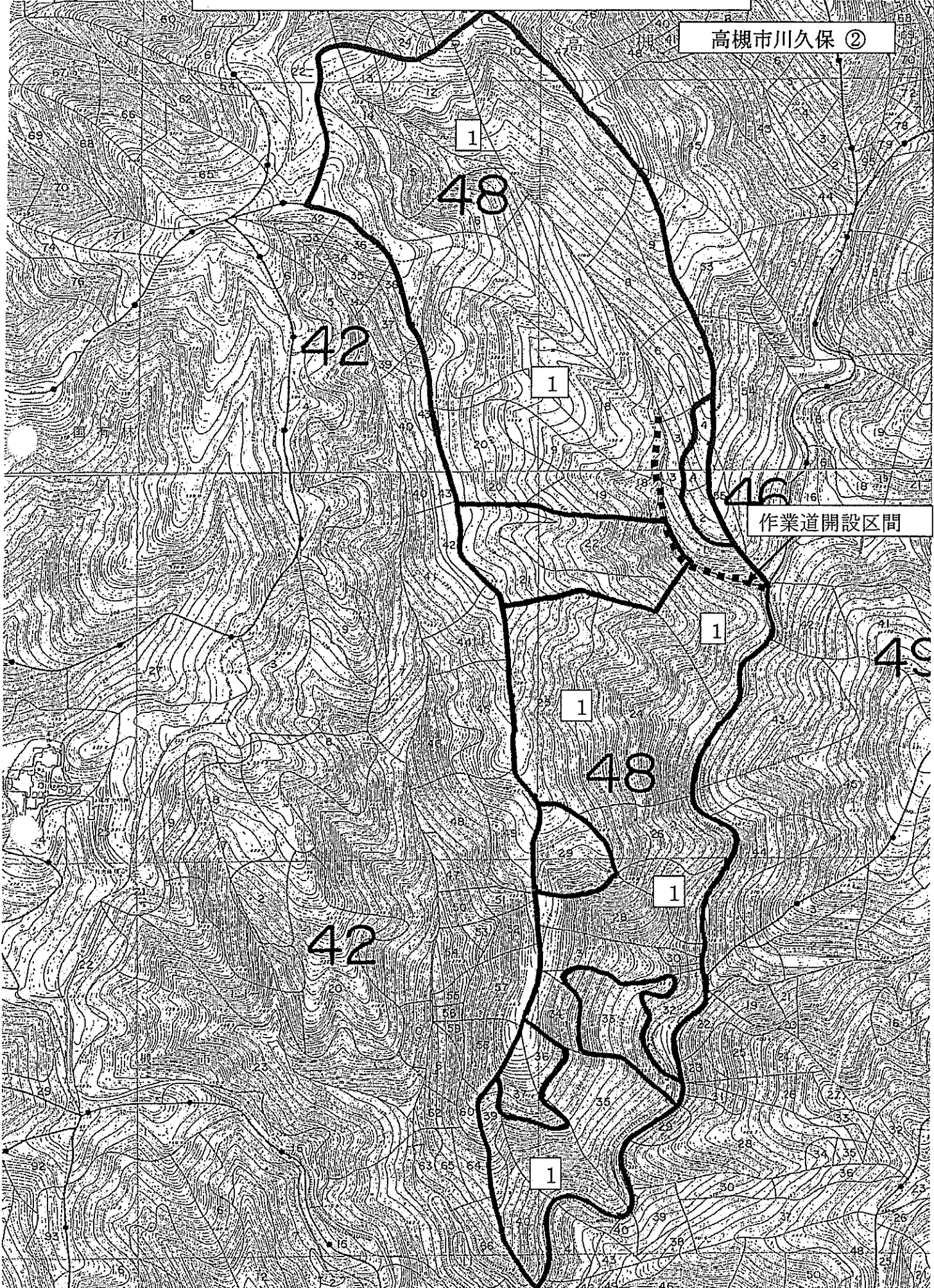
○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図



指定区域図及び放置森林区域図



番 号	9
市町村名	高槻市
地区名	川久保 ③

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 高槻市川久保 496番 ほか
- ・林班名 50、52、53林班
- ・区域面積 約 137ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は急傾斜地が多く、一部にアカマツ林と広葉樹が残っているが、アカマツは枯れて広葉樹に替わっているところが多い。
 - ・ 人工林は、区域の約7割を占め、8～13歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林で、生育途上の木が多い。しかし、手入れがされず放置されている森林が多く、傾斜も急なところが多いため、このまま放置されれば林地災害の危険性が大である。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 240m～588m
 - 北西及び南東向き斜面
 - 傾斜 25～55° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・ 真ん中に府道伏見柳谷高槻線が北東にとおり、西側は林道ポンポン山線が通っているがそれ以外には林内に道路は整備されていない。
 - ・ 指定対象地域の南西部に川久保のまとまった集落があり、尾根部はポンポン山へと続くハイキングのルートとなっている。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：北側部分が府立自然公園に指定 近緑：全域指定
 - 保安林：区域の約6割が指定 (水かん、土流) 砂防：全域指定
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅰ、Ⅱ・水かん・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・地形は比較的急なところが多く、8～13 齢級のスギ・ヒノキの人工林が中心となっている
- ・人工林の手入れが遅れており、放置化の進行により林地被害の可能性が高まる

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す
- ・ポンポン山へと続くハイキングのルートになっていることから、安全性・景観に配慮した森林整備をすすめる。

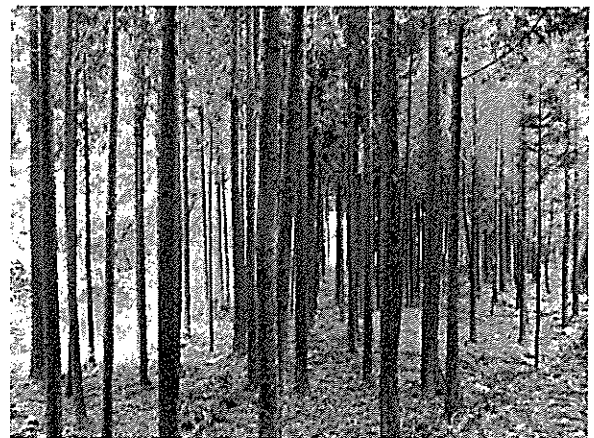
② 森林整備の推進方策

- ・造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う
- ・間伐材の搬出を進めるため、比較的、等高線の緩い箇所を選定し作業道の開設をすすめる。

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

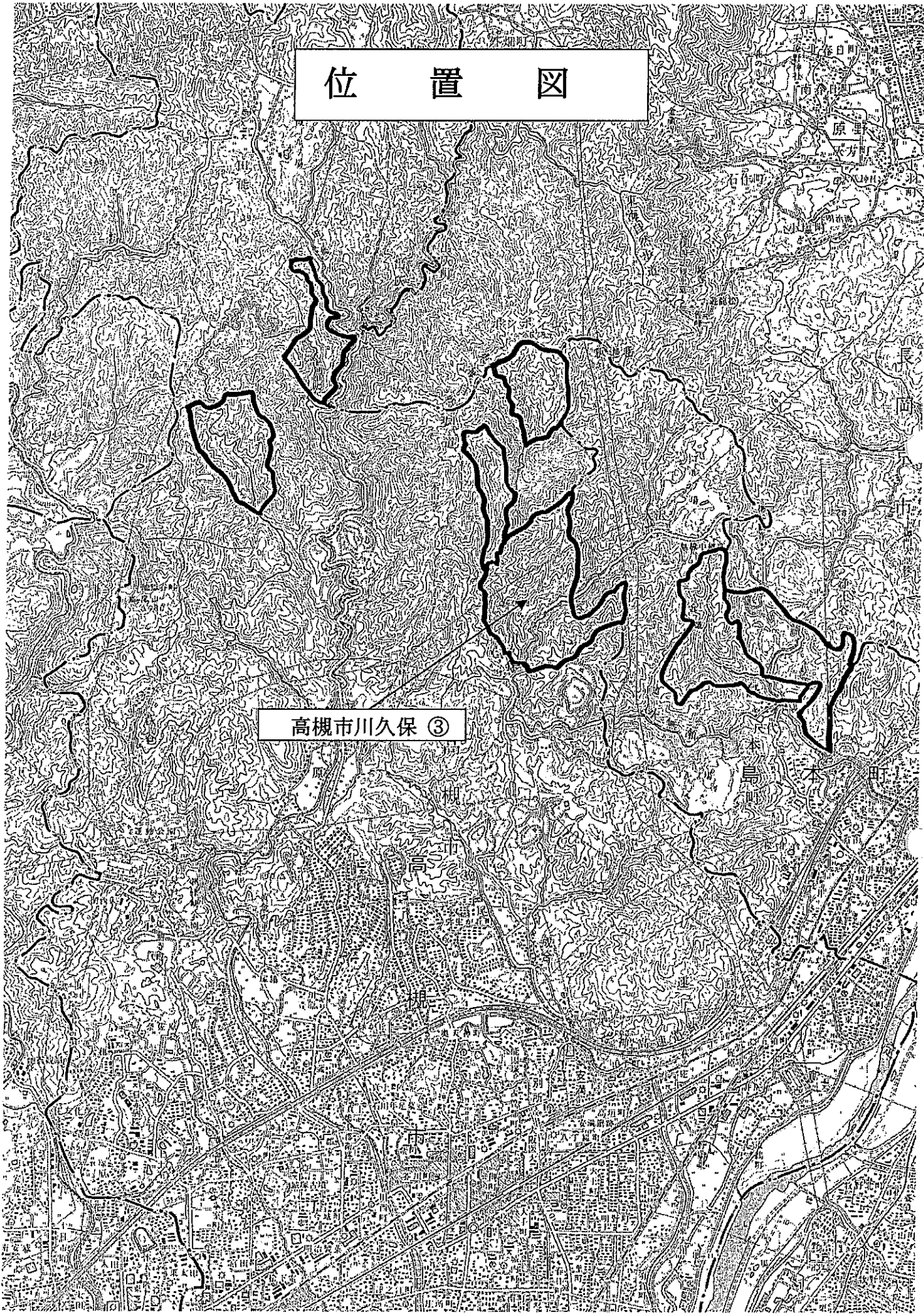
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

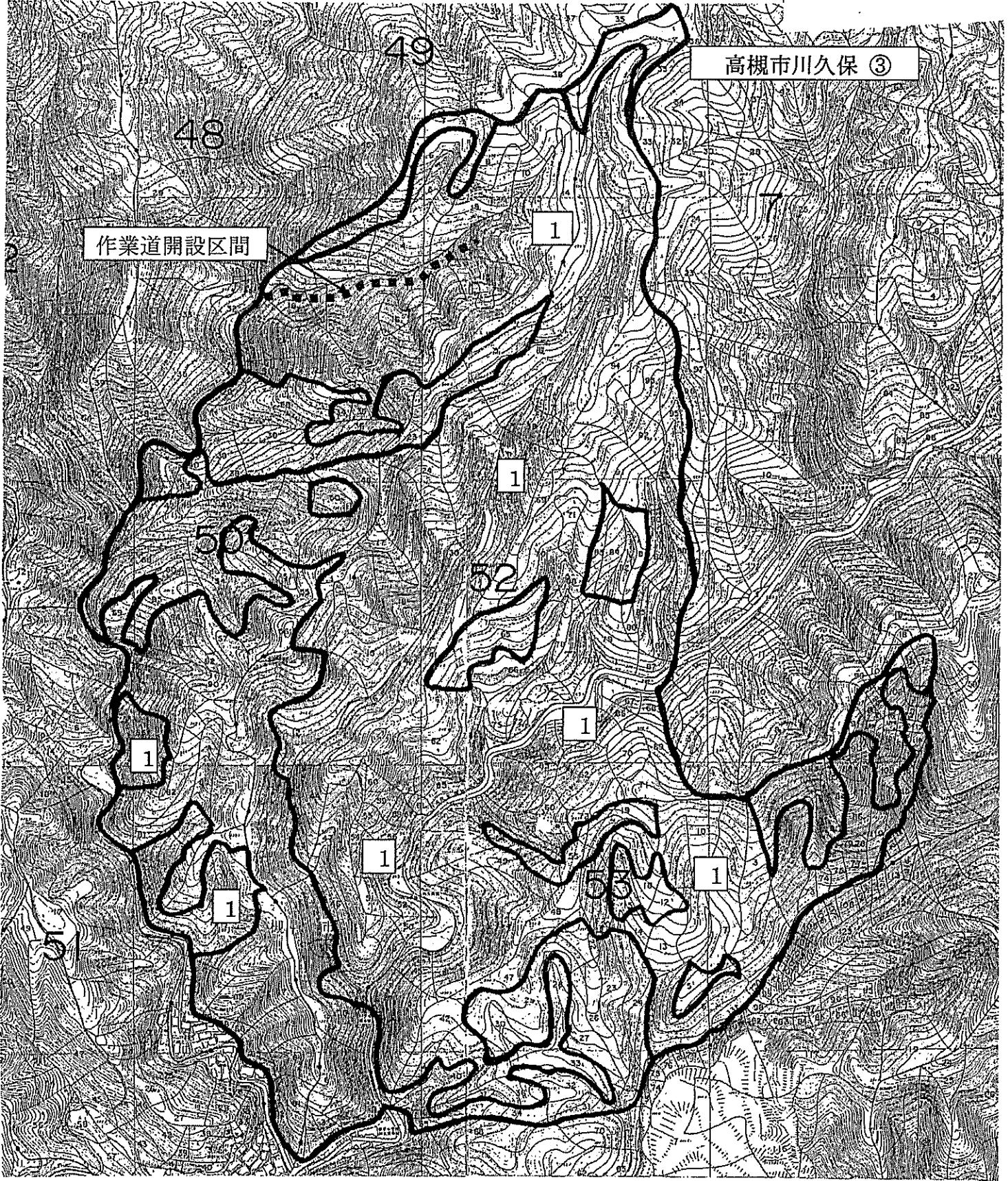
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図

高槻市川久保 ③



指定区域図及び放置森林区域図



番 号	10
市町村名	高槻市
地区名	出灰

森林機能再生重点地域
森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 高槻市出灰 野田谷2番 ほか
- ・林班名 90林班
- ・区域面積 約 53ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・地形は比較的急な所が多く、尾根筋は一部にアカマツ林が残っているが、マツクイムシの被害で広葉樹に転換しているところが多い。
 - ・人工林は、区域の約4割を占め、5～17齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れがされず放置されている森林が多く、林内は薄暗く下層植生も少なく荒れている。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など) 3
標高約 250m～468m
東向き及び西向き斜面
傾斜 25～60° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・東側を田能川が流れ、その田能川に沿って府道枚方亀岡線が通っている。また林内を岡山林道が通っていて、いずれの道路からも山林の様子がよく望めるが、集落からは離れている。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
公園：なし 近緑：なし 保安林：なし 砂防：なし
山災危険地区：全域指定
森林機能評価：木材生産Ⅱ・水かん・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・地形は比較的急なところが多く、5～17 齢級のスギ・ヒノキの人工林が中心となっている
- ・人工林の手入れ不足により、林内は薄暗く下層植生も乏しい

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す

② 森林整備の推進方策

- ・造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

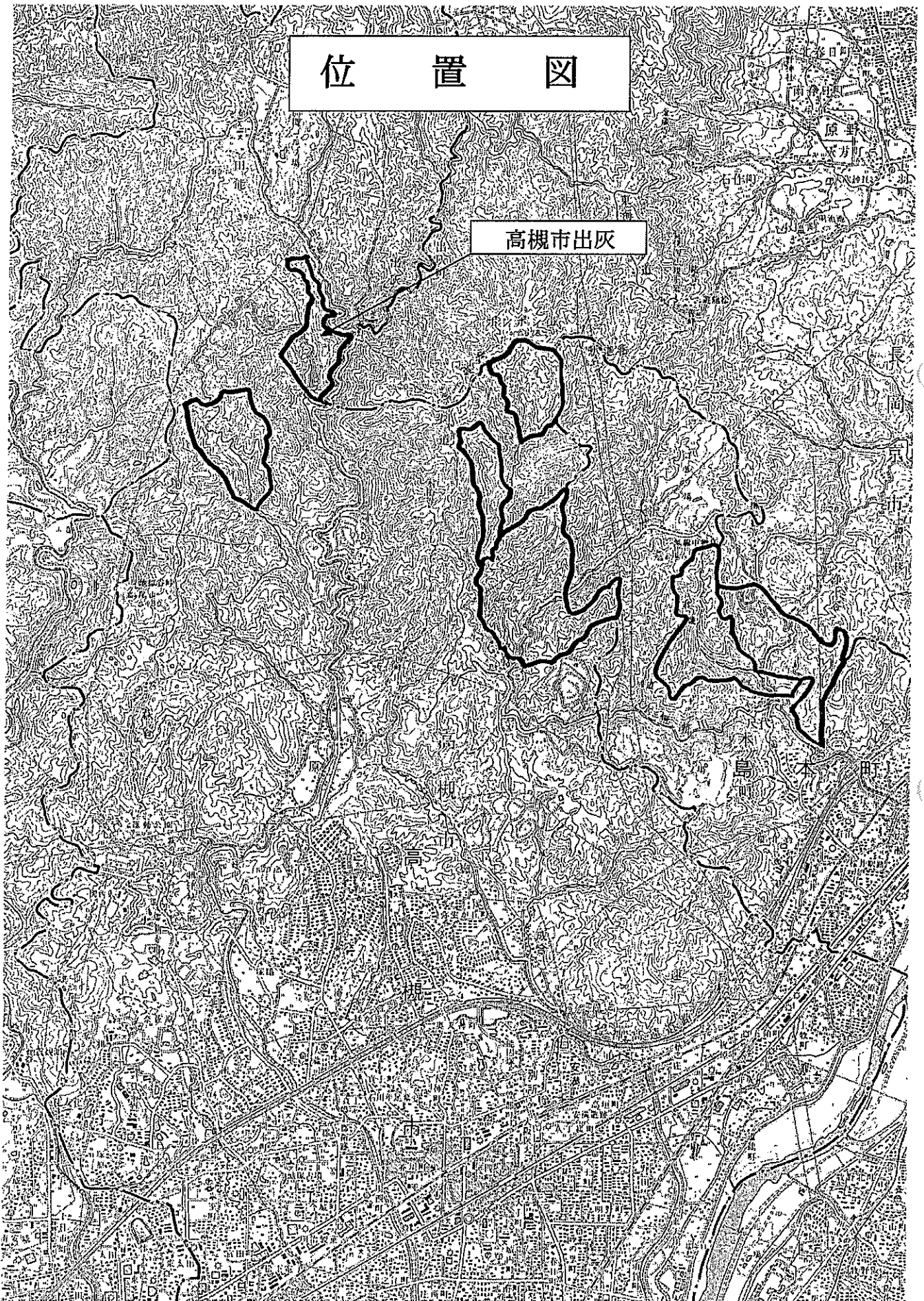
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

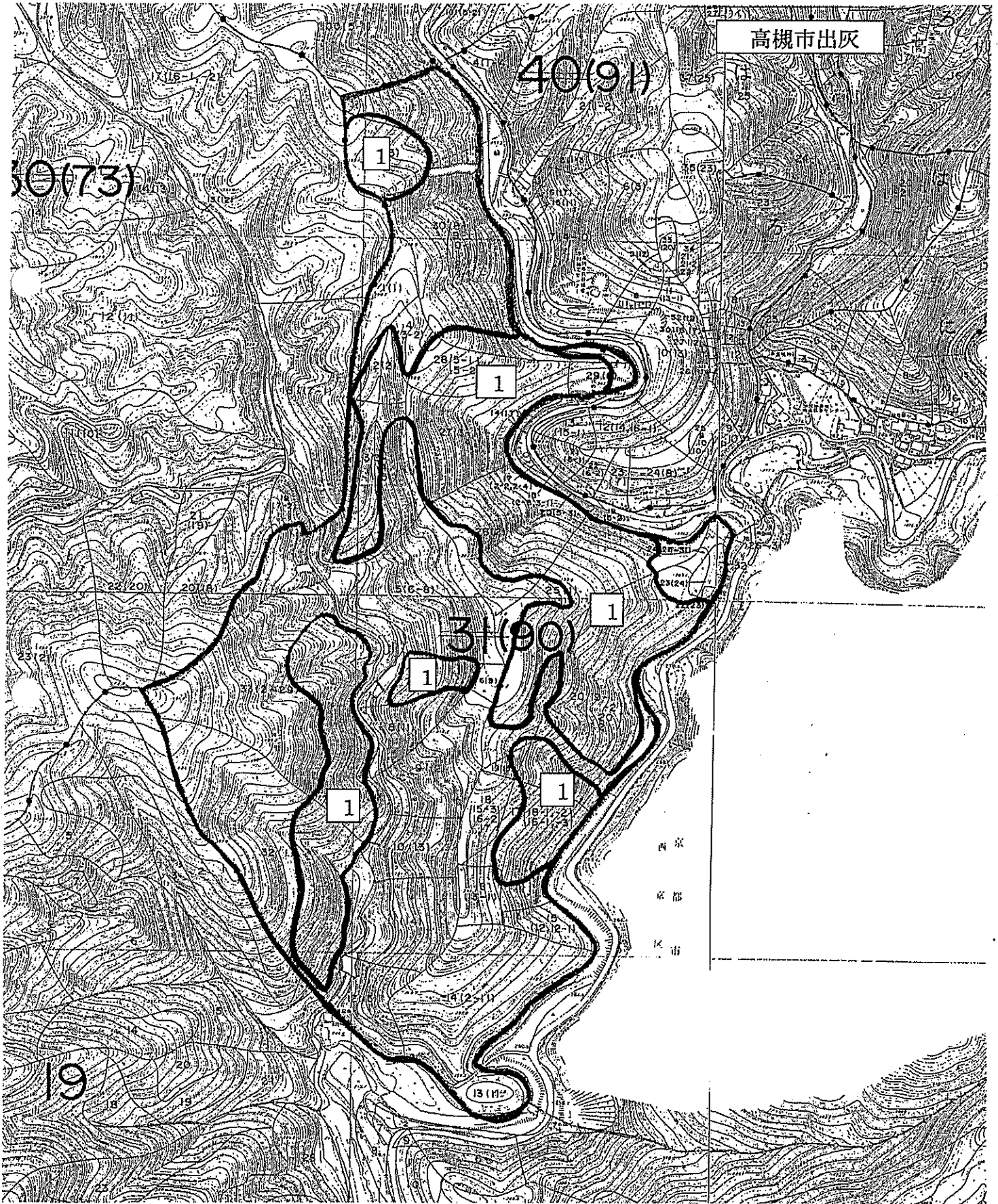
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図

高槻市出灰



指定区域図及び放置森林区域図



○

○

番 号	11
市町村名	茨木市
地区名	下音羽

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 茨木市下音羽 178番 ほか
- ・林班名 14林班
- ・区域面積 約 120ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 竜王山の北西に位置し、府立自然公園にも一部含まれるが、区域には採石場も点在する。
 - ・ 人工林は、区域の3割を占め、6～11歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、林内道路もあまり整備されておらず、そのほとんどは間伐等が手入れ不足になっている。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 140m～390m
 - 東、西、南及び北向き斜面]
 - 傾斜 25～55° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・ 南側から東側にかけて府道茨木・亀岡線が通り、北川部分に町道が通っている。また東側の下音羽川に沿って北山自然歩道が通っているが林内にはめばしい道路はない。
 - ・ 指定対象地域の周囲には集落はないが、西へ1km行くと下音羽のまとまった集落がある。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：一部区域内 近緑：全域区域内 保安林：なし
 - 砂防：ほとんどが区域内
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅱ・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面〔1〕の区域

- ・ 6～11 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・ 地形が急で林内に路網も整備されていないこともあり、人工林の手入れが遅れている。

3 森林整備方針

(1) 図面〔1〕の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・ 山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す
- ・ 北山自然歩道のルートになっていることから、景観に配慮した森林整備をすすめる。

② 森林整備の推進方策

- ・ 造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



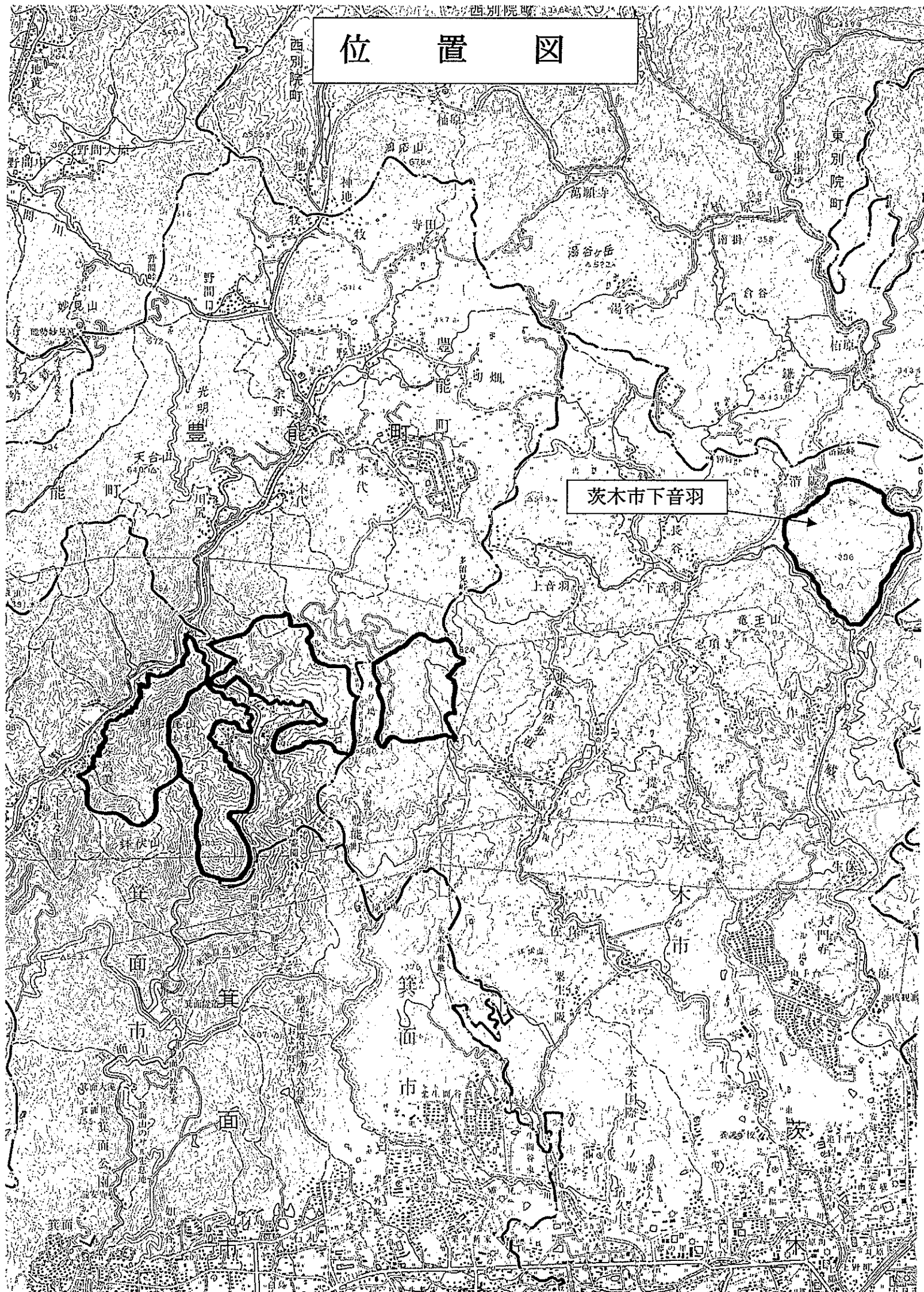
図面 1 の区域

(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

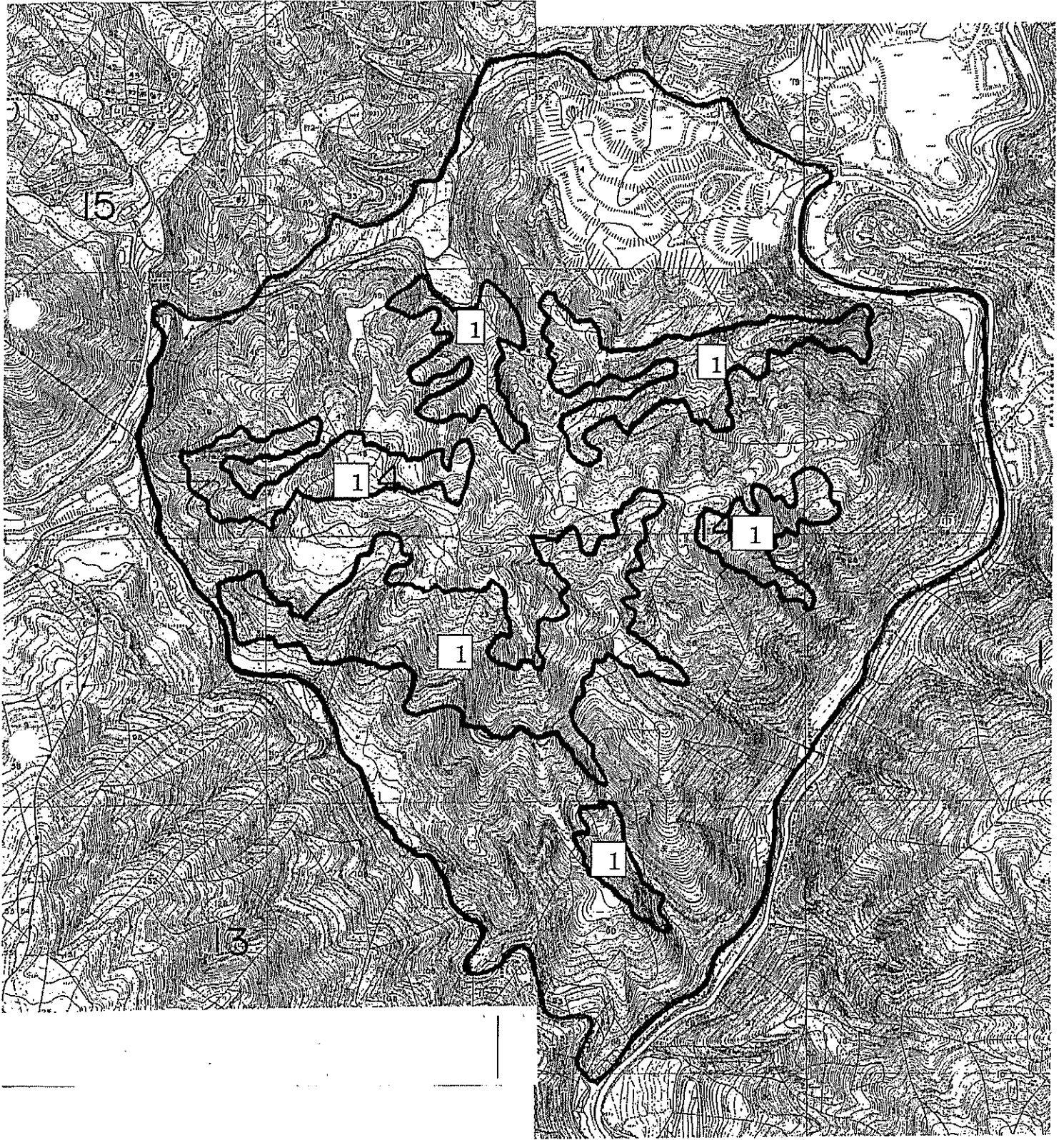
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図



指定区域図及び放置森林区域図

茨木市下音羽



○

○

番 号	12
市町村名	茨木市
地区名	泉原

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 茨木市泉原 322番 ほか
- ・林班名 38林班
- ・区域面積 約 51ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は比較的緩やかな所も多く、尾根筋はアカマツ林が多いが、マツクイムシの被害で枯れたまま放置されているところが多い。
 - ・ 人工林は、区域の約半分を占め、4～12歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林であるが、手入れのされていない森林が多く、林内は薄暗く荒れているため、このまま放置すれば災害の危険もある。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 400m～610m
 - 西向き及び東向き斜面
 - 傾斜 25～40° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - ・ 西側には茨木高原カンツリー倶楽部があり、西側の林内にはゴルフ場の管理道路が南北に通っている。東側には林道中里深谷線が南北に通り、林道中里深谷線は山脈自然歩道にもなっている。
指定対象地域は、集落からは離れている。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：全域指定 保安林：なし 砂防：ほとんどが区域内
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：山地災害・保健・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・ 4～12 歳級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・ 人工林の手入れが遅れており、林内は薄暗く荒れているところが多い

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

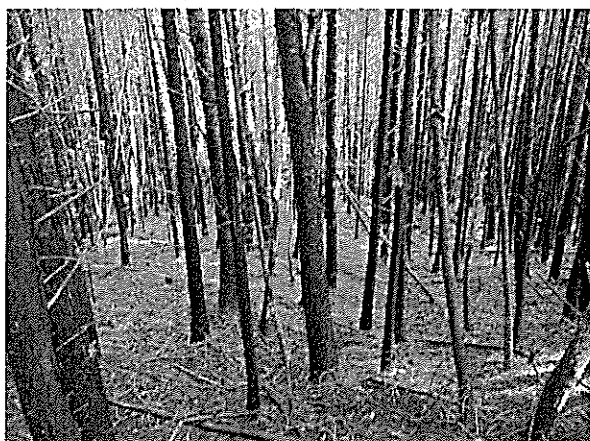
① 森林整備の基本的な考え方

- ・ 山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す
- ・ 山脈自然歩道のルートになっていることから、安全性・景観に配慮した森林整備をすすめる。

② 森林整備の推進方策

- ・ 造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

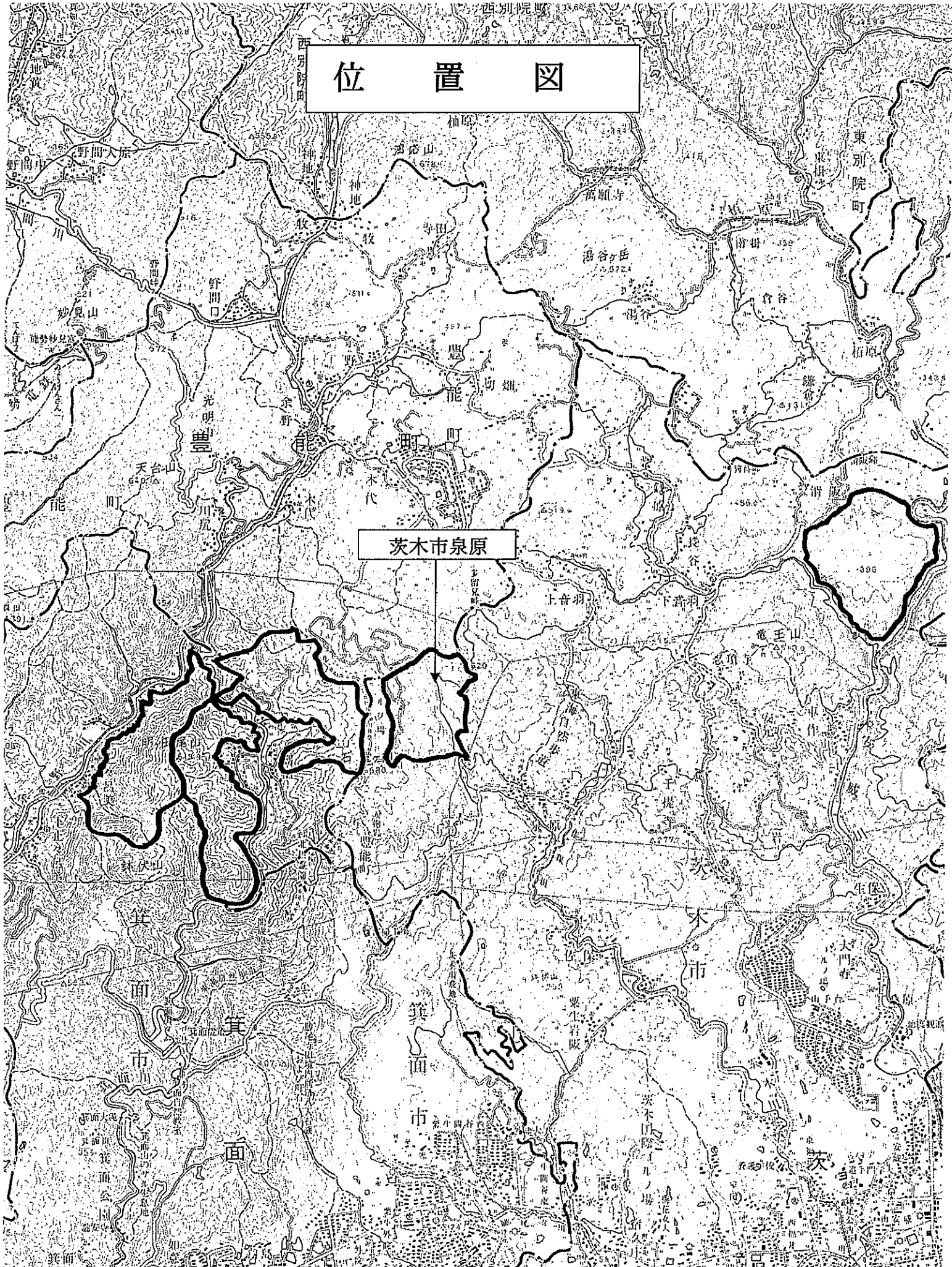
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

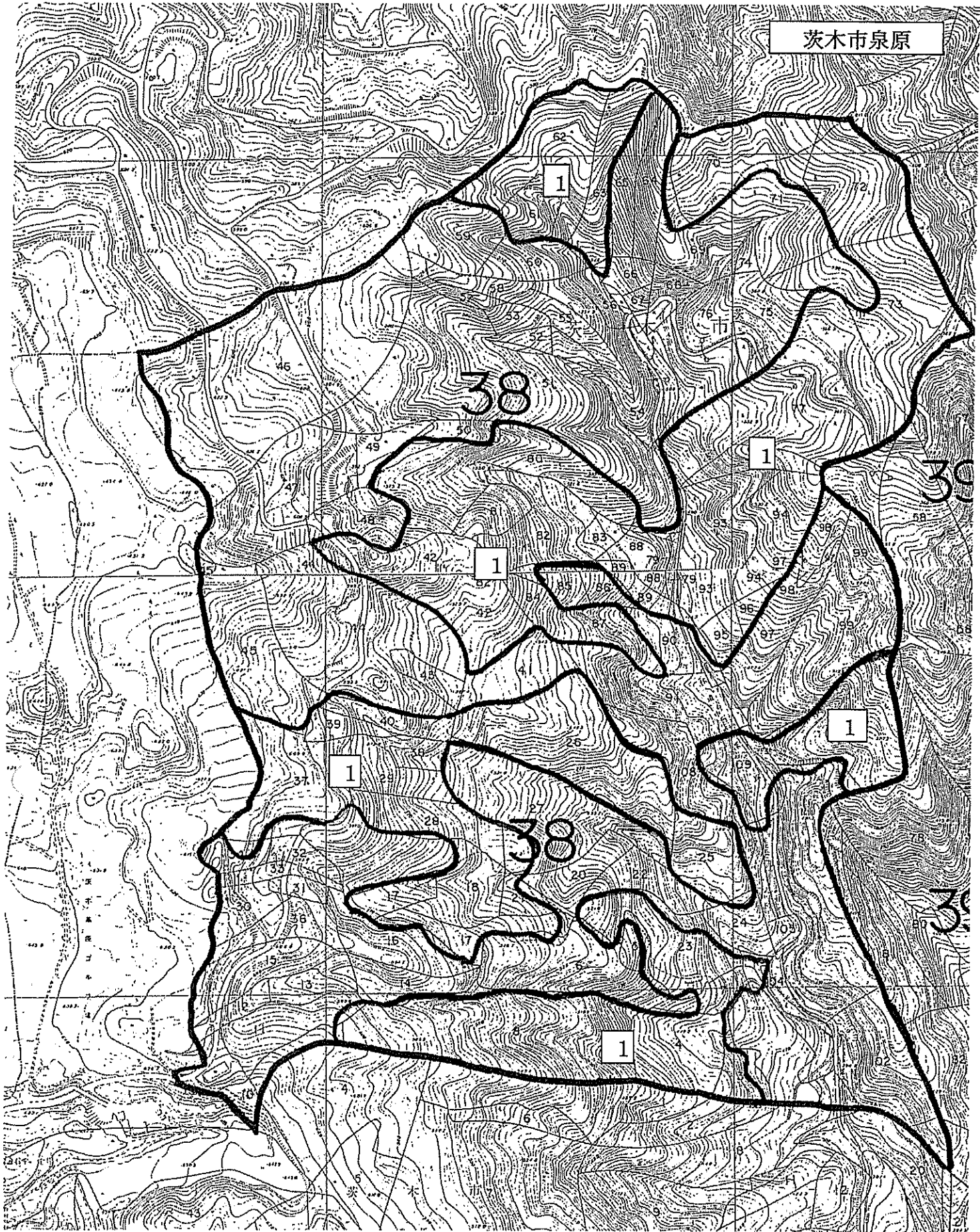
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図

茨木市泉原



指定区域図及び放置森林区域図



()

()

番 号	13
市町村名	島本町
地区名	尺代①

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大 阪 府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 島本町尺代 402番 ほか
- ・林班名 14、15林班
- ・区域面積 約 100ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・地形は急なところが多く、森林はほとんどがクヌギ、コナラの広葉樹で大径木も見られる。
 - ・人工林は、区域の約1/3を占め、8～14歳級のスギ・ヒノキの人工林で、生育途上の木が多い。しかし、手入れがされず放置されている森林が多く、林内は荒れているところが多い。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 80m～418m
 - 西向き及び南向き斜面
 - 傾斜 25～45° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - 区域の南側から西側に沿って林道長谷線が通っているがそれ以外には車道はなく、北側部分の一部におおさか環状自然歩道が通っている。また集落からは離れている。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：全域指定 保安林：区域の9割が保安林 (土流、水かん)
 - 砂防：全域指定
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅱ・山地災害・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・ 8～14 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・ 地形が急峻で林内路網も未整備なせいもあり、人工林の手入れが遅れており、林内は荒れているところが多い

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・ 山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す
- ・ おおさか環状自然歩道のルートになっていることから、安全性・景観に配慮した森林整備をすすめる。

② 森林整備の推進方策

- ・ 造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

位置図

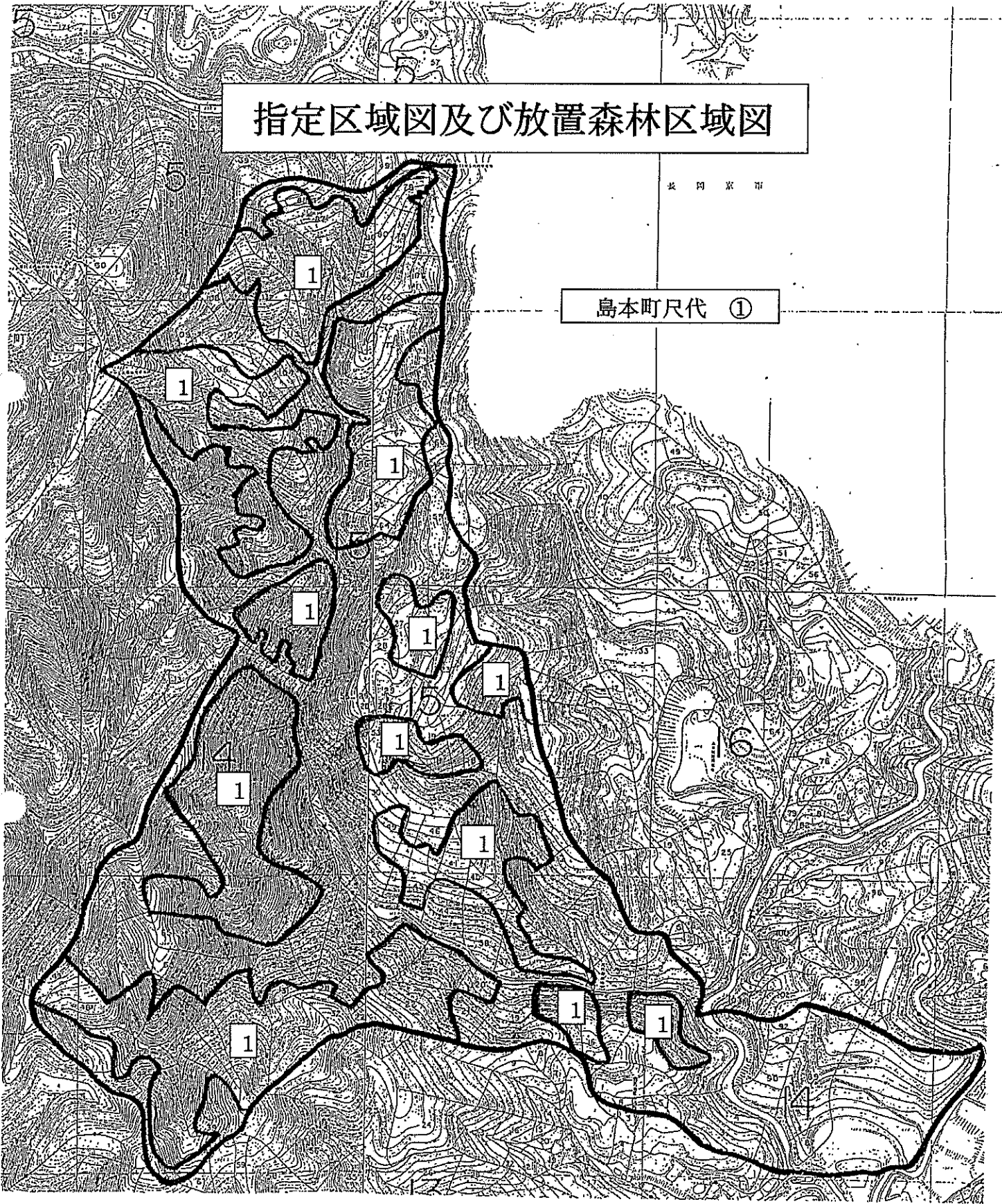
島本町尺代 ①

島本町

指定区域図及び放置森林区域図

長岡京市

島本町尺代 ①



番 号	14
市町村名	島本町
地区名	尺代②

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 島本町尺代 452番 ほか
- ・林班名 16、17林班
- ・区域面積 約 102ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 地形は比較的緩やかで、採石跡地などの放置された開発跡地が点在し、森林は竹林やクヌギ、コナラの広葉樹が多いが放置されているところが多い。
 - ・ 人工林は、区域の約1/4を占め、6～14歳級のスギ・ヒノキの人工林で、生育途上の木が多い。しかし、手入れがされず放置されている森林が多く、林内は荒れているところが多い。
- ・地形特性(標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約40m～268m
 - 西向き及び南向き斜面
 - 傾斜 20～40°程度
- ・周辺状況(集落・道路への近接度 など)
 - ・ 区域の中を島本町から長岡京市の通じる道路が通っているが、それ以外には車道はなく、地南西の方向に尺代の集落がまとまってある。
- ・地域指定等の状況(公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：全域指定 保安林：指定はなし
 - 砂防：9割が指定
 - 山災危険地区：全域指定
 - 森林機能評価：木材生産Ⅱ・生活環境

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

① 図面 [1] の区域

- ・ 6～14 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・ 地形は比較的緩やかなところが多いが、手入れをされず放置されている森林が多く林内は荒れているところが多い。

3 森林整備方針

(1) 図面 [1] の区域

① 森林整備の基本的な考え方

- ・ 山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す
- ・ 島本町から長岡京市の通じる道路沿いに人工林が多いことから、安全性・景観に配慮した森林整備をすすめる。

② 森林整備の推進方策

- ・ 造林補助金や公的事業を導入して、早期に間伐を行う

4 区域状況写真



図面 1 の区域



図面 1 の区域

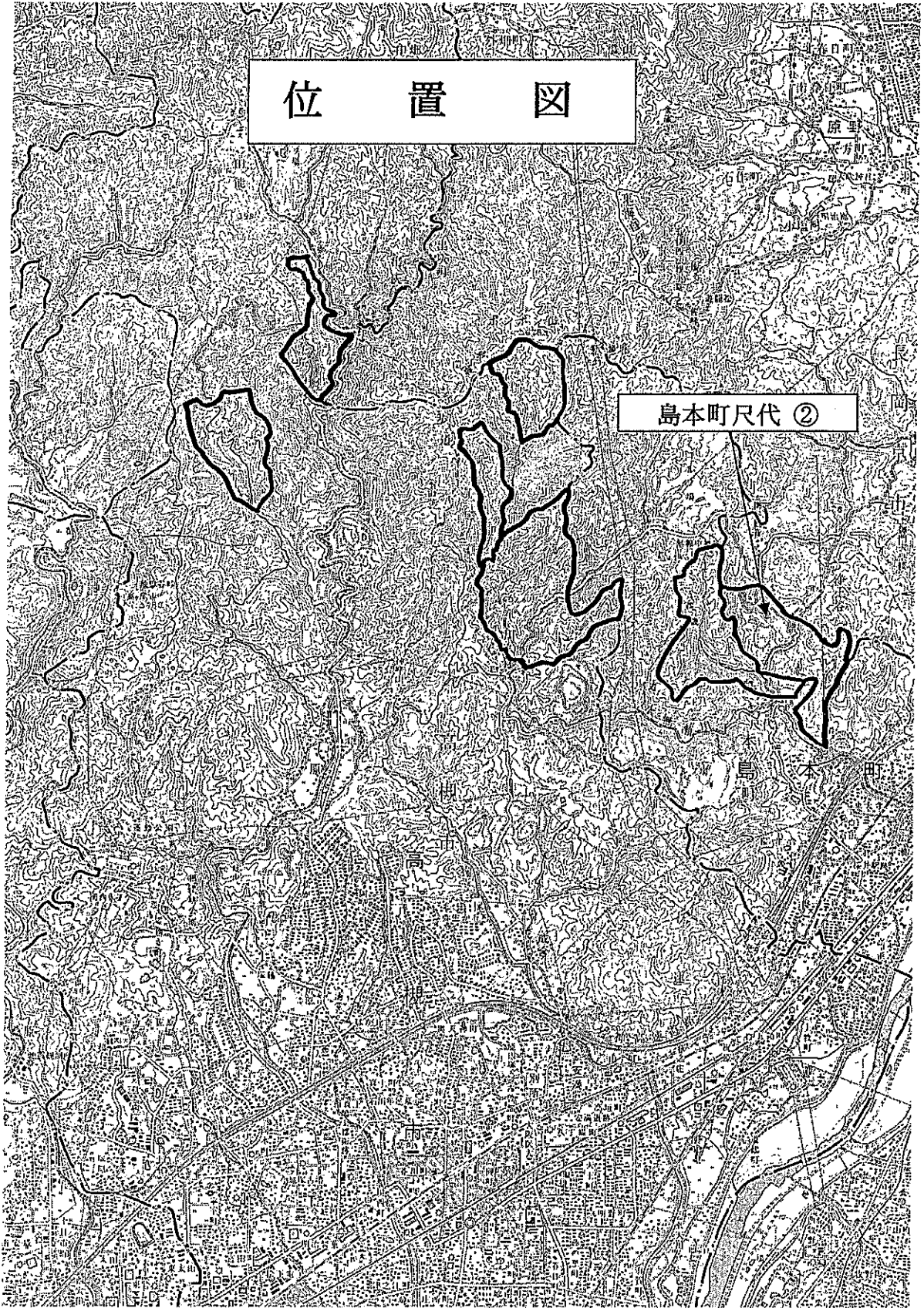
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図 (1/5,000～1/10,000) 及び放置森林区域図 (1/5,000～1/10,000)

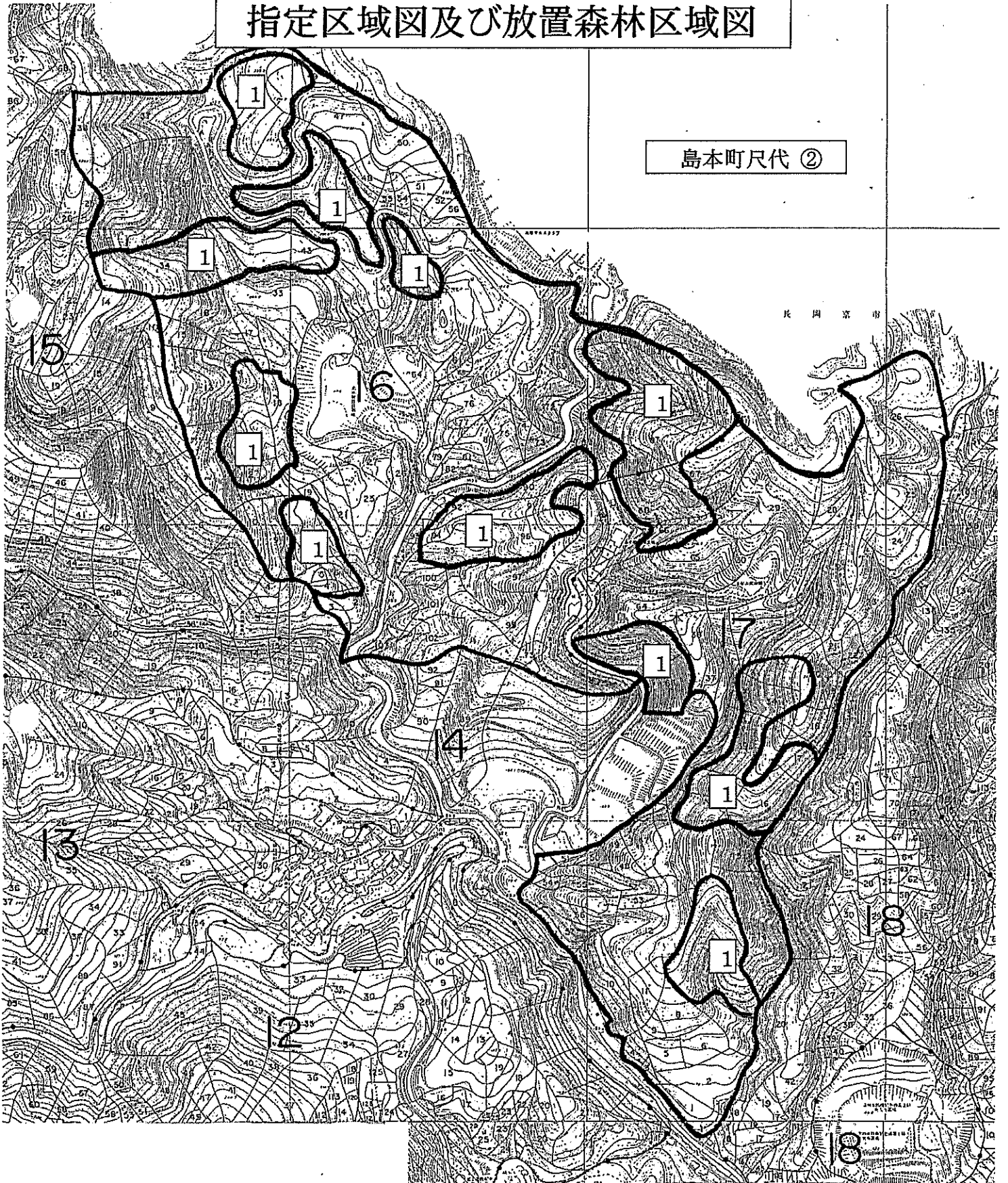
位置図

島本町尺代 ②



指定区域図及び放置森林区域図

島本町尺代 ②





整理番号	15
市町村名	河内長野市
地区名	清水地区 (A28 林班)

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 河内長野市清水
- ・林班名 A 2 8 林班
- ・区域面積 約 7 5 ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・河内長野市のほぼ中央に位置し、東に国道 3 7 1 号、林道石仏装代線と広域農道が東西に横切っている。全体がスギ、ヒノキの人工林であり、南部を中心に府営林が点在する。
 - ・林道から北は手入れ遅れが進行しつつあり、早めの間伐により正常な森林に戻る可能性が高い。南部は府営林及び保安林としてある程度の手入れがされているが、事業採択用件の林齢を超えたため、今後手入れ遅れが見込まれる。
 - ・区域の大部分が高齢級のスギ・ヒノキの人工林で、手入れが追いつかずに荒廃が進行しつつある。林内は薄暗く、下層植生もまばら、もしくはあまり見られないところが多い。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 170m~480m
 - 南~北向き斜面
 - 傾斜 30~50° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - 中央の尾根より北は林道から、南は広域農道から国道へアクセスしている。東部の一部国道に面した斜面では直接搬出も可能である。近接して大阪府森林組合の製材加工所があり、広域農道を経て木材共販所も近く、材の搬出は容易である。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：なし 保安林：一部あり 山災危険地区：あり
 - 森林機能評価：水土保持林

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

- ・主に8～21 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林に、かつてのアカマツ林・クヌギ林から移行したザツ山がモザイク状に点在している。
- ・高密度植栽のため、過去には手入れされていたがその後放置され、過密林分となっている。木の成長は比較的良いが、近年手入れが十分されておらず、林内が暗く下層植生も乏しい箇所が多い。一部には竹林の侵入が始まっており、早期の間伐が必要である。

3 森林整備方針

① 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林の育成を図る。
- ・北部は既存林道から作業路を延伸し、高密度路網を張り巡らせ、安定した搬出間伐による長伐期施業を目指す。南部は広域農道を利用し、府営林管理と一体となった収入間伐を目標とする。
- ・大規模な道は設置せず、広い道に面した土場を設置し小型トラックによるこまめな搬出を行い、まとめて近接した木材製材所及び共販所に出材する。

② 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生基金事業等の造林補助金や公的事業を導入し、早期に間伐を行い、収入の見込める長伐期林に誘導する。

4 区域状況写真



(添付図面)

○位置図 (1/50,000)

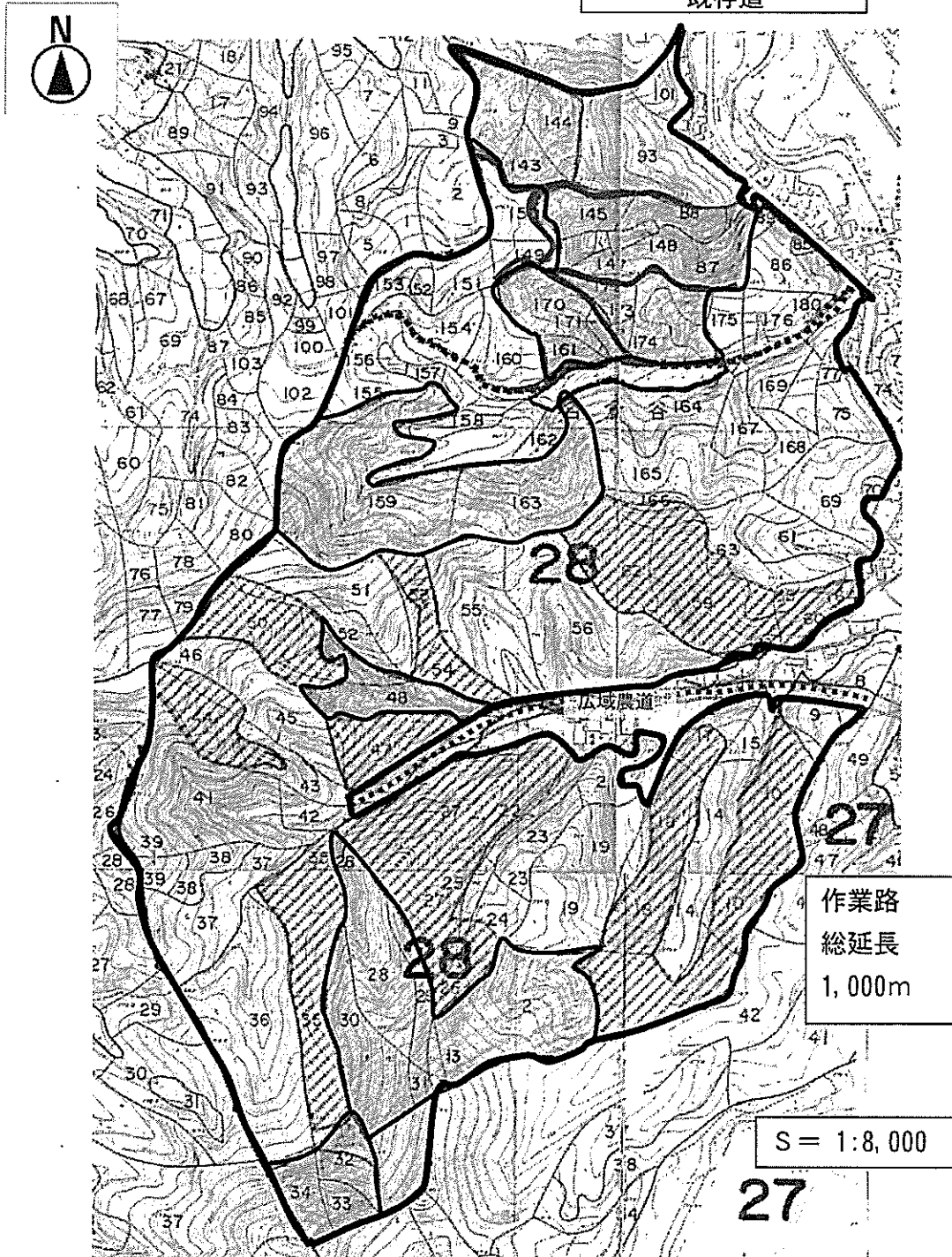
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/8,000)

○位置図



○指定区域図及び放置森林区域図

- ……指定区域
- ……放置森林区域
- ▨ ……府営林
- ……作業路計画
- ⋯⋯ 既存道



(1)

(1)

整理番号	16
市町村名	千早赤阪村
地区名	千早地区(54林班)

森林機能再生重点地域 森林整備方針(案)

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 千早赤阪村千早 519-1
- ・林班名 54 林班
- ・区域面積 約 40ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 千早赤阪村の南西部に位置し、東方を府道 705 号線が通り、中央に奥代林道がある。区域の大部分が高齢級のスギ・ヒノキの人工林で、一部は良好に手入れされているが、手入れがなされずに荒廃しつつある林分が大半である。林内は薄暗く、下層植生もまばら、もしくはあまり見られないところが多い。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 400m～580m
 - 北東～東向き斜面
 - 傾斜 25～50° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - 東方を通る府道 705 号線を利用して材の搬出が可能である。近接して大阪府森林組合の木材共販所がある。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：なし 保安林：一部あり 山災危険地区：あり
 - 森林機能評価：水土保持林、資源の循環利用林

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

- ・主に3～19 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・植栽木の成長は比較的良いが、近年手入れが十分されておらず、林内が暗く下層植生も乏しい箇所が多いため、早期の間伐が必要である。

3 森林整備方針

① 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林の育成を図る。
- ・林道から尾根への基幹作業道（500m）を設置し、収入間伐を行いながら長伐期施業を目指す。

② 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生基金事業等の造林補助金や公的事業を導入し、早期に間伐を行う。

4 区域状況写真

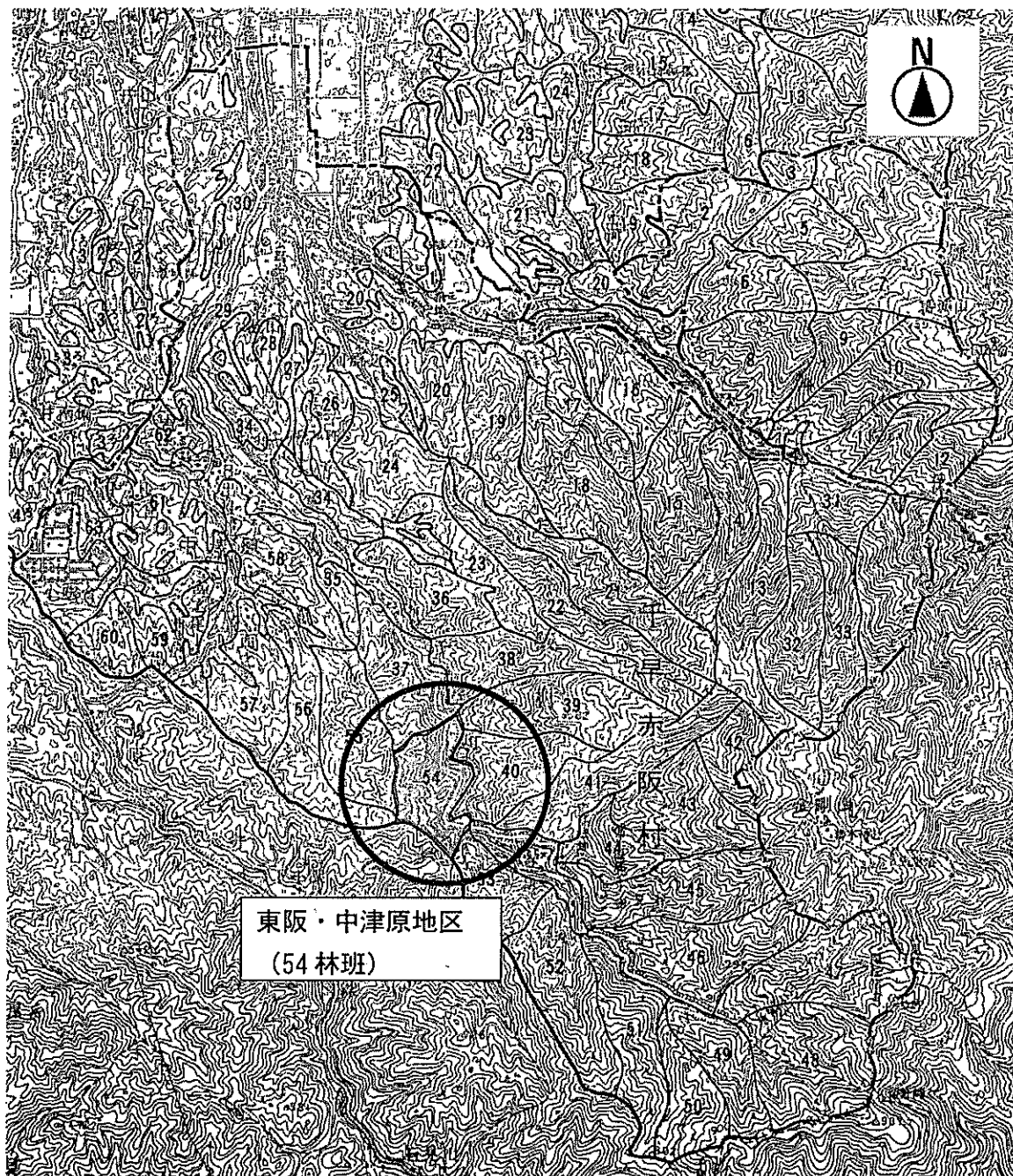


(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図・放置森林区域図 (1/15,000)

○位置図



東阪・中津原地区
(54 林班)

S = 1:50,000

○指定区域図及び放置森林区域図

- … 指定区域
- … 放置森林区域
- … 作業路計画
- … 既存道



整理番号	17
市町村名	千早赤阪村
地区名	水分地区

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 千早赤阪村水分
- ・林班名 2 林班
- ・区域面積 約 70ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・南東は林道ウスイ谷線に接し、北にはウスイ谷の支線である作業道が通っている。ほぼ全面がスギ・ヒノキの人工林で、一部広葉樹林が残っている。
 - ・人工林の大部分が高齢級のスギ・ヒノキで、過去の手入れ跡はあるが長らく人が入らない林となっており、荒廃が進行しつつある。林内は薄暗く、下層植生もまばら、もしくはあまり見られないところが多い。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 350m～550m
 - 南東～北向き斜面
 - 傾斜 30～45° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - 大和葛城山の麓、千早赤阪村と河南町の境に位置し、南東は林道ウスイ谷線を境界とし、南はわずかな河南町区域をはさんで国道 309 号に近接している。林道ウスイ谷線から国道を利用して材の搬出が可能である。途中広域農道を経て 30 分程度の距離に大阪府森林組合の木材共販所がある。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：あり 近緑：あり 保安林：一部あり 山災危険地区：あり
 - 森林機能評価：水土保持林

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

- ・主に3～19 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・高密度植栽のため、過去には手入れされていたがその後放置され、過密林分となっている。木の成長は比較的良いが、近年手入れが十分されておらず、林内が暗く下層植生も乏しい箇所が多く、早期の間伐が必要である。

3 森林整備方針

① 森林整備の基本的な考え方

- ・林道ウスイ谷線沿いはかつては良好に管理されていたが、一部補助造林事業により細々と施業が続いている他は、放置され荒廃しつつある。現在は主に小径材が搬出されているが、林分は成熟しつつあり、手入れによって大径材生産が可能である。
- ・下流には集落があるため、急傾斜の山地を保全し、山地災害の防止と木材生産機能の両立を目的として、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林の育成を図る。
- ・既存作業道から作業道を延伸し、谷の林道と尾根の作業道からの両方向の木材搬出を行う。高密度路網を整備し、将来の良材生産を目指す。

② 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生基金事業等の造林補助金や公的事業を導入し、早期に間伐を行う。

4 区域状況写真

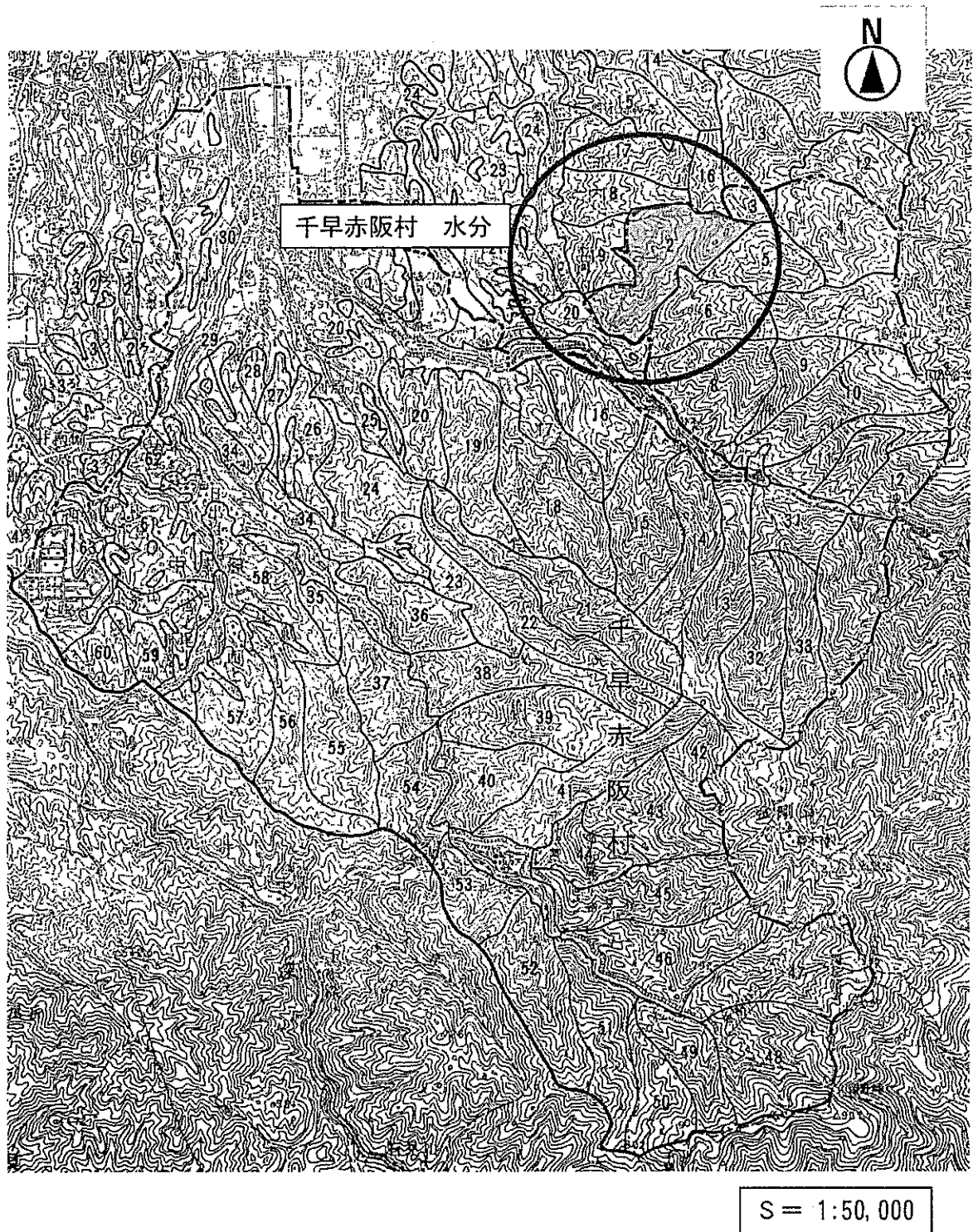


(添付図面)

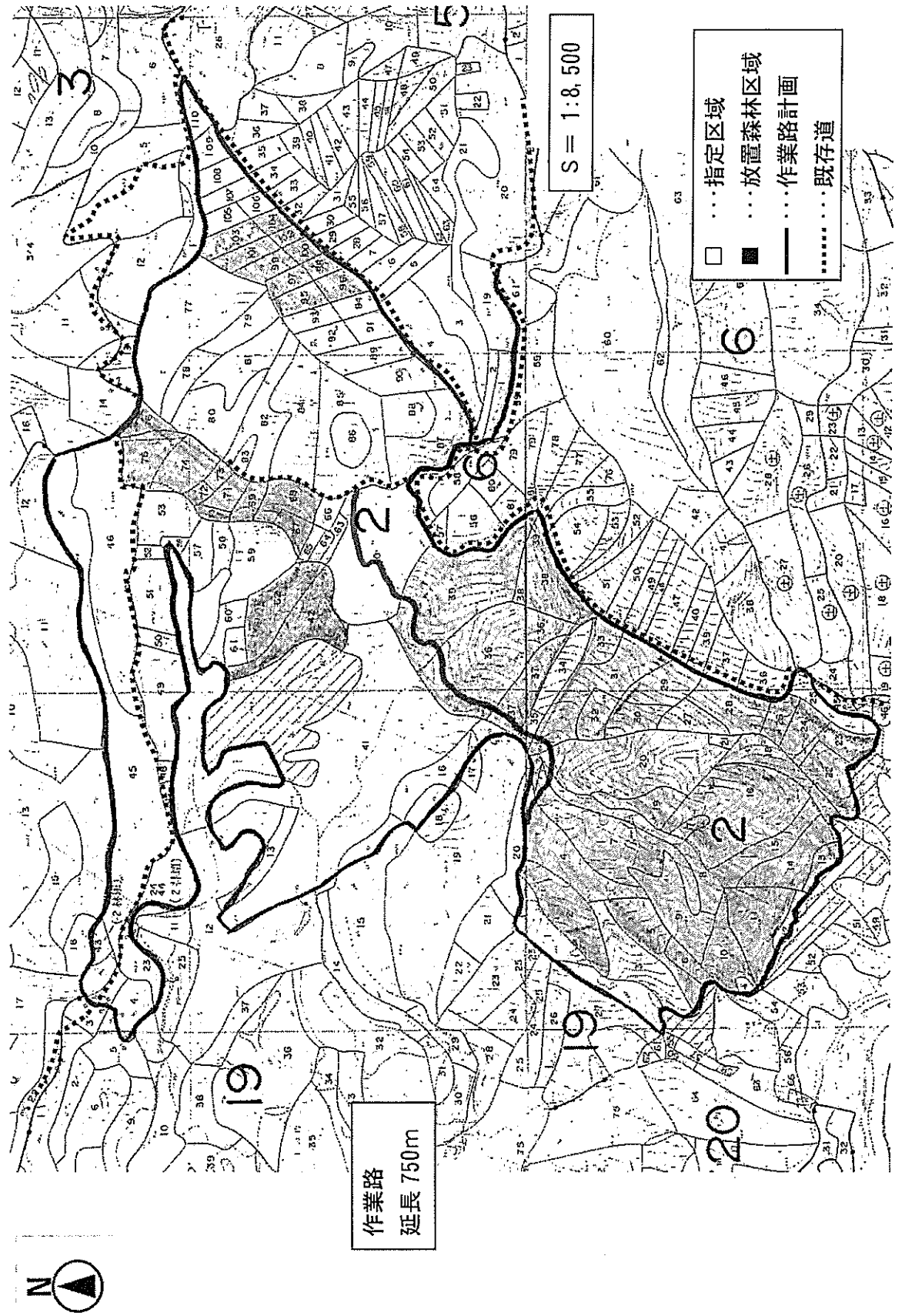
○位置図 (1/50, 000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/8, 500)

○位置図



○指定区域図及び放置森林区域図



整理番号	18
市町村名	千早赤阪村
地区名	中津原地区

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 千早赤阪村中津原
- ・林班名 57 林班
- ・区域面積 約 5.8 ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・千早赤阪村の南西部に位置し、北を府道 705 号線が通り、中央に作業道がある。北部は狭い道に集落が点在し、畑や竹林がモザイク状に存在する。南部は全体がスギ、ヒノキの人工林である。
 - ・区域の大部分が高齢級のスギ・ヒノキの人工林で、過去の手入れ跡はあるが長らく人が入らない林となっており、荒廃が進行しつつある。林内は薄暗く、下層植生もまばら、もしくはあまり見られないところが多い。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約 400m～580m
 - 北東～東向き斜面
 - 傾斜 25～50° 程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - 北方を通る府道 705 号線を利用して材の搬出が可能である。近接して大阪府森林組合の木材共販所がある。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：なし 近緑：なし 保安林：なし 山災危険地区：あり
 - 森林機能評価：資源の循環利用林

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

- ・主に3～19 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・高密度植栽のため、過去には手入れされていたがその後放置され、過密林分となっている。木の成長は比較的良いが、近年手入れが十分されておらず、林内が暗く下層植生も乏しい箇所が多いため、また一部には竹林の侵入が始まっており、早期の間伐が必要である。

3 森林整備方針

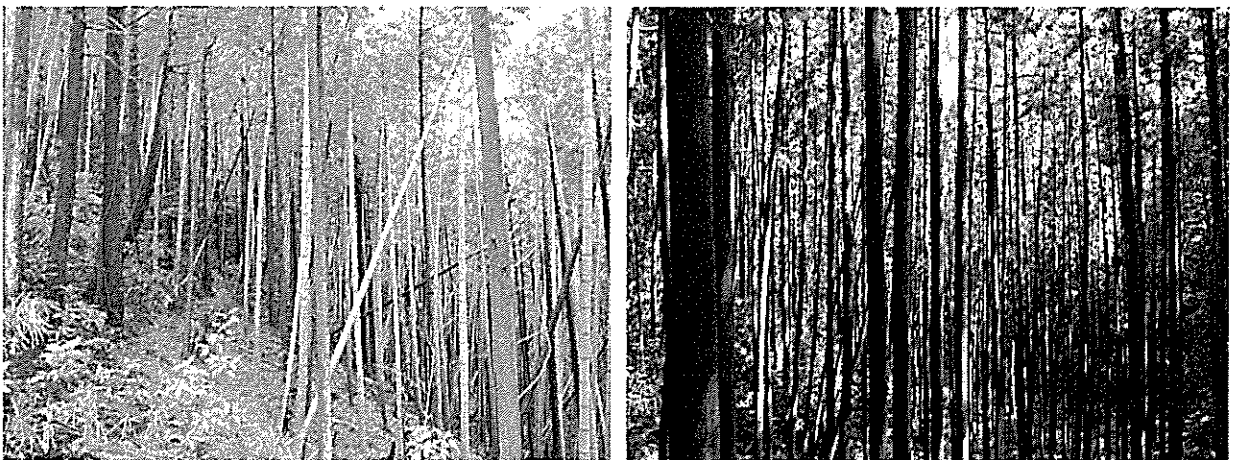
① 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林の育成を図る。
- ・既存作業道から作業路を延伸し、南部の比較的成長の良い林分に高密度路網を張り巡らせ、安定した搬出間伐による長伐期施業を目指す。
- ・集落入口の道が細いため大規模な道は設置せず、共販所に近い地の利を活かして小型トラックによるこまめな出材を行う。

② 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生基金事業等の造林補助金や公的事業を導入し、早期に間伐を行う。

4 区域状況写真

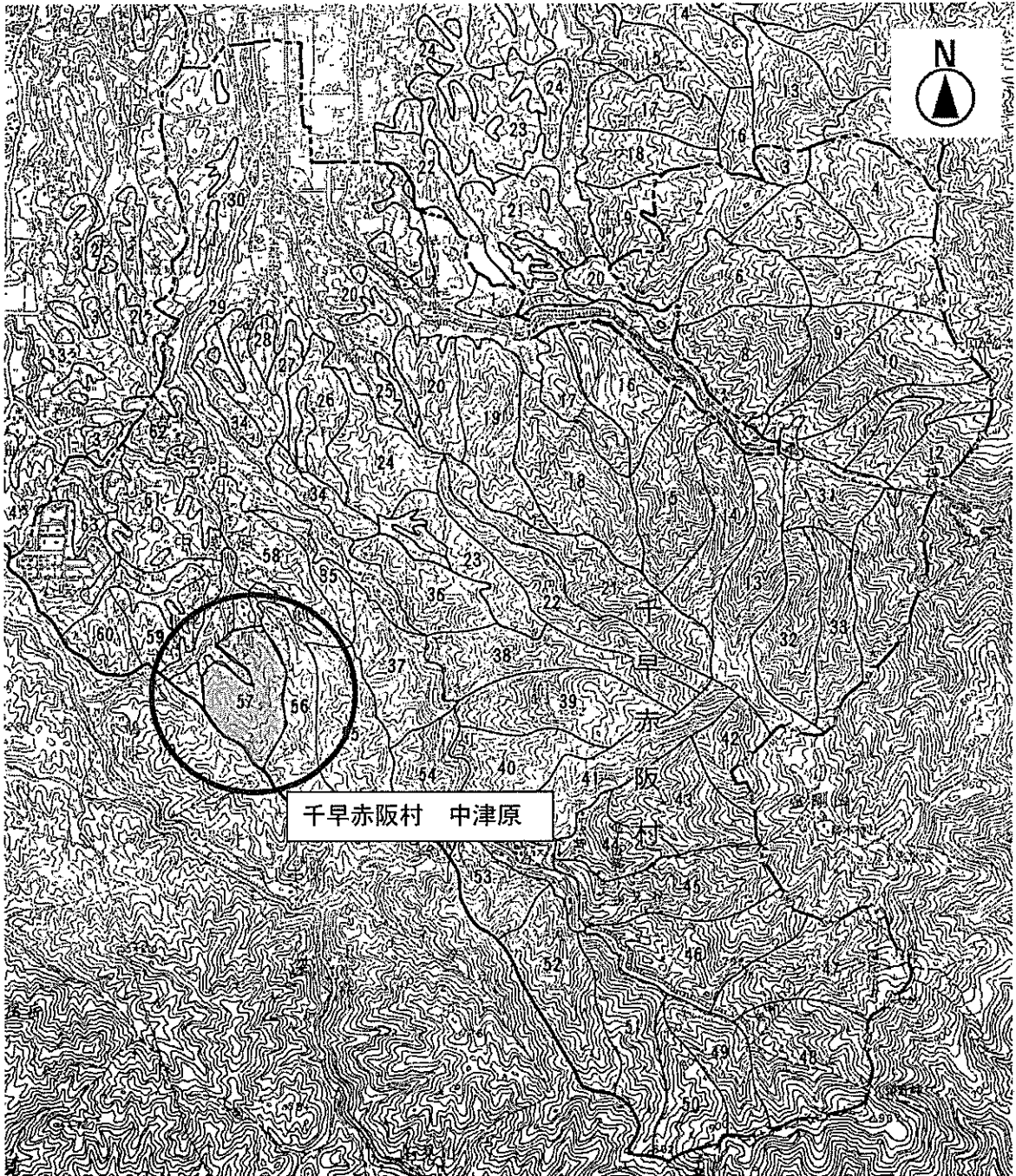


(添付図面)

○位置図 (1/50,000)

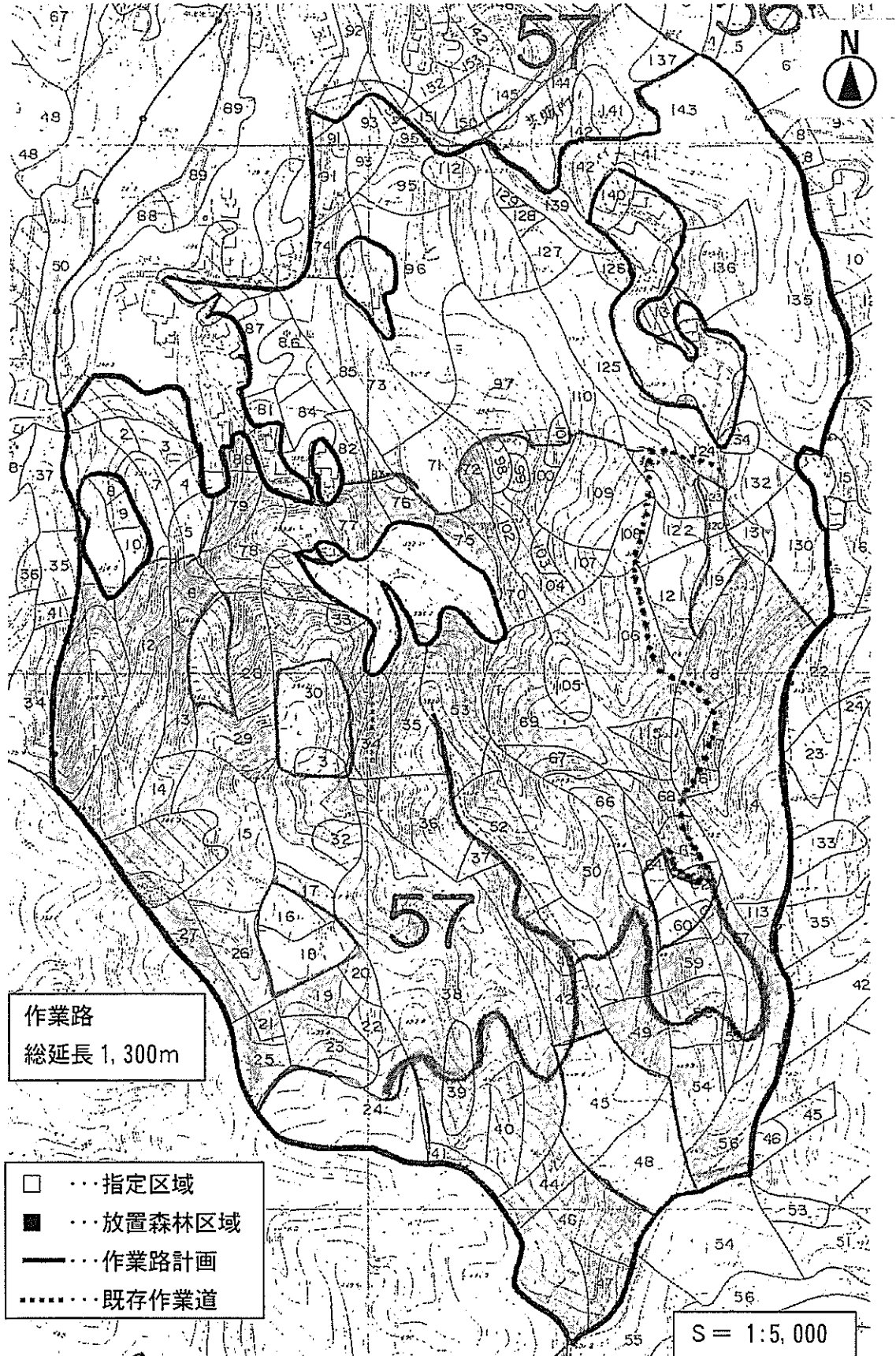
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000)

○位置図



S = 1:50,000

○指定区域図及び放置森林区域図



整理番号	19
市町村名	太子町
地区名	山田地区

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 太子町山田
- ・林班名 15林班
- ・区域面積 約8.4ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況 (主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など)
 - ・ 太子町東部に位置し、北を国道166号が通り、中央に関西電力鉄塔維持道路があり、その道沿いには釣り池がある。多くがスギ・ヒノキの人工林で、広葉樹林がモザイク状に介在している。
 - ・ 人工林の大部分が高齢級のスギ・ヒノキで、過去の手入れ跡はあるが長らく人が入らない林となっており、荒廃が進行しつつある。林内は薄暗く、下層植生もまばら、もしくはあまり見られないところが多い。
- ・地形特性 (標高、傾斜、方位 など)
 - 標高約150m~400m
 - 北向き斜面
 - 傾斜 25~40°程度
- ・周辺状況 (集落・道路への近接度 など)
 - 府県境の林班で、北に道路をはさんで二上山万葉の森がある。北方を通る国道166号線及び西に近接する広域農道を利用して材の搬出が可能である。広域農道沿いに南へ30分の距離に大阪府森林組合の木材共販所がある。
- ・地域指定等の状況 (公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など)
 - 公園：あり 近緑：あり 保安林：一部あり 山災危険地区：あり
 - 森林機能評価：水土保持林

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況

- ・主に3～19 齢級のスギ・ヒノキ中心の人工林
- ・高密度植栽のため、過去には手入れされていたがその後放置され、過密林分となっている。木の成長は比較的良いが、近年手入れが十分されておらず、林内が暗く下層植生も乏しい箇所が多く、早期の間伐が必要である。

3 森林整備方針

① 森林整備の基本的な考え方

- ・自然園地である二上山万葉の森に面した山であり、中央に釣り池もあること、その道が長距離自然歩道ダイヤモンドトレールへの支線として使われることもあることから、山地災害の防止と森林レクリエーションの環境向上、併せて木材生産機能を高めることを目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林の育成を図る。
- ・既存道路から作業路を延伸し、北部の比較的成長の良い林分からの木材搬出を行う。南部の若齢林は将来の搬出間伐に向けて保育間伐を行い、良材生産を目指す。

② 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生基金事業等の造林補助金や公的事業を導入し、早期に間伐を行う。

4 区域状況写真

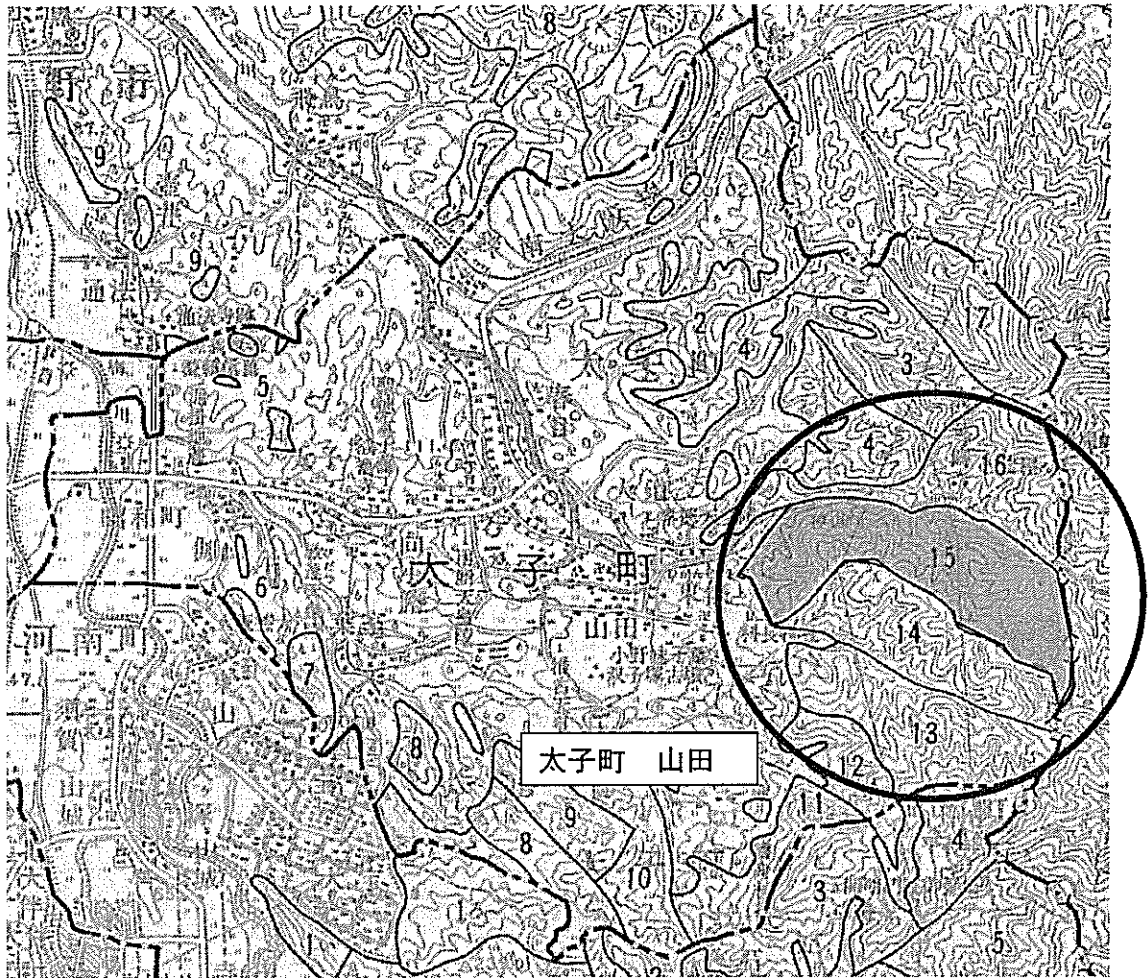
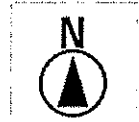


(添付図面)

○位置図 (1/25, 000～1/50, 000)

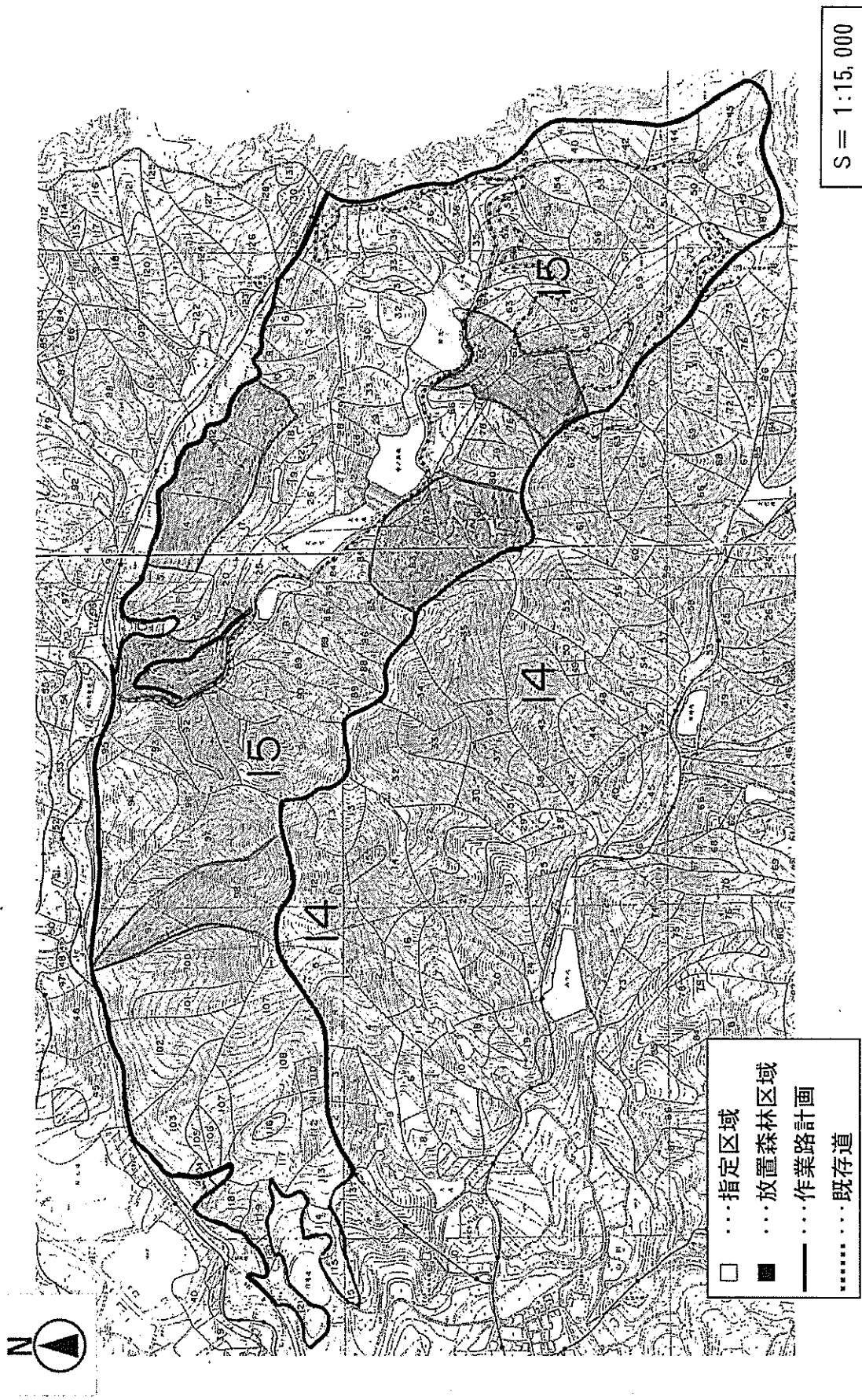
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/15, 000)

○位置図



S = 1:50,000

○指定区域図及び放置森林区域図



0

0

整理番号	20
市町村名	和泉市
地区名	春木川町

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 和泉市春木川町350番地ほか
- ・林班名 D4・D5林班
- ・区域面積 約73ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林の人工林率は比較的高く、人工林は主に6～12齢級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約190m～380m
 - 西及び北向き斜面
 - 傾斜 25～50°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 春木川町の集落に隣接しており、地域内には林道「西谷線」「中谷線」が、また、地域の北東側には府道「父鬼和気線」が通っている。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：外 近緑：一部内 保安林：なし
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：木材生産、生活環境保全

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に6～12歳級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、全体的に薄暗く、一部下層植生もあまり見られない状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行うとともに、間伐材の搬出利用に資する作業道などを開設する。

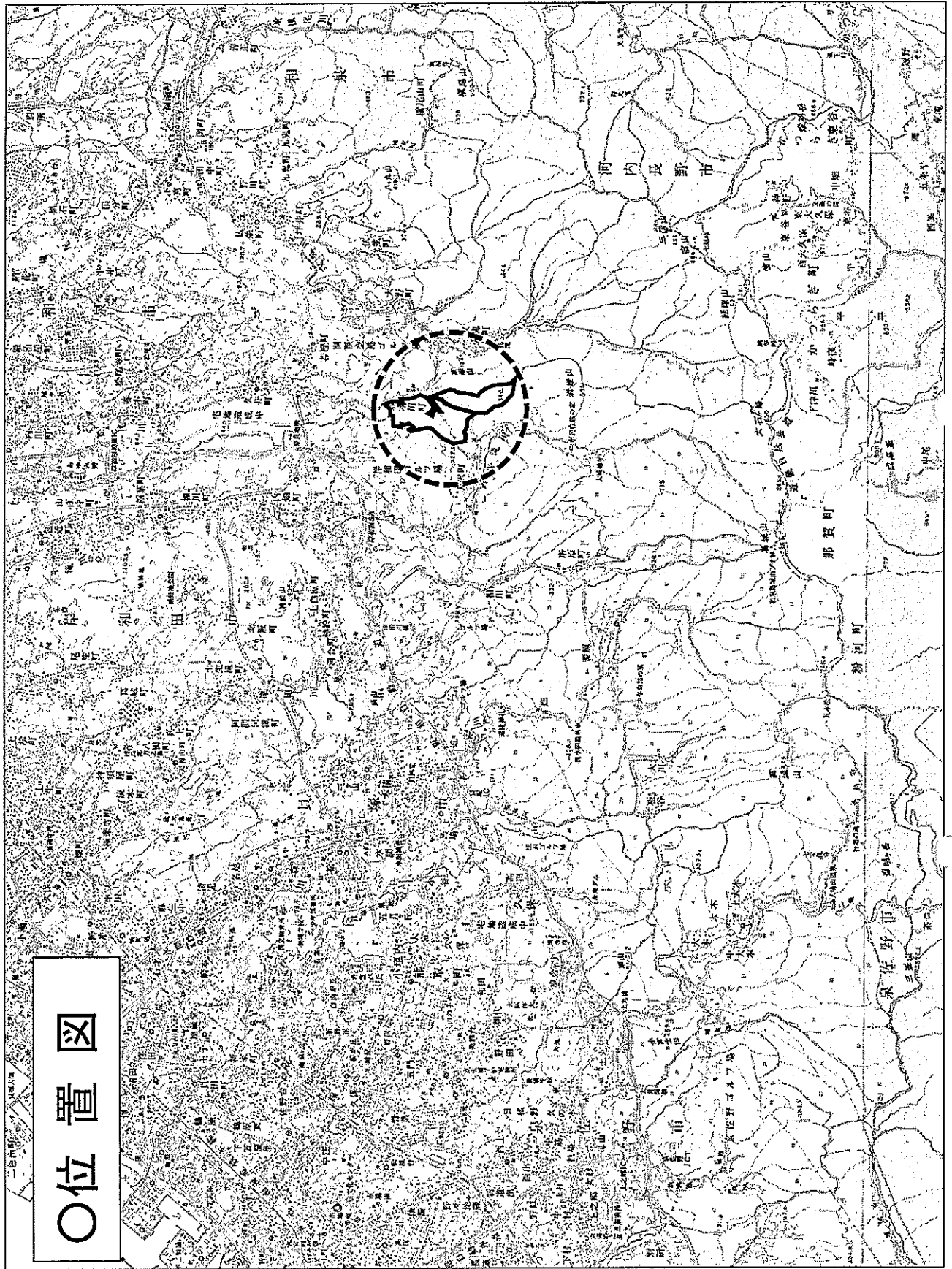
4 区域状況写真



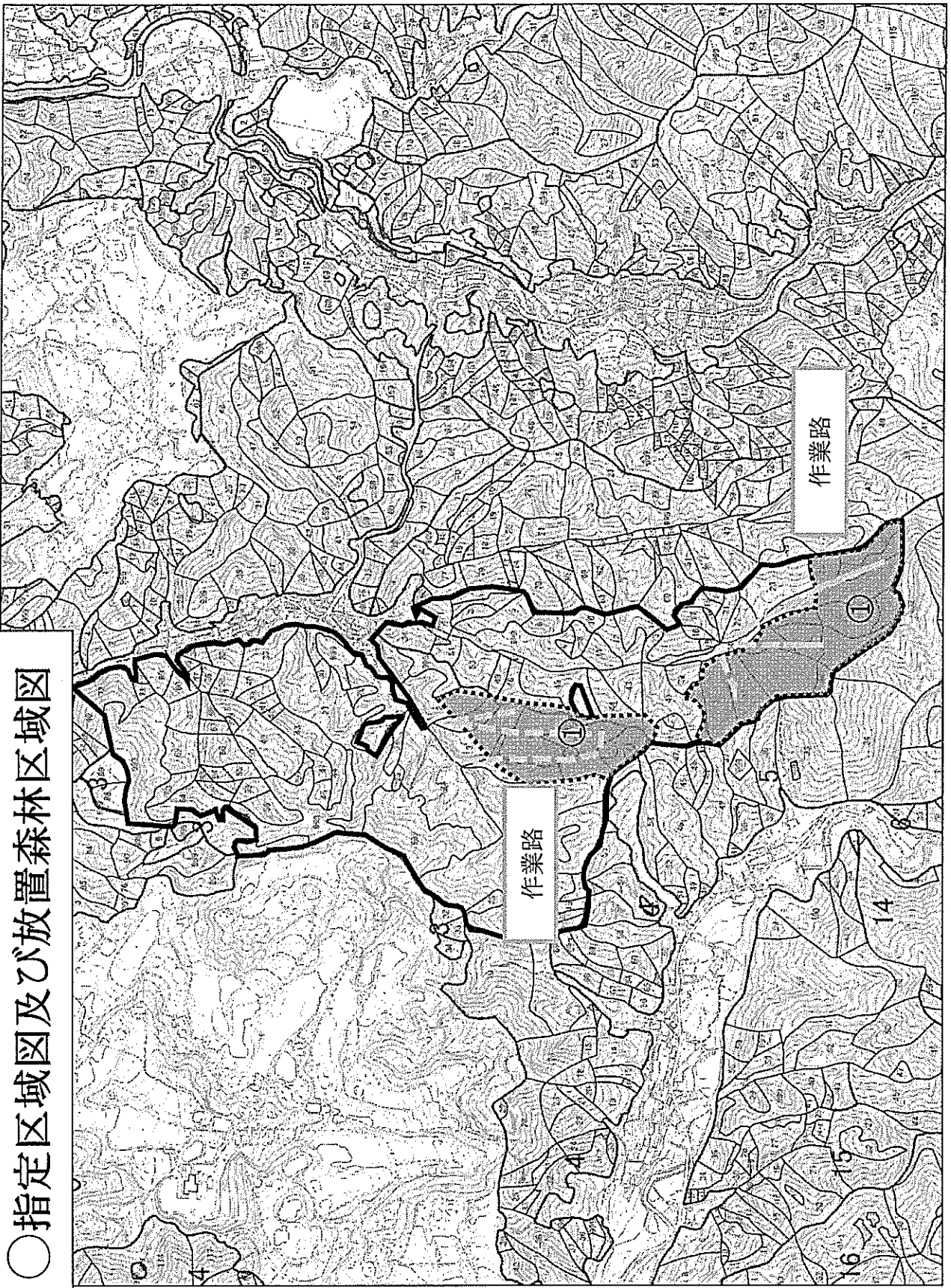
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



整理番号	21
市町村名	和泉市
地区名	坪井町

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 和泉市坪井町88番地ほか
- ・林班名 Y19、Y20、Y22林班
- ・区域面積 約109ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林の人工林率は比較的高く、人工林は主に5～10齢級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約150m～470m
 - 東向き及び北向き斜面
 - 傾斜 25～50°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 周辺に集落はないが、地域の東側には府道「槇尾仏並線」が、また、地域内には林道「箕輪支線」が通っている。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：外 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：木材生産、生活環境保全

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に5～10歳級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、下層植生もあまり見られない薄暗い状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行うとともに、間伐材の搬出利用に資する作業道などを開設する。

4 区域状況写真



(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



○指定区域図及び放置森林区域図

作業路

C

C

整理番号	22
市町村名	和泉市
地区名	父鬼町①

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 和泉市父鬼町781番地ほか
- ・林班名 M9林班
- ・区域面積 約30ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林の人工林率は高く、人工林は主に5～10歳級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約270m～660m
 - 北向き斜面
 - 傾斜 30～55°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 父鬼町の集落に比較的近く、地域の東側には林道「大岩線」が、また、その延長上に自然公園管理道が通っている。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：内 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：水源かん養、木材生産、生活環境保全

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に5～10歳級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、全体的に薄暗く、一部下層植生もあまり見られない状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止などを目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行う。

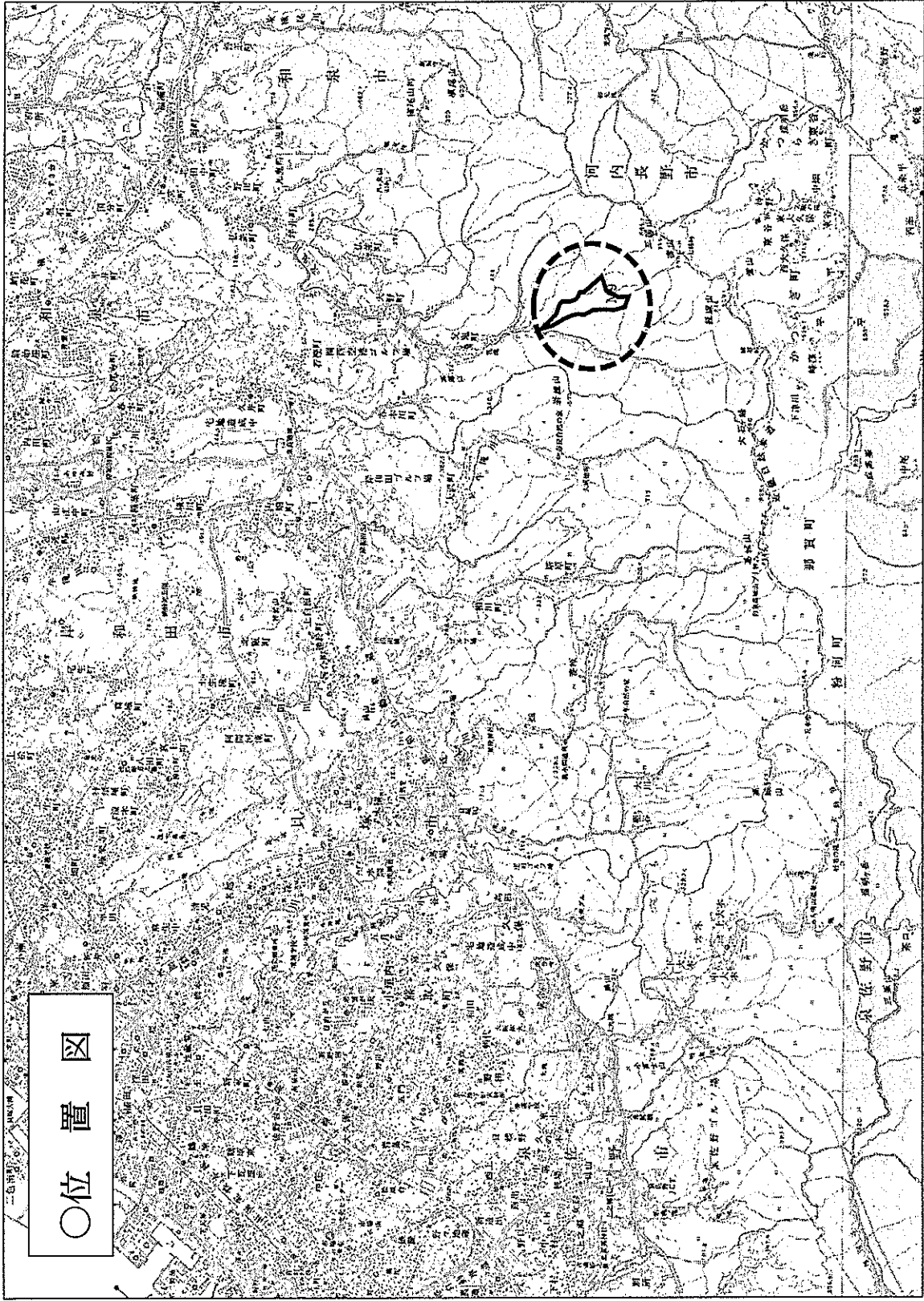
4 区域状況



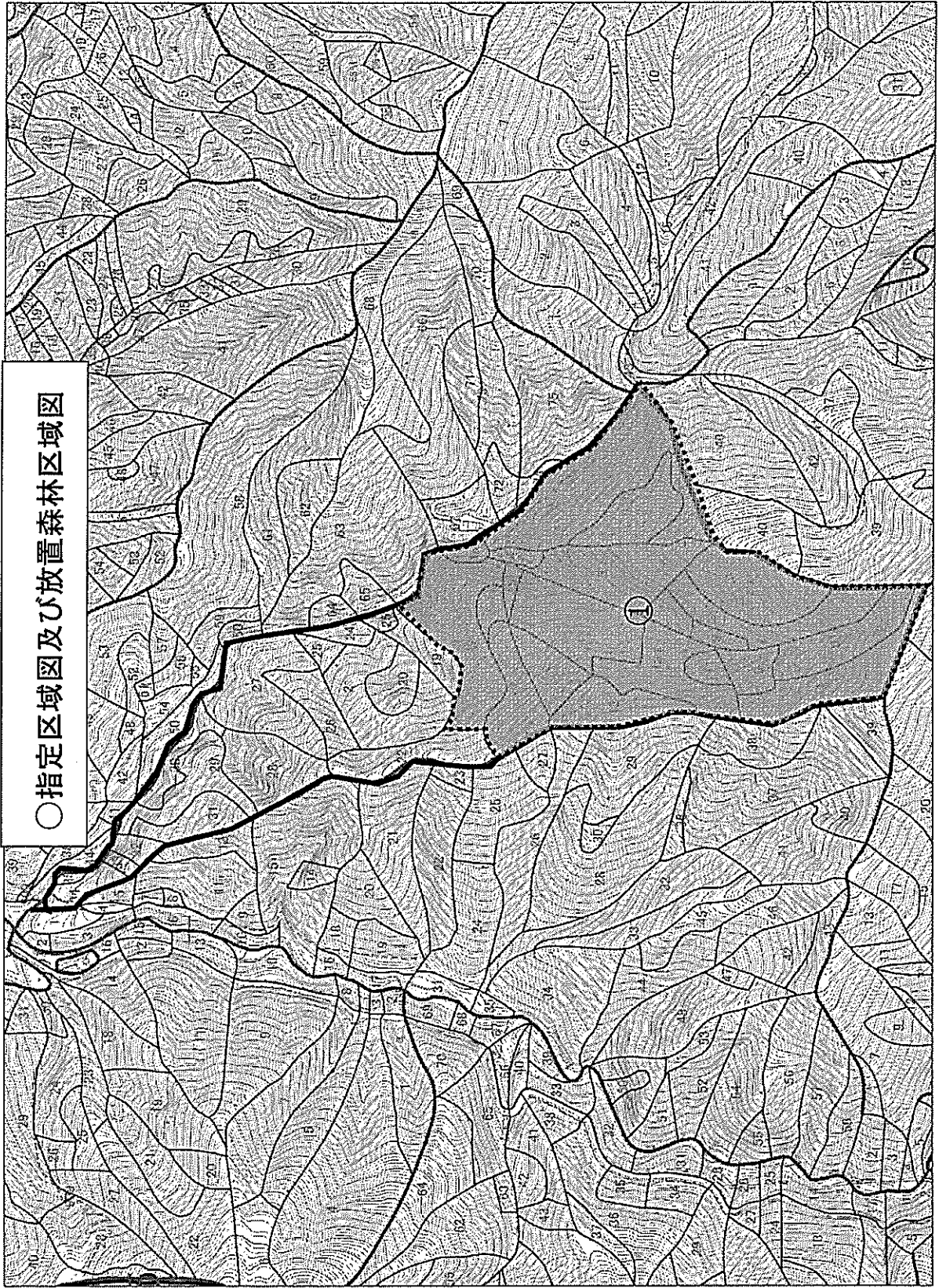
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



○指定区域図及び放置森林区域図

(

(

整理番号	23
市町村名	和泉市
地区名	父鬼町

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 和泉市父鬼町937番地ほか
- ・林班名 M18林班
- ・区域面積 約80ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林の人工林率は高く、人工林は主に6～10歳級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約 360m～690m
 - 北向き斜面
 - 傾斜 25～45° 程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 父鬼町の集落から離れているが、地域の東側には「国道480号線」が通っている。また、国道から当該地域に進入する既設の作業道がある
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：内 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：木材生産、生活環境保全

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に6～10歳級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、下層植生もあまり見られない薄暗い状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行うとともに、間伐材の搬出利用に資する作業道などを開設する。

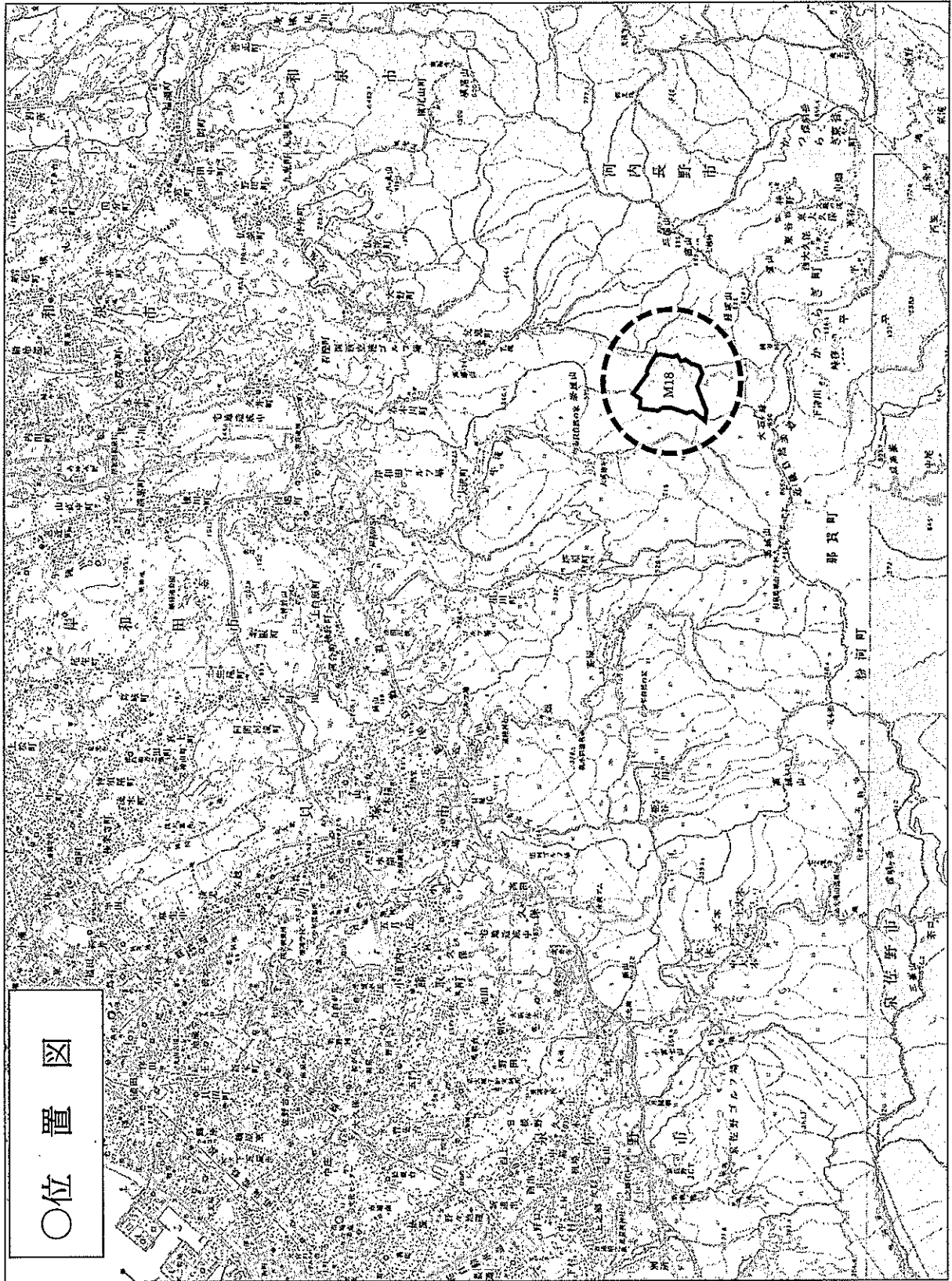
4. 区域状況写真



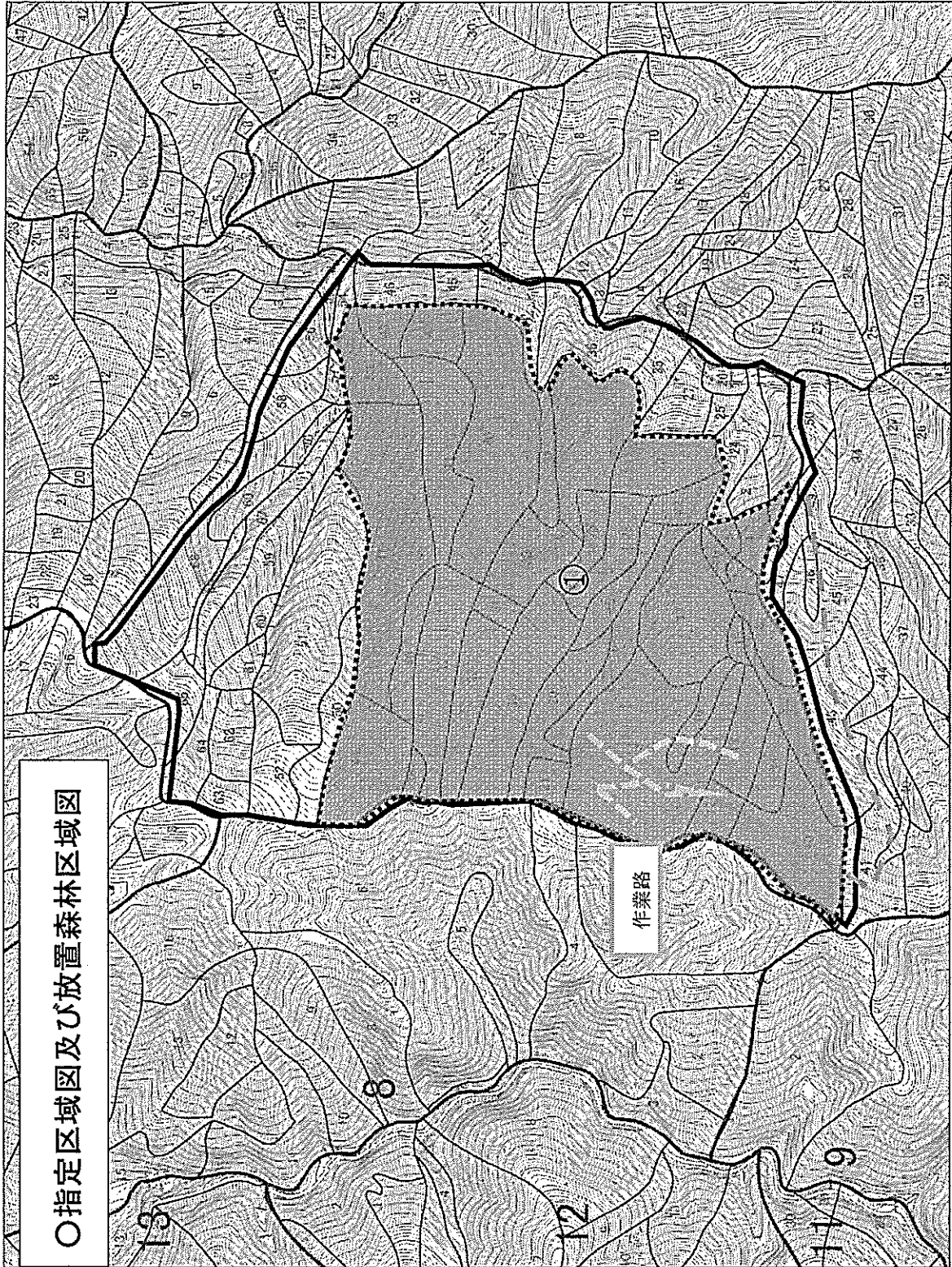
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



整理番号	24
市町村名	岸和田市
地区名	大沢町

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 岸和田市大沢町1983番地ほか
- ・林班名 18林班
- ・区域面積 約67ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林の人工林率は比較的高く、人工林は主に5～12歳級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約260m～660m
 - 西向き斜面
 - 傾斜 25～45°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 大沢町の集落から少し離れており、地域内には林道「シガ谷」線、「塔原線」が通っている。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：内 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：木材生産、生活環境保全、保健文化

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に5～12歳級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、下層植生もあまり見られない薄暗い状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行うとともに、間伐材の搬出利用に資する作業道などを開設する。

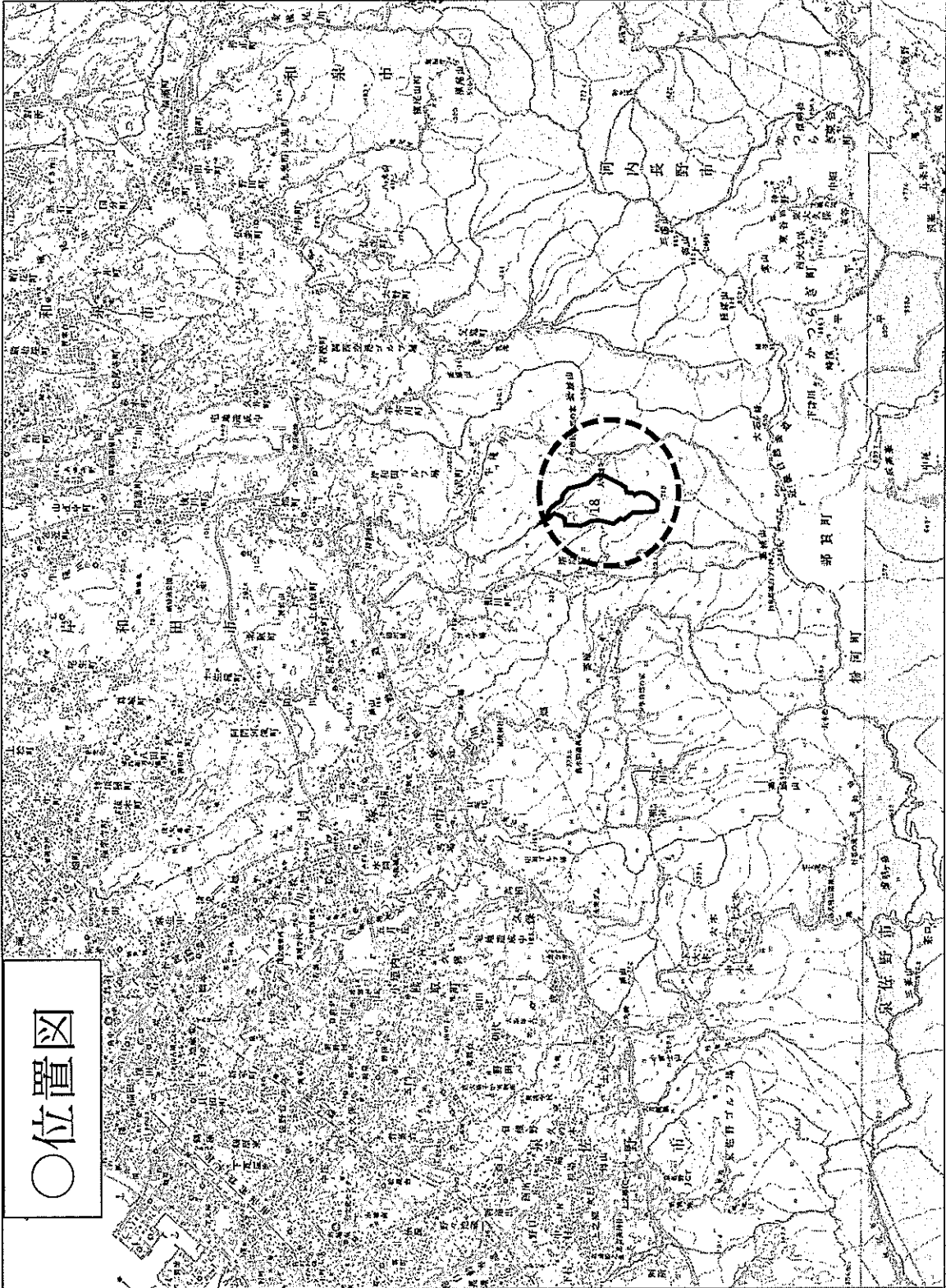
4. 区域状況写真



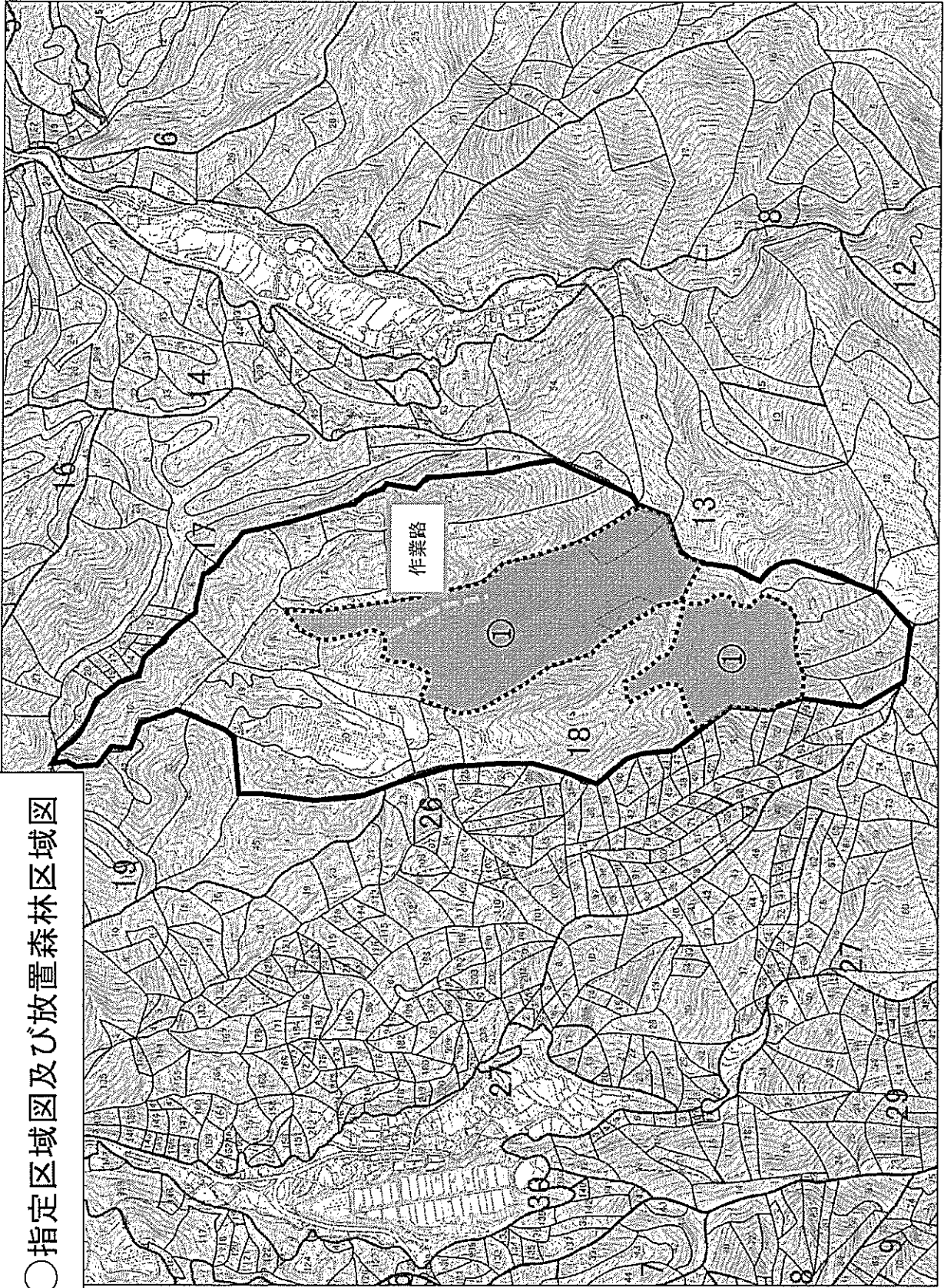
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



整理番号	25
市町村名	貝塚市
地区名	蕎原町

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 貝塚市蕎原町1382-19番地ほか
- ・林班名 16, 17, 18, 19, 25林班
- ・区域面積 約198ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林の人工林率は高く、人工林は主に5～12歳級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約160m～730m
 - 北向き及び南向き斜面
 - 傾斜 25～50°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 地域内には区域を縦断する既設の作業道が通っている。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：一部内 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：水源かん養、木材生産、生活環境保全

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に5～12歳級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、全体的薄暗く、一部下層植生もあまり見られない状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

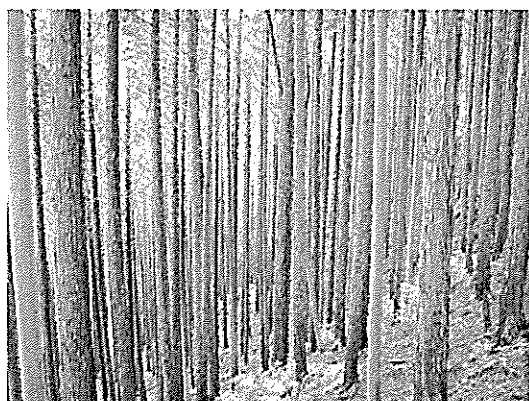
〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行うとともに、間伐材の搬出利用に資する作業道などを開設する。

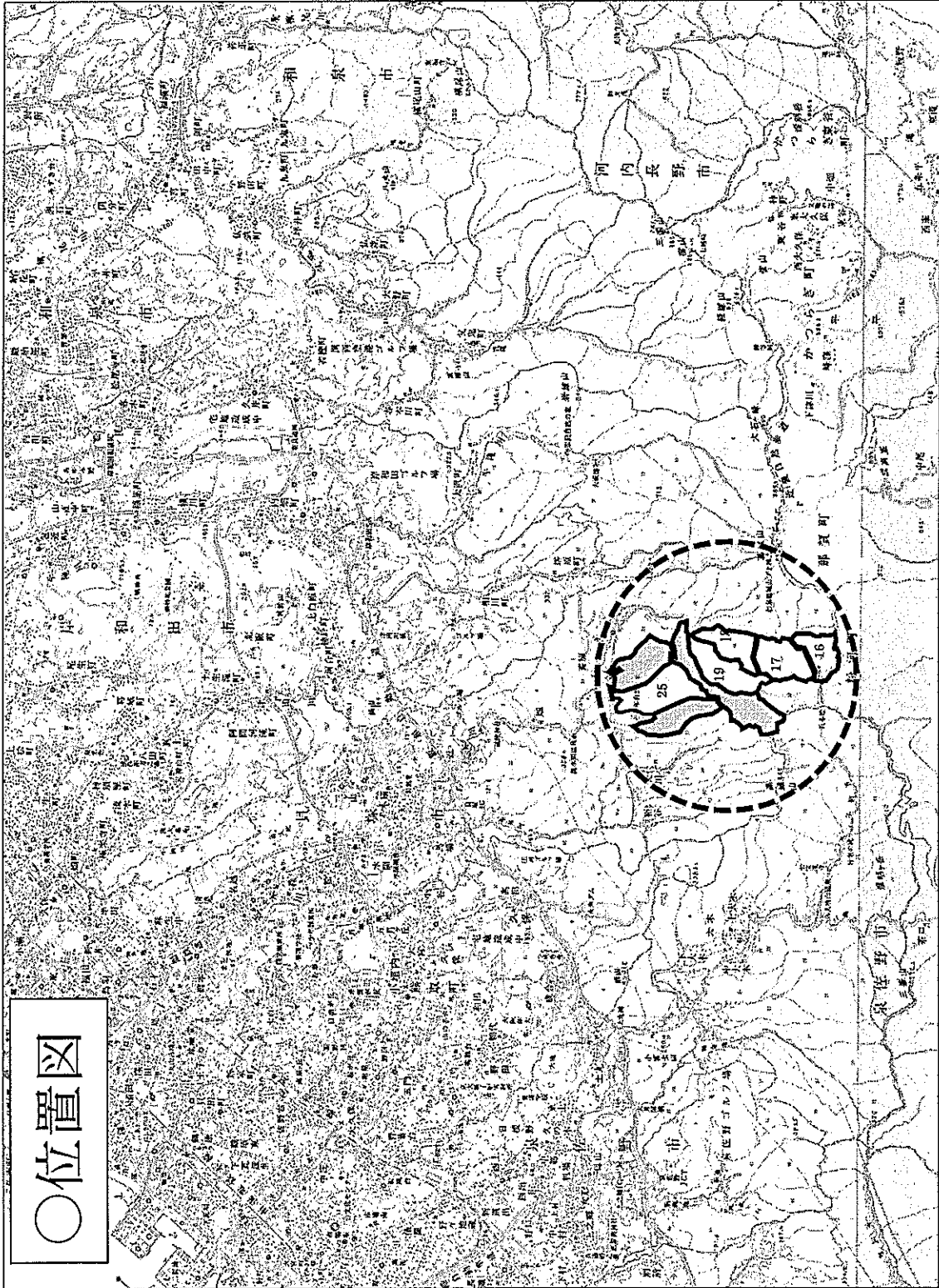
4 区域状況写真



(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



整理番号	26
市町村名	貝塚市
地区名	木積町

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 貝塚市木積町2046-1番地ほか
- ・林班名 28林班
- ・区域面積 約50ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林は天然林が多く、一部に見られる人工林は主に6～8齢級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約130m～240m
 - 西向き斜面
 - 傾斜 20～40°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 地域の西側には府道「岸和田牛滝山貝塚線」が通っており、奥水間温泉がある。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：外 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：木材生産、山地災害防止、生活環境保全、保健文化

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に6～8齢級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、一部に枯損木も見られる状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行うとともに、間伐材の搬出利用に資する作業道などを開設する。

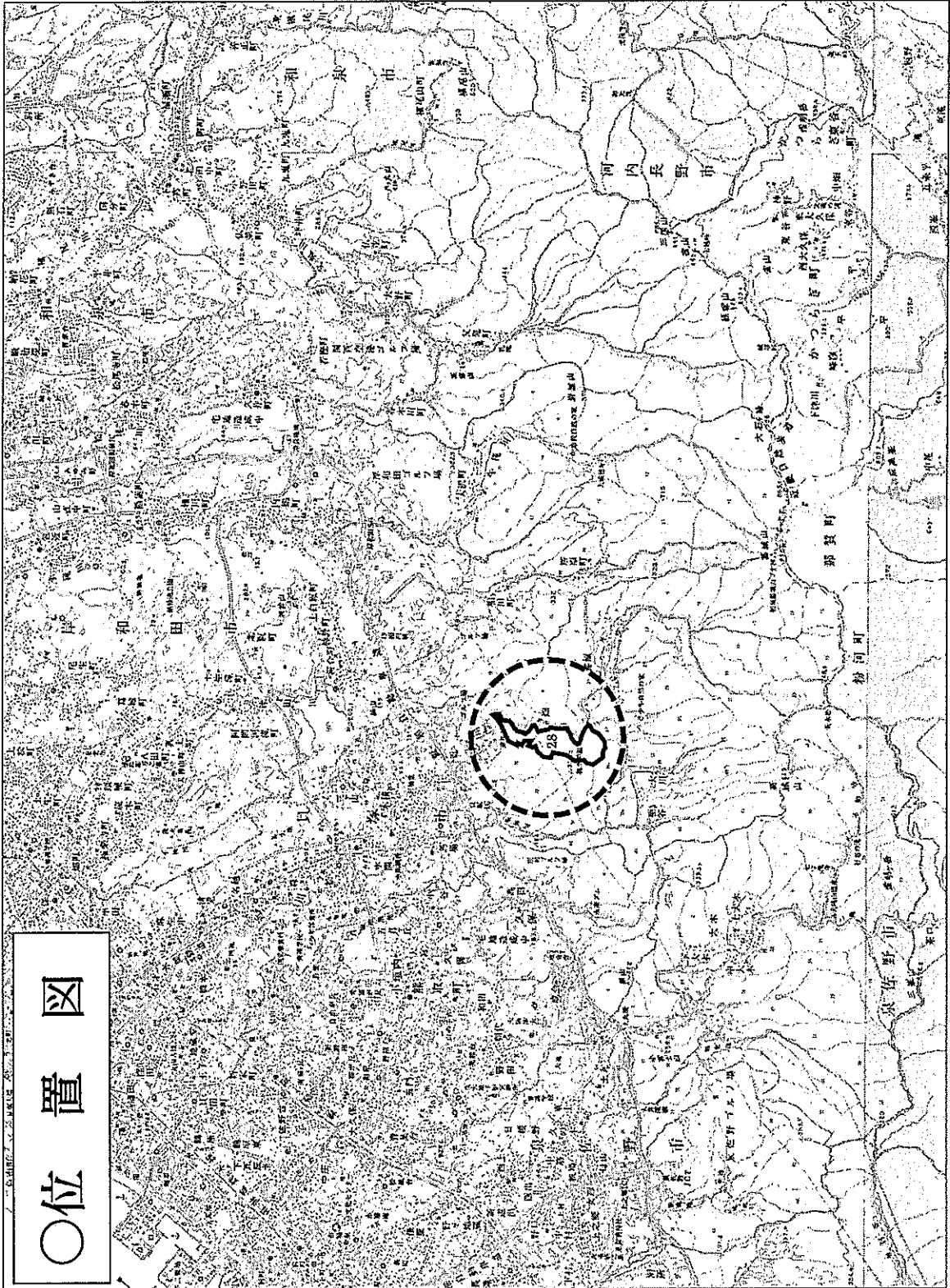
4. 区域状況写真



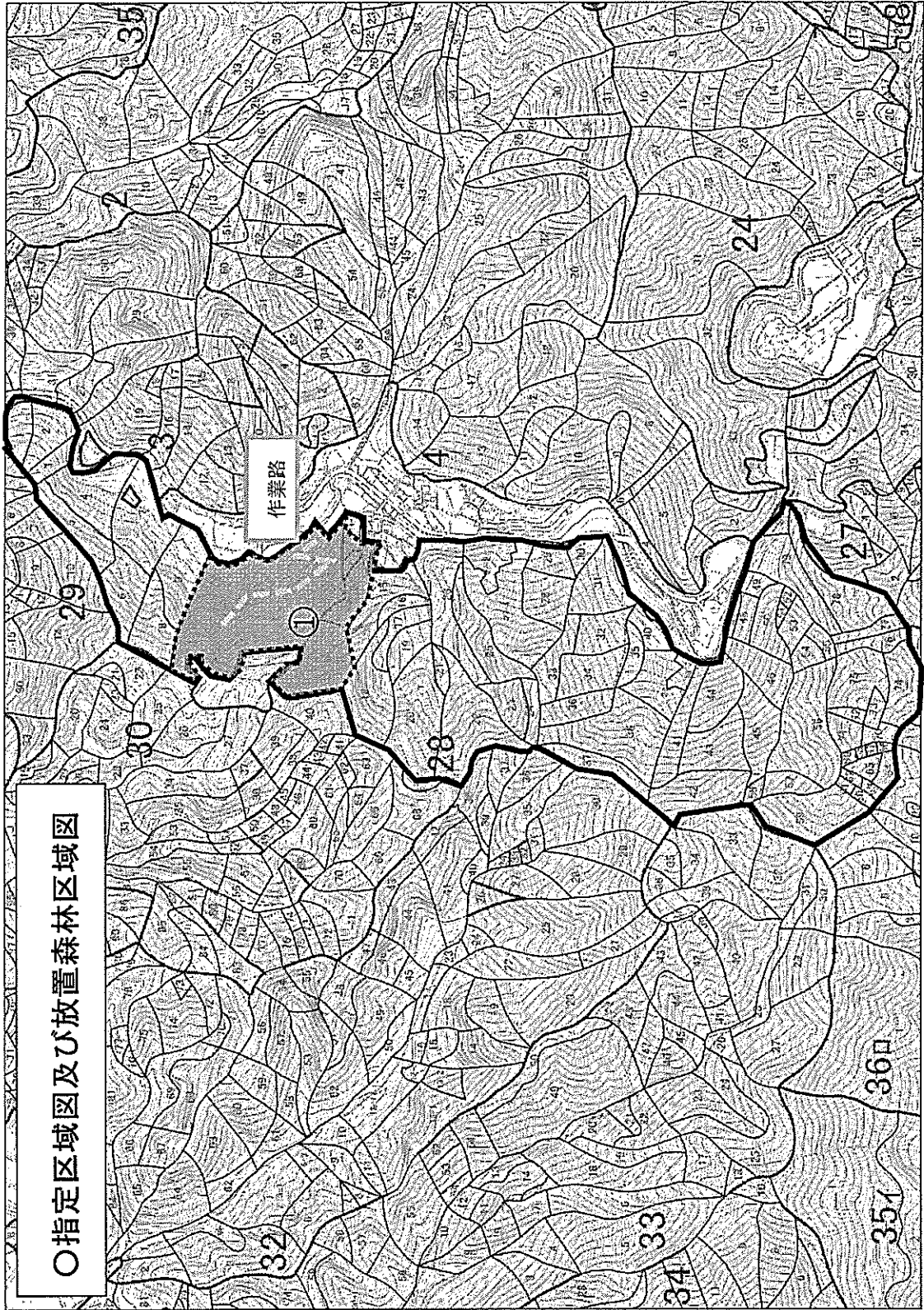
(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



()

()

整理番号	27
市町村名	泉佐野市
地区名	土丸町

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 泉佐野市土丸町1271番地ほか
- ・林班名 25, 26林班
- ・区域面積 約96ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林の人工林率は比較的高く、谷筋を中心に生育している。人工林は主に5～8齢級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約 120m～480m
 - 北向き斜面
 - 傾斜 35～50° 程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 集落から少し離れた釜滝池の上流に位置し、地域内には林道「火打越線」「牛蒡谷線」「奥の谷線」が通っている。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：一部内 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：水源かん養、生活環境保全、保健文化

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に5～8 齢級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、下層植生が乏しい状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行う。

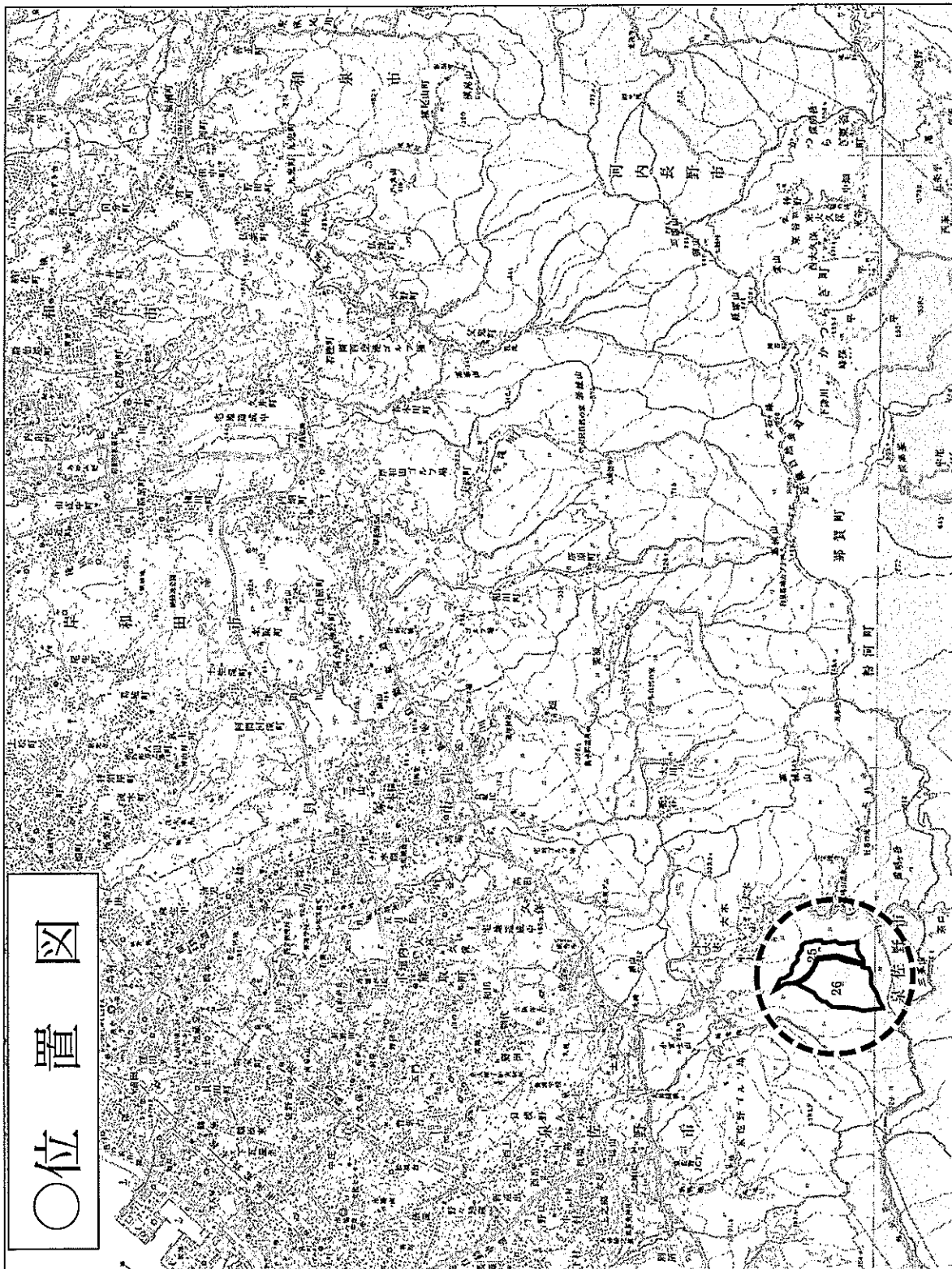
4. 区域状況写真



(添付図面)

○位置図 (1/25,000～1/50,000)

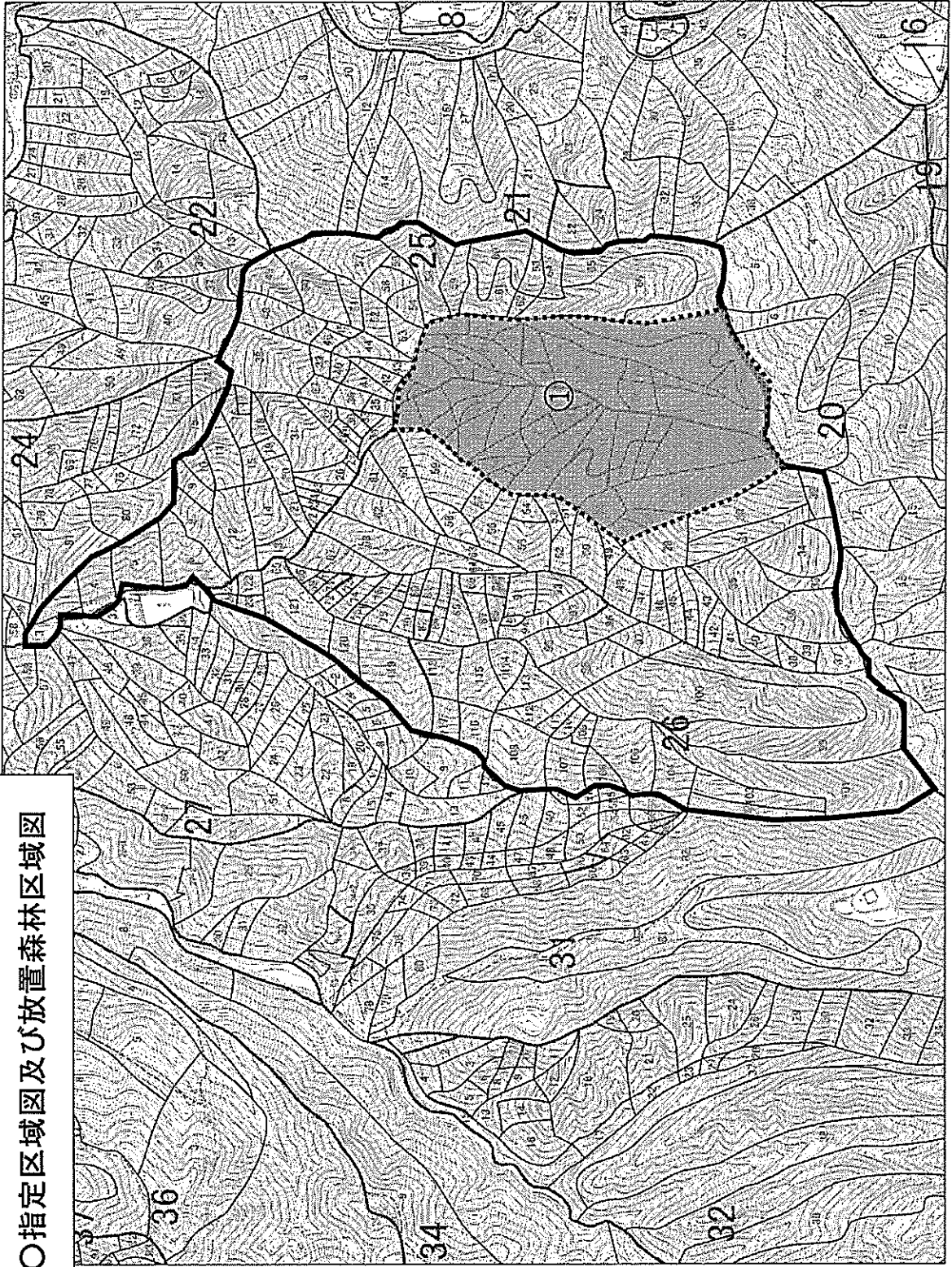
○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5,000～1/13,000)



○位置図



○指定区域図及び放置森林区域図



整理番号	28
市町村名	泉佐野市
地区名	上之郷

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 泉佐野市上之郷3419番地ほか
- ・林班名 46林班
- ・区域面積 約50ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林は天然林が多く、人工林は主に4～8齢級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約40m～110m
 - 北向き斜面
 - 傾斜 25～35°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 東側には意賀美神社が、また、南側には「阪和道」が通っている。また、地域内には林道「滝の池線」「西山線」がある。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：外 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：生活環境保全

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・人工林は主に4～8 齢級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、下層植生もあまり見られない薄暗い状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行うとともに、間伐材の搬出利用に資する作業道などを開設する。

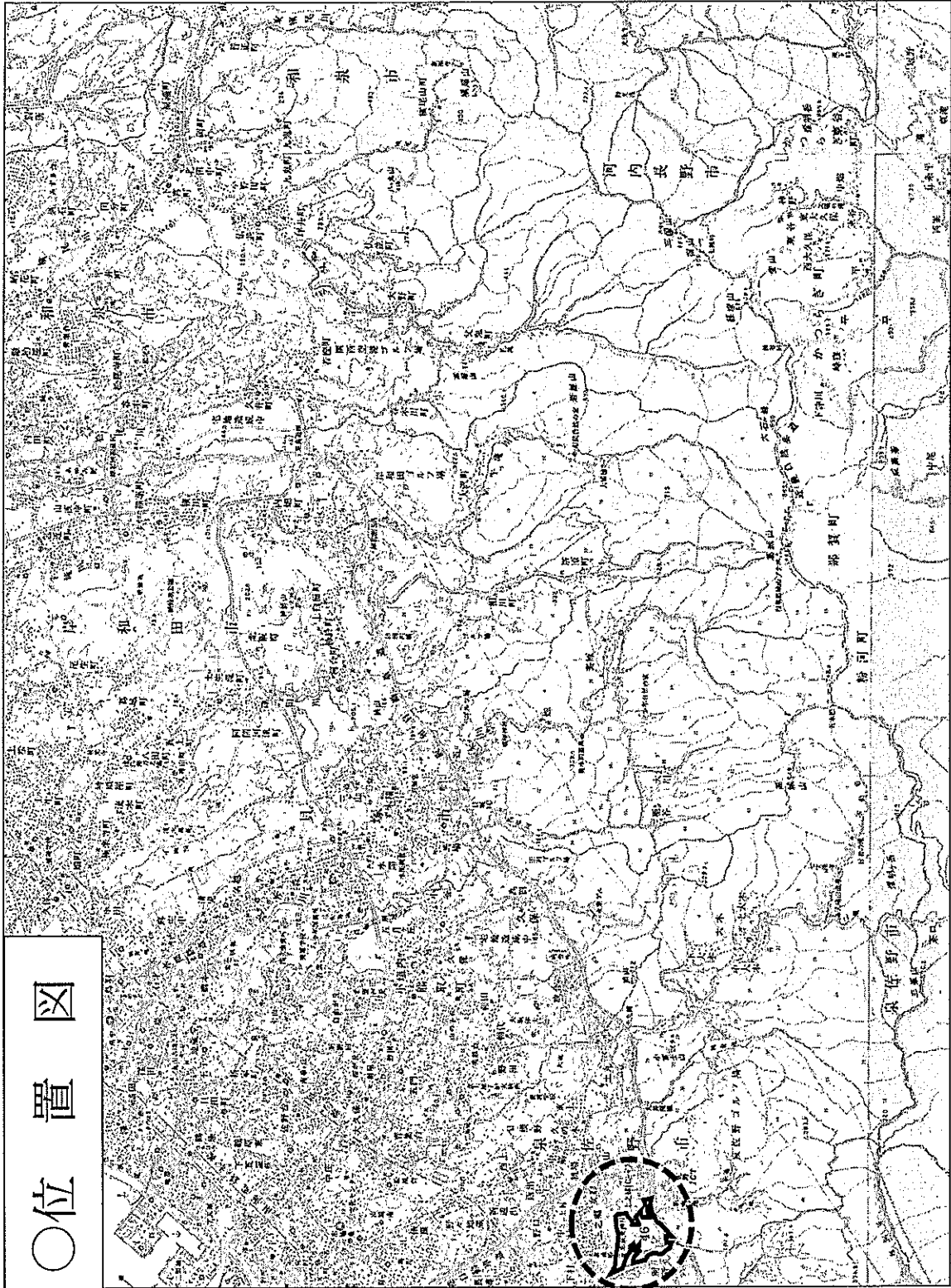
4 区域状況



(添付図面)

○位置図 (1/25, 000～1/50, 000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5, 000～1/13, 000)



○位置図



()

()

整理番号	29
市町村名	泉佐野市
地区名	上之郷②

森林機能再生重点地域 森林整備方針（案）

平成23年12月

大阪府

1 指定対象地域の状況

(1) 指定区域

- ・所在地 泉佐野市上之郷3551番地ほか
- ・林班名 42, 48林班
- ・区域面積 約114ha
- ・指定の範囲 別添「指定区域図」のとおり

(2) 指定対象地域の概況

- ・林況（主要樹種・林齢、人・天別、管理・利用状況 など）
 - ・対象地域の森林は天然林が多く、人工林は主に谷筋に生育し、5～8齢級のスギ・ヒノキが占め、間伐などの手入れを要する林分が多い。
 - ・間伐などの施業が適切に行われていないため一部に溪流の荒廃箇所が見られるなど、森林の荒廃と公益的機能の低下が危惧される。
- ・地形特性（標高、傾斜、方位 など）
 - 標高約80m～410m
 - 北向き斜面
 - 傾斜 25～40°程度
- ・周辺状況（集落・道路への近接度 など）
 - 下流部には農業ため池である「滝の池」があり、地域内には「殿尾谷線」「滝の池線」「大井谷線」が通っている。
- ・地域指定等の状況（公園、近緑、保安林、山災危険地区、森林機能評価 など）
 - 公園：外 近緑：内 保安林：一部
 - 山災危険地区：全域
 - 森林機能評価：生山地災害防止、活環境保全

2 指定地域内の放置森林の状況

(1) 放置森林の位置

別添「放置森林区域図」のとおり

(2) 放置森林の林況等

〔1〕 図面①の区域

- ・主に5～8 齢級のスギ・ヒノキ人工林が占めているが、間伐が遅れて林内が混み合い、下層植生もあまり見られない薄暗い状態となっている。

3 森林整備方針等

(1) 図面①の区域

〔1〕 森林整備の基本的な考え方

- ・山地災害の防止及び木材生産を目的とし、スギ・ヒノキの間伐を行い、健全な人工林育成を目指す。
- ・間伐材の搬出が容易な林道周辺部などでは、間伐材の搬出利用を行う。

〔2〕 森林整備の推進方策

- ・森林整備加速化・林業再生事業や他の公的事業の導入等により、早期に間伐を行う。

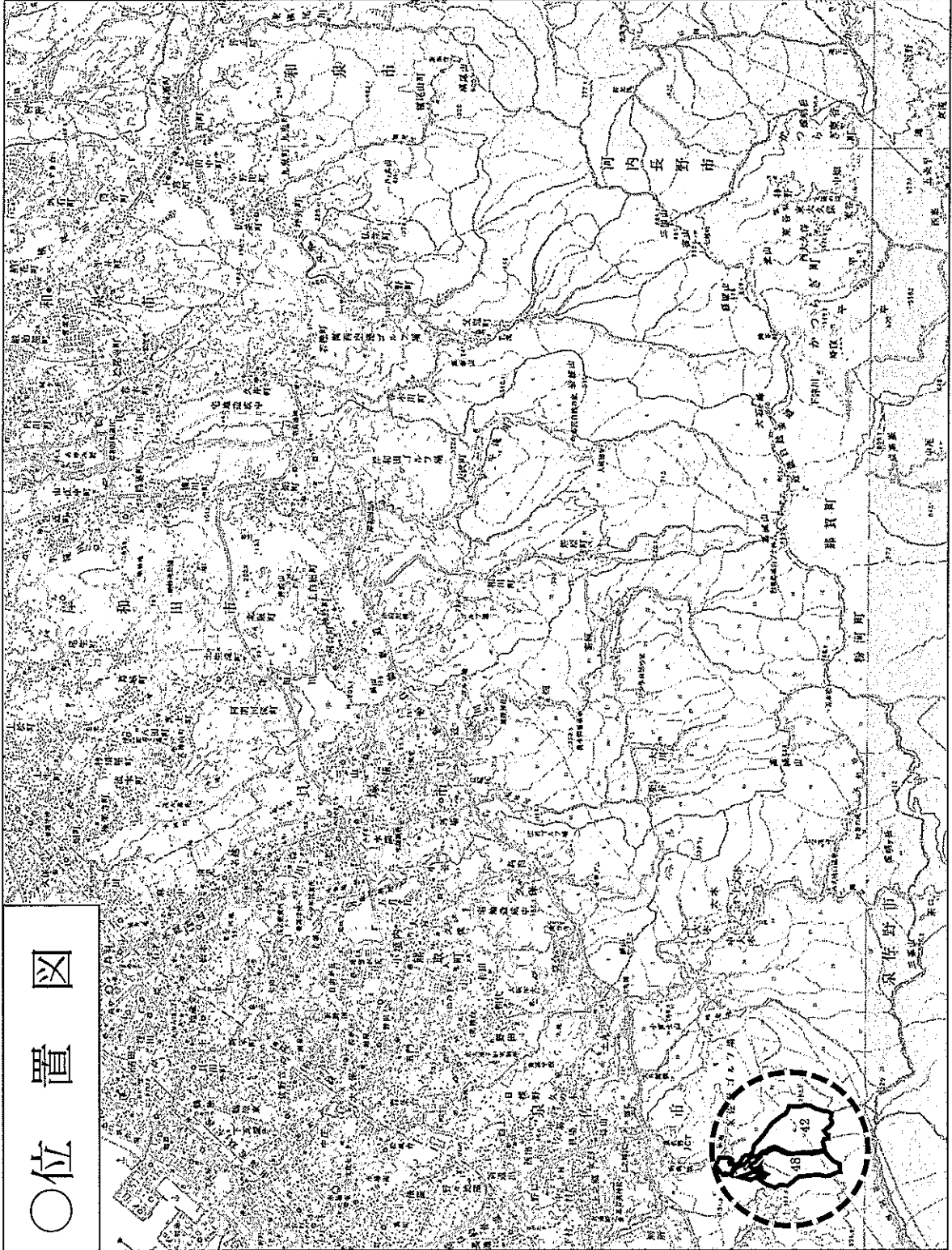
4 区域状況

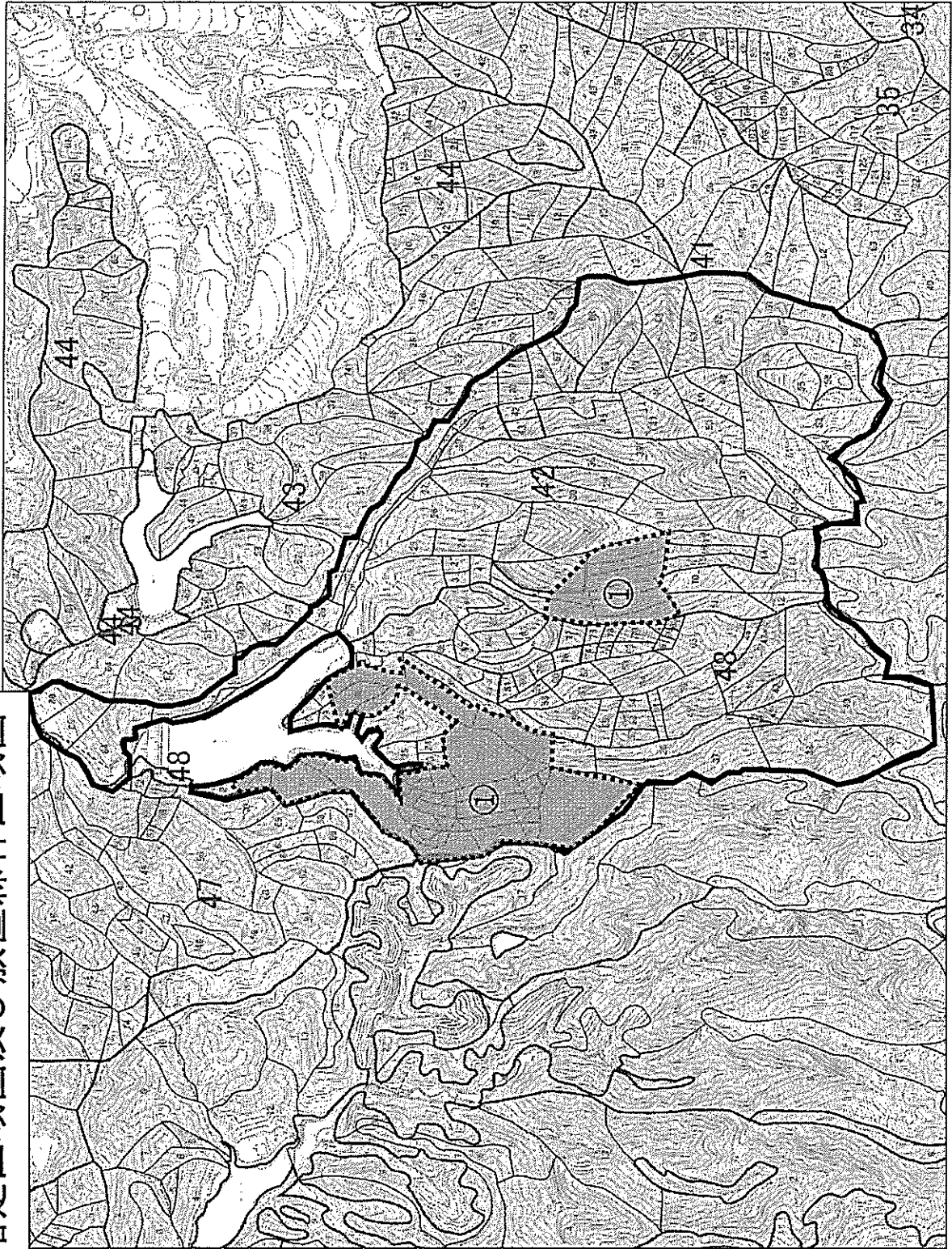


(添付図面)

○位置図 (1/25, 000～1/50, 000)

○指定区域図及び放置森林区域図 (1/5, 000～1/13, 000)





○指定区域図及び放置森林区域図

